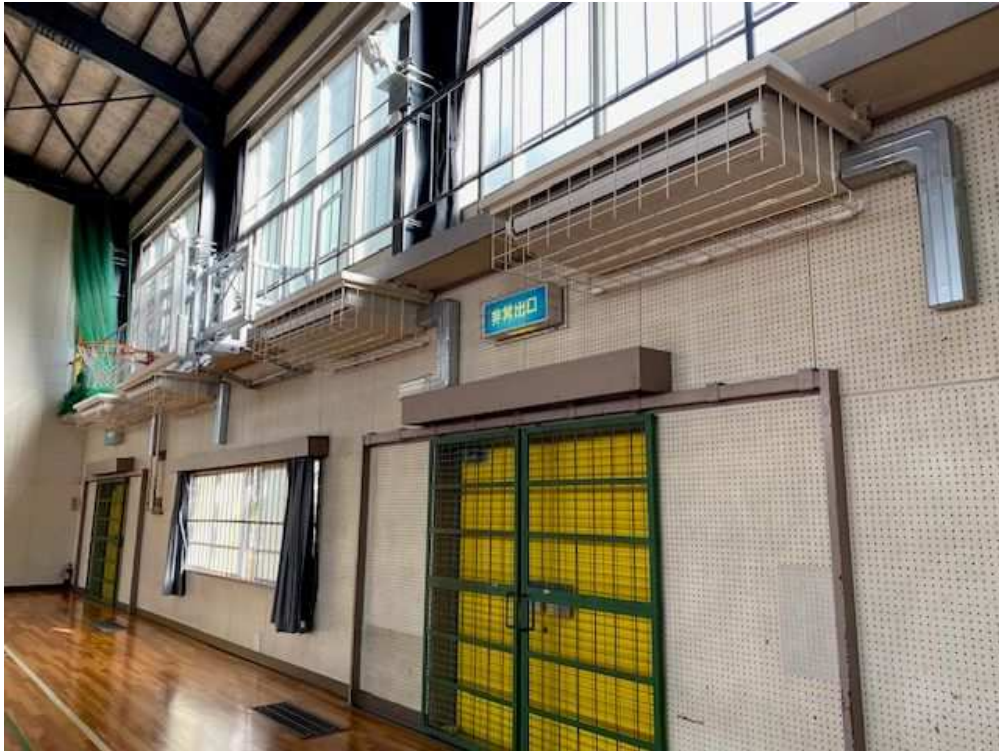


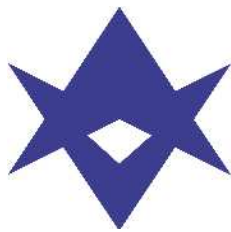
令和7年度
豊田市の教育



豊田市立朝日丘中学校 体育館への空調設備整備

豊田市教育委員会

市勢概要



■ 市 章 （昭和26年11月制定）

豊田市が昔「衣の里」と呼ばれていたことから「衣」の文字を図案化し、旧挙母藩内藤家の紋などに見られる「ひし型」をかたどったもの。



ひまわり



けやき

■ 市の花

ひまわり（昭和40年3月決定）

■ 市の木

けやき（昭和46年3月決定）

■ 姉妹都市

デトロイト市（米国）昭和35年締結
ダービーシャー県・ダービー特別市・南ダービーシャー市（英国）平成10年締結

市制施行 昭和26年3月1日
市役所の位置 豊田市西町3丁目60番地
東経 137度9分24秒
北緯 35度5分00秒
面積 918.32 km²
人口（令和7年5月1日現在）
計 415,209人
男 216,781人
女 198,428人

施行年月日	内 容	地 域	面 積	人 口
明25. 1.29	町制施行	挙 母 町	…km ²	…人
明39. 7. 1	合 併	逢妻村 宮口村 根川村 梅坪村	38.65	…
昭26. 3. 1	市制施行	挙 母 市	38.65	32,400
昭31. 9.30	合 併	高橋村	67.64	42,430
昭34. 1. 1	市名変更	豊 田 市	67.64	43,555
昭39. 3. 1	合 併	上郷町	89.29	72,304
昭40. 9. 1	合 併	高岡町	128.26	107,408
昭42. 4. 1	合 併	猿投町	245.85	143,486
昭45. 4. 1	合 併	松平町	290.12	186,970
平17. 4. 1	合 併	藤岡町、小原村、 足助町、下山村、 旭町、稲武町	918.47	407,682

※平成27年5月1日に市の面積を918.32km²に修正

豊田市民の誓い

（昭和53年3月1日市制27周年記念日に制定）

わたくしたちは、七州をのぞむ美しい山河にかこまれ、
輝かしい衣の里の歴史と伝統をうけつぎながら、
明日に向かって伸びゆく豊田市の市民です。

- 1 緑をはぐくみ、川を大切にして、豊かな自然を愛しましょう。
- 1 スポーツに親しみ、教養を高めて、文化の向上につとめましょう。
- 1 元気で働き、若い力をそだてて、幸せな家庭をつくりましょう。
- 1 互いに助けあい、心の輪をひろげて、あたたかい町をつくりましょう。
- 1 いのちを尊び、きまりを守って、住みよい社会をつくりましょう。

シンボルマークの趣旨：「豊田市の花『ひまわり』の種をモチーフに、本文の5項目を明るいう線で表し、実践活動を通して、わたくしたち市民の手で、豊田市を未来に向かって育て伸ばそう」という意味を表しています。

目 次

I	教育行財政	
1	教育長・教育委員	1
2	豊田市教育大綱	2
3	市施政方針（教育分野）	4
4	教育行政計画	5
5	教育委員会組織図	9
6	教育委員会職員	11
7	市長への事務移管・事務の委任及び補助執行	12
8	分掌事務	14
9	教育予算	17
II	幼児教育・学校教育	
1	学校教育目標	18
2	こども園（幼稚園認可）教育	22
3	小中学校教育	23
4	豊田特別支援学校の教育	32
5	保健・給食	34
6	（公財）豊田市学校給食協会	37
7	就学・奨学制度	38
8	施設と整備状況	41
9	青少年相談センター「パルクとよた」	45
10	豊田市教育センター	47
III	生涯学習・次世代育成	
1	生涯学習	52
2	青少年教育	54
3	図書館	56
IV	附	
1	豊田市教育行政の沿革	61
2	附属機関の委員	68
3	児童生徒数と学校数の推移	70
4	市内の学校（園）の状況	71
5	教育施設一覧	77

I 教育行財政

1 教育長・教育委員



教 育 長
山 本 浩 司



教育長職務代理者
榊 原 昌 子



委 員
天 野 勝 美



委 員
佐 伯 英 恵



委 員
吉 田 貴 子



委 員
原 紳 也

令和7年10月1日現在

職 名	氏 名	任 期
教育長	やま もと ひろ し 司 山 本 浩 司	平成30年 4月 1日就任 令和 9年 3月31日まで
教育長 職務代理者	さかき ばら まさ こ 子 榊 原 昌 子	令和元年10月 3日就任 令和 9年10月 2日まで
委 員	あま の かつ み 美 天 野 勝 美	平成28年10月 1日就任 令和10年 9月30日まで
委 員	さ えき はな え 恵 佐 伯 英 恵	平成29年10月 1日就任 令和11年 9月30日まで
委 員	よし だ たか こ 子 吉 田 貴 子	令和 4年10月 1日就任 令和 8年 9月30日まで
委 員	はら しん や 也 原 紳 也	令和 6年10月 1日就任 令和10年 9月30日まで

※教育長職務代理者は、教育長の指名により変更することがあります。

2 豊田市教育大綱

第3期豊田市教育大綱

■基本理念

多様な市民一人ひとりが自ら学び、地域と共に育ち合う教育の実現

本市は、世代、性別、職業、経験、文化、言語等が異なる多様な市民が、人と人、人と地域のつながりを深め、生かし合う中で、多様な価値や可能性を創り出し、暮らしを楽しむことができるまちづくりをめざします。

こうしたまちづくりの主役となる市民が、夢や希望を持ち、豊かな人生を送るためには、一人ひとりが、家庭・学校・地域等において、生涯にわたり、自ら学習活動やスポーツ・文化活動に取り組み、多様な個性や能力を向上させることはもとより、それぞれの強みを生かしながら共働によるまちづくりを進め、地域と共に育ち合うことが肝要です。

このような考えの下、本市は、「多様な市民一人ひとりが自ら学び、地域と共に育ち合う教育の実現」を教育行政の基本理念とし、生涯を通じて学び・育ち続ける市民の活動を支援します。

■めざす人物像

基本理念を踏まえながら、ふれあい豊かな地域社会づくりの目標である「豊田市民の誓い」を道しるべに、本市の教育としてめざす人物像を明示します。

○生涯にわたって、自ら楽しく学び・育ち続ける人

主体的に学び、考え、行動していく力を身に付け、健やかな体と豊かな心を育むとともに、人や地域との関わりの中で自分らしさを生かしながら成長する喜びを感じ、生涯にわたって自ら楽しく学び・育ち続けることが大切です。

○夢に向かって挑戦し、未来を切り拓く人

個人のライフスタイルや価値観が多様化する中、将来に夢を抱き、困難な状況においても、それぞれの課題に主体的に取り組みながら夢を追い続け、仲間と共に新しい価値を創り出しながら未来を切り拓いていくことが大切です。

○豊田市の多様な魅力を分かち合い、次代へ継承・発信する人

持続可能な社会を築いていく上で、本市の豊かな自然、多様な歴史・文化といった地域資源に親しみながら、まちの魅力に気づき、分かち合うとともに、誇りと愛情を持って次代へ継承・発信していくことが大切です。

○互いに認め合い、助け合いながら、共働によるまちづくりに取り組む人

かけがえのない自他の命を尊び、多様な個性や立場を認め合い、助け合いながら、人と人、人と地域とのあたたかなつながりを深めるとともに、地域社会の一員としての自覚を高め、共働してよりよいまちづくりに取り組むことが大切です。

■めざすべき教育の姿

めざす人物像を実現するため、本市としてめざすべき教育の姿を掲げます。

○自らの可能性を広げる力の育成

産業構造の変革、人々の働き方やライフスタイルの変化等、今後様々に社会状況が変化する中、激動の時代を豊かに生きるためには、誰もが人間ならではの感性や創造性を発揮し、自らの可能性を最大化していくための力が必要です。主体的・対話的で深い学びの視点から、知識・技能の習得に加え、未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力を育成し、学びに向かう力や人間性を育みます。

○誰もが安心して自分らしく学べる場の確保

市民が多様な個性・能力を伸ばし、豊かな人生を過ごすことができるようにするためには、一人ひとりに、それぞれの能力に応じた教育機会を確保することが必要です。障がいの有無や日本語教育の必要性、不登校など、多様な観点からのニーズに対応し、誰もが安心して自分らしく学ぶことができるよう、支援体制を充実します。

○郷土を愛し、生涯学び、活躍できる機会の創出

都市と山村、産業と自然、多文化共生等、本市の多様な資源を生かして学習・活動機会を創出するとともに、多様な学習・活動によって地域を愛し、地域資源を受け継ぎ、活用していく人が育っていく、という好循環が生まれる環境づくりをめざします。人生100年時代を見据え、生涯学び、活躍できる機会を創出します。

○家庭・学校・地域の共働の推進

多様なつながりの中から、互いの個性や立場の違いを認め合い、学び合いながら、一人ひとりが力を発揮し、支え合う社会の実現をめざします。家庭・学校・地域が一体となって、地域ぐるみの教育を共働により推進します。

3 市施政方針（教育分野）

令和7年度の具体的な取組

変化の激しい予測困難な社会の中で、本市の多様な資源を生かして新たな魅力や価値を創造し、こどもがミライに希望を持つことができるまちを目指して、取組目標1「こどもが多様な生き方・暮らし方を選択できる」を掲げ、以下の取組を進めてまいります。

あわせて、教育施策の根本的な方針である「教育大綱」の見直しを行ってまいります。

1 地域資源を生かした多様な「遊び・学び・体験」の機会の充実に向けた取組

こどもたちが、地域の大人など多世代とのつながりの中で、文化、スポーツ、ものづくりなどに親しむ様々な機会を提供してまいります。特に中学校の部活動に替わる「とよた地域クラブ活動」については、こどもが安心して参加できるよう、令和8年度からの市内全地域への展開に向けて取組を進めてまいります。また、人生100年時代をいきいきと暮らせるよう、大人に対しては、地域での新たなチャレンジや活躍へとつなげる学び直しの機会を提供してまいります。

2 自ら考え判断する力を育む教育の推進に向けた取組

地域資源を生かし、各小中学校の特色ある授業でふるさとの魅力をこどもたちに伝えられるよう、博物館のアクティブ・ラーニングツアー等と連携した取組や矢作川流域学習プログラムなどのメニューをより活用しやすくした「WE LOVE とよた教育プログラム」を実施してまいります。

また、児童生徒一人ひとりに応じた学習と、こども同士や地域の人々などと共に取り組む学習の充実のため、学習用タブレットの更新に向けた準備を計画的に進めていくほか、きめ細やかな教育を推進するため非常勤講師などを適切に配置してまいります。

さらには、新たな学びを進めるため、小中一貫教育など魅力ある教育環境や学校施設の更なる有効活用を検討してまいります。くわえて、安全・安心で快適な教育環境を整えるため、夏の暑さ対策として、令和7年夏までに市内全ての小中学校の体育館・武道場に空調設備を整備するほか、地域体育館への空調設備導入に向けた調査を実施してまいります。

4 教育行政計画

第4次豊田市教育行政計画

(1) 計画策定の趣旨

教育は、個々人の人格を磨いて個性・能力を開花させることで、一人ひとりの人生を豊かにするとともに、地域の持続的な発展を担う人材の育ちをも支えることから、重要な社会基盤の一つです。

また、人生100年時代の到来や、超スマート社会（Society5.0）の実現に向けた急速な技術革新など、社会が大きな転換点を迎える中、全ての人が豊かな人生を生き抜くために必要な力を身に付け、活躍できるようにする上で、教育の果たす役割、重要性はますます高まっています。

本市では、「地域ぐるみで学び合い」をキーワードに、教育を学校だけで完結するのではなく、学校と家庭、地域が連携・共働しながら子どもたちを育む社会に開かれた教育課程を推進しています。今後も引き続き、次代を担う子どもたちが、広い視野を持ち、自ら考え、課題を解決していく生き抜く力を培っていくこと、生涯にわたり学び続ける基礎を養うことが求められます。

そこで、第3次豊田市教育行政計画の計画期間の終了に伴い、本市の教育のより一層の振興をめざして、国・社会の動向や本市の現状を十分に踏まえながら、教育行政の方向性を明らかにするとともに、真に必要な取組を着実に推進するため、新たな教育行政計画を策定しました。



（２）計画の位置付け

本計画は、教育基本法第１７条第２項の規定による、地域の実情に応じた教育の振興のための基本的な計画である「教育振興基本計画」として位置付けるとともに、学校教育分野を中心とした、本市の教育行政における基本的な計画です。

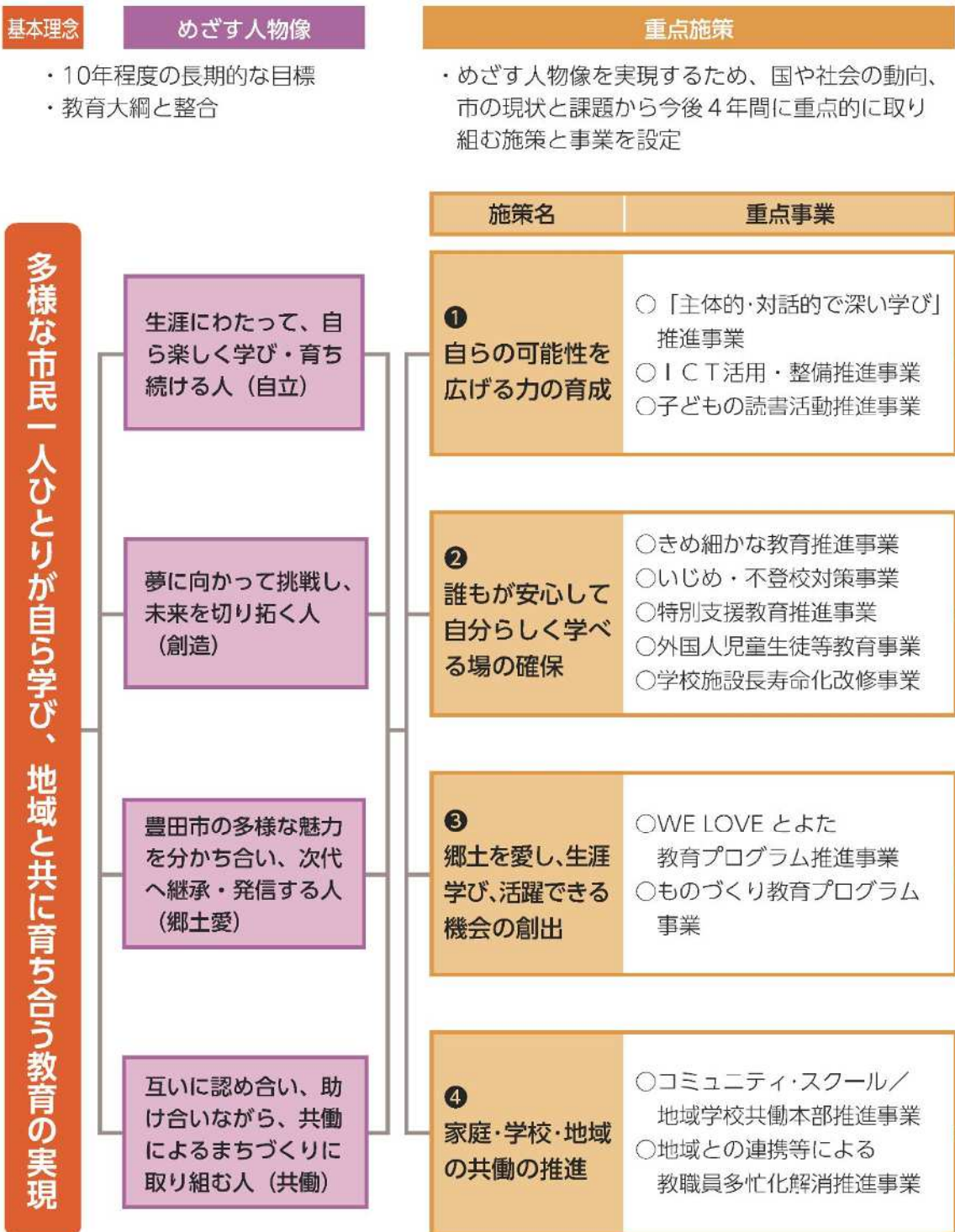
この計画は、本市のまちづくりの方向性を明らかにする豊田市総合計画を上位計画とする教育分野の個別計画であるとともに、市長が定める教育政策の根本的な方針である豊田市教育大綱を実現するための具体的な行動計画です。

（３）計画期間

この計画の対象期間は、２０２２年度から２０２５年度までの４年間とします。



(4) 計画の体系



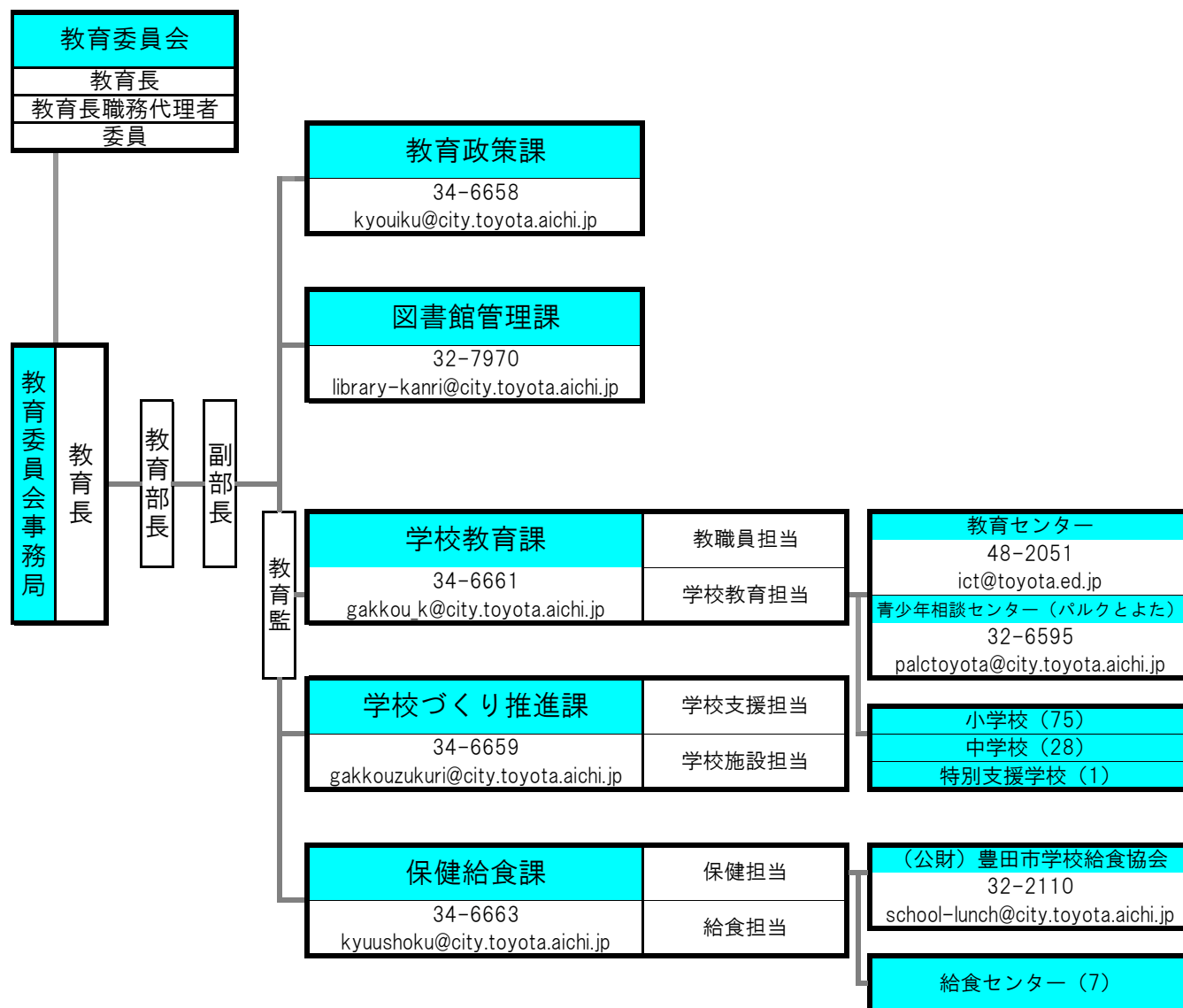
基本施策

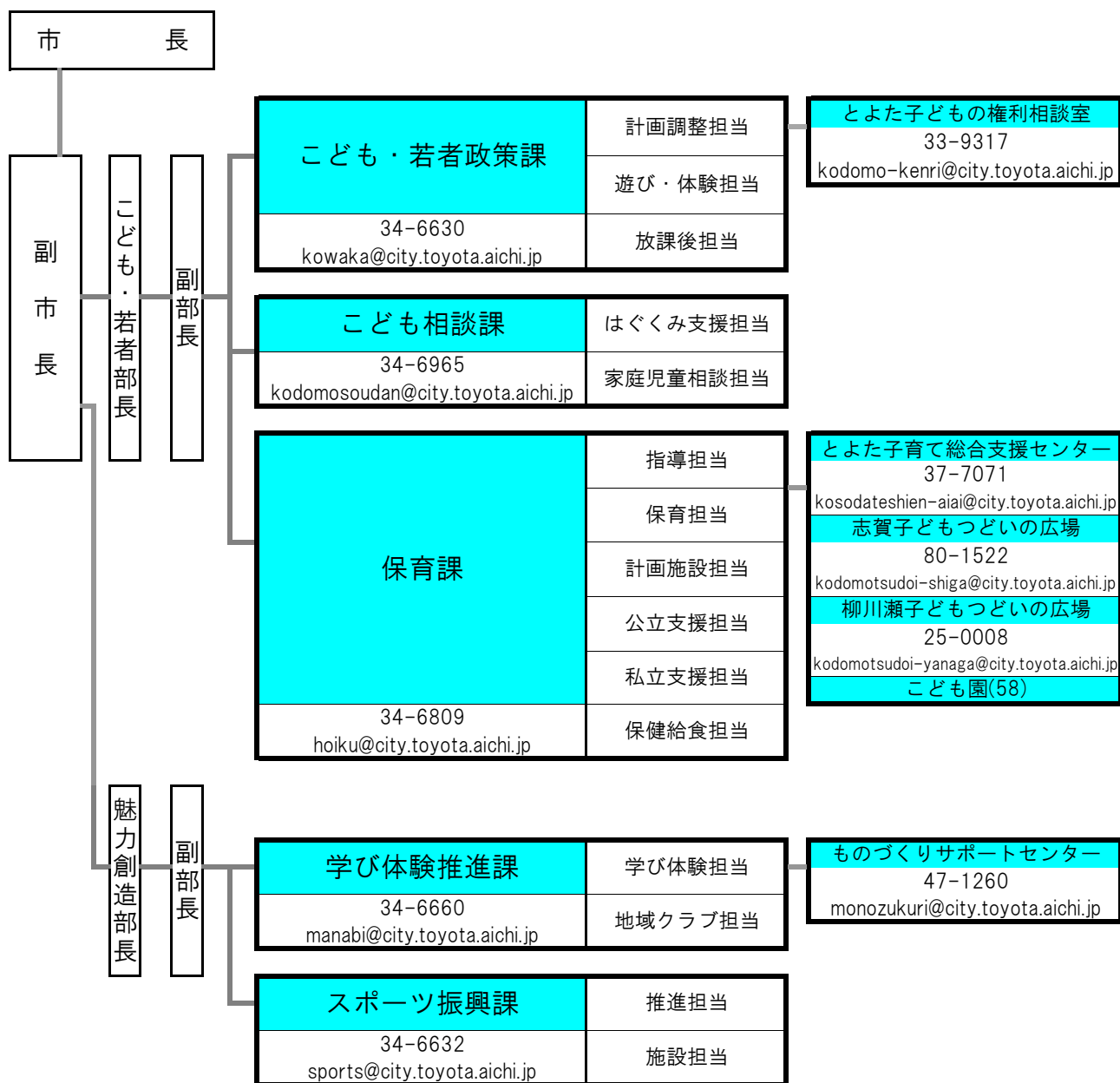
- ・めざす人物像の実現に向けた主要な施策と事業
- ・施策名は、第8次豊田市総合計画の施策体系に準ずる

施策名	施策の柱
①生き抜く力を育む学校教育の推進	①学びのつながりや地域とのつながりを重視した教育の推進
	②確かな学力を育む教育の推進
	③豊かな人間性を育む教育の推進
	④たくましく生きるための健康・体力を育む教育の推進
②安全・安心で快適に学べる教育環境の充実	①学校施設の環境の充実と整備の推進
	②給食調理環境の整備
	③中央図書館の再整備
③暮らしを豊かにする学びの支援	①市民の活躍を支援する学びの場の充実
	②図書資料等を通じた出会いと交流の促進と課題解決の支援
	③子どもの読書活動の推進
④地域による次世代人材の育成の促進	①小・中学生が主体的に活動できる機会の充実
	②高校生・大学生の社会参加活動の促進
	③自立に困難を抱える若者の支援
	④家庭教育力の向上
⑤まちへの誇りや愛着につながるものづくり学習の推進	①ものづくりや科学に興味・関心を高める機会の充実
	②高度なものづくりや科学を学ぶ機会の充実

5 教育委員会組織図

市外局番（0565）





6 教育委員会職員

(1) 職員一覧表

(令和7年5月1日現在)

	総人数	行政職員								技能労務職員				指導主事	主任主査
		参事	副参事	主幹	副主幹	主査監	主任主査	事務・技術系	小計	班長	公務手	調理員	小計		
教 育 部	3	1	2						3						
教 育 政 策 課	9			2	1		2	2	7					2	
図 書 館 管 理 課	5		1		1			2	4						1
学 校 教 育 課	40			7	2		2	7	18					22	
学 校 づ く り 推 進 課	16			1	1		3	11	16						
小・中・特別支援学校	3											3	3		
保 健 給 食 課	22			1	4	1	3	7	16	1		5	6		
派 遣 等	2		1			1			2						
合 計	100	1	4	11	9	2	10	29	66	1	0	8	9	24	1

※ 教育長、会計年度任用職員は計上せず

※ 派遣等は学校給食協会のみ

(豊田市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の規定により派遣された職員)

※ 上記、総人数には休職者、再任用、地方自治法第252条の17第1項によって派遣された職員も含む。

(豊田市職員定数条例の定数外)

(2) 職員定数

豊田市職員定数条例 第2条による定数	教育委員会の事務局の職員	95 人
	教育委員会の所管に属する学校の職員	5 人
	教育委員会の所管に属する学校以外の教育機関の職員	16 人
	合 計	116 人

7 市長への事務移管・事務の委任及び補助執行

【教育委員会から市長への事務移管】

令和２年度以降の教育委員会の管理執行権限について
令和元年１２月市議会で新たに制定された「豊田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例」により、令和２年４月から以下の分野の事務について、管理執行権限が教育委員会から市長に移管された。

- (１) 社会教育機関（豊田市中心図書館を除く。）の設置、管理及び廃止に関する事
と。
- (２) スポーツに関する事（学校における体育に関する事を除く。）。
- (３) 文化に関する事（次号に掲げるものを除く。）。
- (４) 文化財の保護に関する事。

【事務の委任及び補助執行】

(１) 市長が教育委員会に委任する事務

- ① 私立学校(幼稚園を除く。)に関する事。
- ② 豊田市学校給食センターの給食費の額の決定に関する事。

(２) 市長が教育委員会の職員に補助執行させる事務

- ① 教育財産を取得し、及び処分する事。
- ② 教育委員会の所掌に係る事項に関する契約を締結する事。
- ③ 構造改革特別区域法(平成１４年法律第１８９号)第１２条第２項に規定する学校設置会社の設置する学校に関する事。
- ④ 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和３１年法律第１６２号)第１条の３に規定する大綱の策定(変更を含む。)及び同法第１条の４に規定する総合教育会議に関する事。
- ⑤ 教育委員会の所掌に係る公の施設の使用料等及びその所掌に係る行政財産の目的外使用料の徴収、減免及び還付に関する事。
- ⑥ 教職員会館テニスコートの運営管理に関する事。
- ⑦ 豊田市学校給食センターの給食費（幼稚園に係るものを除く。）の徴収等に関する事。
- ⑧ 教育委員会の所掌に係る歳入予算の調定及び収入命令に関する事。
- ⑨ 教育委員会の所掌に係る歳出予算の支出負担行為及び支出命令に関する事。

(３) 教育委員会が市長部局の総務部に属する職員に補助執行させる事務

- ① 情報公開条例第６条第１項に規定する開示請求書の受付に関する事。
- ② 情報公開条例第１８条第３項に規定する手数料の減免に関する事。
- ③ 法第７７条第１項に規定する開示請求書、法第９１条第１項に規定する訂正請求書及び法第９９条第１項に規定する利用停止請求書の受付に関する事。
- ④ 審査請求に関する事。
- ⑤ 訴訟に関する事。

(4) 教育委員会が市長部局の地域活躍部に属する職員に補助執行させる事務

- ① 学齢児童及び生徒の豊田市立学校（豊田市立豊田特別支援学校を除く。）への転入学に関すること。ただし、通学区域外入学を除く。
- ② スクールバス（足助地区のもの及び豊田市立旭中学校に係るものに限る。）の運営管理に関すること。

(5) 教育委員会が市長部局の魅力創造部に属する職員に補助執行させる事務

- ① 社会教育に関する諸施策の企画、調査、研究、実施及び総合調整に関すること。
- ② 青少年のものづくり学習施策の推進及びものづくりサポートセンターの運営管理に関すること。
- ③ 学校開放に関すること。

(6) 教育委員会が市長部局のこども・若者部に属する職員に補助執行させる事務

- ① 家庭教育に関すること。
- ② 青少年の社会教育活動の支援に関すること。
- ③ 豊田市青少年育成施設の管理運営に関すること。
- ④ こども・若者総合相談センターの運営業務に関すること。
- ⑤ 豊田市立幼稚園の設置、管理及び廃止に関すること。
- ⑥ 豊田市立幼稚園の財産の管理に関すること。
- ⑦ 豊田市立幼稚園の職員の任免その他の人事に関すること。
- ⑧ 豊田市立幼稚園の入園、転園及び退園に関すること。
- ⑨ 豊田市立幼稚園の組織編制及び保育内容に関すること。
- ⑩ 豊田市立幼稚園の教材等の取扱いに関すること。
- ⑪ 豊田市立幼稚園の園舎その他の施設及び教具その他の設備の整備に関すること。
- ⑫ 豊田市立幼稚園の職員の研修に関すること。
- ⑬ 豊田市立幼稚園の職員及び幼児の保健、安全、厚生及び福利に関すること。
- ⑭ 豊田市立幼稚園の環境衛生に関すること。
- ⑮ 豊田市立幼稚園の給食に関すること。（（１）②に定める場合を除く。）
- ⑯ 幼稚園に係る調査及び指定統計その他統計に関すること。
（豊田市においては、市立幼稚園と保育園の名称をこども園と統一しているが、幼稚園認可の園のみが該当するため、幼稚園としている。）
- ⑰ 幼稚園に係る公印の管理に関すること。

(7) 教育委員会が市長部局の都市整備部に属する職員に補助執行させる事務

教育財産（豊田市立学校設置条例（昭和４０年条例第１号）別表に掲げる小学校、中学校及び特別支援学校並びに豊田市学校給食センター条例（昭和４２年条例第２号）別表に掲げる給食センターを除く。）の維持及び保全に関すること。

(8) 教育委員会が市長部局の市民課に属する職員に補助執行させる事務

学齢児童及び生徒の豊田市立学校（豊田市立豊田特別支援学校を除く。）への転入学に関すること。ただし、通学区域外入学の場合を除く。

8 分掌事務

(1) 教育部の分掌事務

- ・教育委員会の会議及び組織に関すること。
- ・教育行政に関すること。
- ・学校以外の教育施設に関すること。
- ・教職員に関すること。
- ・学校教育の調査研究に関すること。
- ・市立学校に関すること。
- ・学校給食に関すること。

(2) 教育部に属する課の分掌事務

教育政策課	・教育委員会の会議及び委員に関すること。 ・儀式、表彰（児童及び生徒の体育活動及び文化活動に係るものを除く。）及び栄典に関すること。 ・教育委員会の後援等に関すること。 ・教育委員会の公告式及び公印管理に関すること。 ・教育に係る統計及び調査に関すること。 ・教育行政に係る企画立案及び調整に関すること。 ・教育委員会の所管に係る予算及び決算の総括に関すること。 ・教育委員会の所掌事務に係る教育行政に関する相談に関すること。 ・学校誘致及び幼稚園以外の私学振興に関すること。 ・私立高等学校の授業料補助に関すること。 ・豊田市奨学金に関すること。 ・市立学校の規模の適正化に関すること。 ・事務局及び学校以外の教育機関の連絡調整並びに他の所掌に属さない事務に関すること。
図書館管理課	・読書活動の推進に関すること。 ・豊田市図書館協議会の運営に関すること。 ・豊田市中央図書館の施設、設備等の整備に関すること。 ・豊田市中央図書館の運営管理に関すること。 ・図書館資料の収集整理（選書及び除籍を含む。）の決定に関すること。 ・図書館資料の利用及び管理に関すること。
学校教育課	・県費負担教職員（栄養教諭及び学校栄養職員を除く。以下同じ。）の任免、懲戒その他進退の内申に関すること。 ・県費負担教職員のサービスの監督及び勤務成績の評定に関すること。 ・市費負担教職員及び公務手のサービスに関すること。 ・学校の組織編制及び諸行事に関すること。 ・教科書の採択に関すること。 ・教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に関すること。 ・教職員の組織する職員団体に関すること。 ・教職員の研修及び教育指導に関すること。 ・児童及び生徒を対象とする事業等に関すること。 ・市立学校における体育活動及び文化活動並びに部活動に関すること。 ・通学区域の設定、廃止及び変更並びに通学路に関すること。 ・市立学校（特別支援学校を除く。）の通学支援に関すること。 ・就学援助及び就学奨励に関すること。 ・学齢児童及び生徒の就学並びに入学、転学及び退学に関すること。 ・教科書その他教材の配布に関すること。 ・児童及び生徒の体育活動及び文化活動に係る表彰に関すること。 ・家庭、学校及び地域の共働の推進に関すること。

	教育センター ・教育の専門的事項及び技術的事項の調査研究に関すること。 ・教員の研修及び指導力向上に関すること。 ・研究指定校に関すること。 ・学校情報化の推進に関すること。 ・教育センター及び教職員会館の運営管理に関すること。
	青少年相談センター（パルクとよた） ・青少年の相談に関すること。 ・青少年の補導に関すること。 ・いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処に関すること。 ・不登校の児童又は生徒の社会的自立に関すること。 ・特別支援教育に関すること。 ・青少年相談センターの運営管理に関すること。
学校づくり 推進課	・市立学校の予算の執行管理に関すること。 ・市立学校の物品及び備品台帳整備に関すること。 ・市立学校の教材及び教具の整備並びに教材用田畑の賃借に関すること。 ・市立学校の施設、設備及び用地の管理に関すること。 ・市立学校の施設台帳及び財産台帳の整備に関すること。 ・市立学校の施設の目的外使用許可に関すること。 ・市立学校の施設計画及び用地取得に関すること。 ・市立学校の設置及び廃止並びに市立学校に係る事項の変更に関すること。 ・市立学校の施設整備に関すること。
保 健 給 食 課	・市立学校の保健計画及び環境衛生に関すること。 ・児童、生徒及び教職員の健康診断及び健康管理に関すること。 ・市立学校における災害共済給付及び学校事故賠償責任保険に関すること。 ・保健関係団体に関すること。 ・学校給食の運営及び学校給食物資の管理に関すること。 ・県費負担の栄養教諭及び学校栄養職員の任免、懲戒その他進退の内申に関すること。 ・県費負担の栄養教諭及び学校栄養職員のサービスの監督及び勤務成績の評定に関すること。 ・学校給食センターの施設及び設備の整備に関すること。 ・給食関係団体に関すること。
	学校給食センター ・幼児、児童及び生徒の給食実施に関すること。 ・学校給食センターの運営管理に関すること。

（３）関連分掌事務

法 務 課	・情報公開条例第６条第１項に規定する開示請求書の受付に関すること。 ・情報公開条例第１８条第３項に規定する手数料の減免に関すること。 ・法第７７条第１項に規定する開示請求書、法第９１条第１項に規定する訂正請求書及び法第９９条第１項に規定する利用停止請求書の受付に関すること。 ・審査請求に関すること。 ・訴訟に関すること。
各 支 所	・学齢児童及び生徒の豊田市立学校（豊田市立豊田特別支援学校を除く。）への転入学に関すること。ただし、通学区域外入学を除く。 ・スクールバス（足助地区のもの及び豊田市立旭中学校に係るものに限る。）の運営管理に関すること。
学び体験推 進課	・社会教育に関する諸施策の企画、調査、研究、実施及び総合調整に関すること。 ・青少年のものづくり学習施策の推進及びものづくりサポートセンターの運営管理に関すること。

スポーツ振興課	・ 学校開放に関すること。
こども・若者政策課	・ 家庭教育に関すること。 ・ 青少年の社会教育活動の支援に関すること。 ・ 豊田市青少年育成施設の管理運営に関すること。
こども相談課	・ こども・若者総合相談センターの運営業務に関すること。
保 育 課	・ 豊田市立幼稚園の設置、管理及び廃止に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の財産の管理に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の職員の任免その他の人事に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の入園、転園及び退園に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の組織編制及び保育内容に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の教材等の取扱いに関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の園舎その他の施設及び教具その他の設備の整備に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の職員の研修に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の職員及び幼児の保健、安全、厚生及び福利に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の環境衛生に関すること。 ・ 豊田市立幼稚園の給食に関すること。 ・ 幼稚園に係る調査及び指定統計その他統計に関すること。 （豊田市においては、市立幼稚園と保育園の名称をこども園と統一しているが幼稚園認可の園のみが該当するため、幼稚園としている。） ・ 幼稚園に係る公印の管理に関すること。
建築保全・住宅課	・ 教育財産(豊田市立学校設置条例(昭和40年条例第1号)別表に掲げる小学校、中学校及び特別支援学校並びに豊田市学校給食センター条例(昭和42年条例第2号)別表に掲げる給食センターを除く。)の維持及び保全に関すること。
市 民 課	・ 学齢児童及び生徒の豊田市立学校（豊田市立豊田特別支援学校を除く。）への転入学に関すること。ただし、通学区域外入学を除く。

(4) その他関係する財団法人

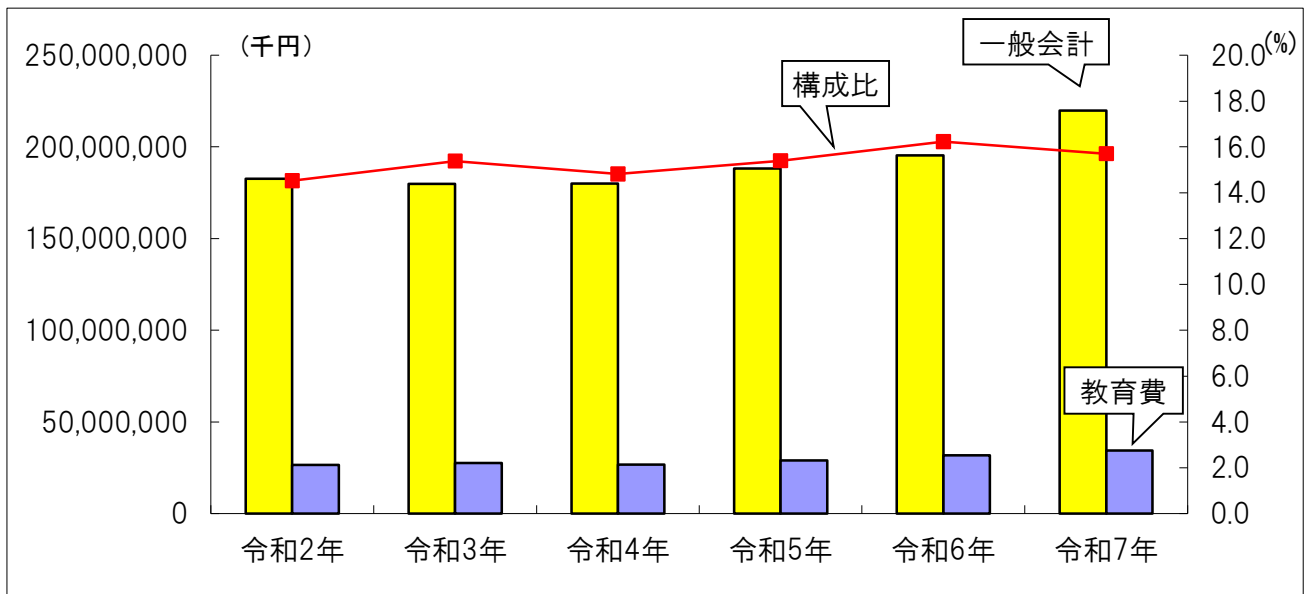
本市では、市民の要望を幅広く取り入れた効率的な運営を図るため、次の公益財団法人を設置し、業務や施設の管理を委託している。

- ・ (公財)豊田市学校給食協会

9 教育予算

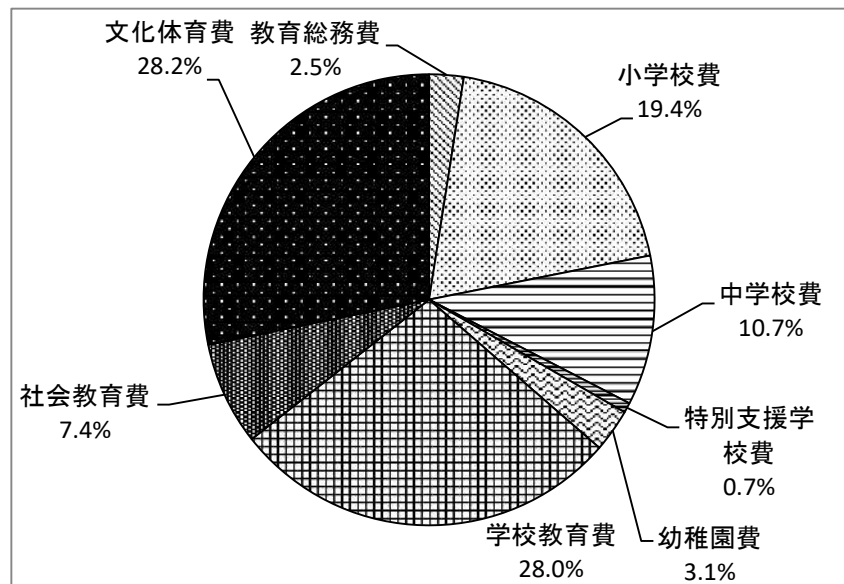
(1) 一般会計と教育費の推移 (当初予算ベース)

項目 \ 年度	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
一般会計 (千円) A	182,600,000	179,800,000	180,100,000	188,300,000	195,426,534	219,700,000
教育費 (千円) B	26,531,150	27,656,631	26,694,423	28,993,795	31,720,372	34,505,830
構成比 (%) B/A	14.5	15.4	14.8	15.4	16.2	15.7



(2) 令和7年度教育費の構成

目 的	予算(千円)
教育総務費	851,111
小学校費	6,693,120
中学校費	3,698,604
特別支援学校費	253,260
幼稚園費	1,059,396
学校教育費	9,665,644
社会教育費	2,553,110
文化体育費	9,731,585
計	34,505,830



Ⅱ 幼児教育・学校教育

1 学校教育目標



(1) 学校教育目標

- 生涯学習の基礎となる資質と態度を育成するため、知・徳・体のバランスのとれた教育を推進するとともに、児童生徒の自立心と自尊心の育成に努める。
- より信頼される開かれた学校づくりをめざし、家庭・地域や企業、大学等と連携し、創意と特色に満ちた学校づくりを推進するとともに、教員の教育に対する意欲や指導力の向上に努める。

(2) 令和7年度の学校教育の重点目標

本市の各学校は、下に示す重点目標をふまえ、地域の特色や児童生徒の実態等に即して創意と工夫に満ち、魅力と活力ある学校経営を積極的に推進しています。

1 誰もが安心して自分らしく学べる場の確保

○きめ細かな教育の推進

- ・個に応じた指導の充実

（少人数学級の試行と検証、サポートティーチャー、少人数指導対応教員等の配置）

- ・市独自のきめ細かな教育の制度設計

○いじめ・不登校対策事業「居場所みつけプラン」の推進

- ・いじめ防止対策の体制整備及び対策に向けた取組の充実

「校内はあとラウンジ」及び「パルクはあとラウンジ」における支援の充実

○特別支援教育の推進

- ・特別支援教育推進計画の策定
- ・現職教員の力量向上を図る免許法認定講習（特別支援学校教諭免許状）の実施
- ・副次的な籍制度のモデル実施による拡大とガイドライン案の作成
- ・特支学校を含めた安定的な医療的ケア支援体制の在り方に向けた検討

○外国人児童生徒等教育の推進

- ・外国人児童生徒等サポートセンターの体制強化及びことばの教室の機能強化に向けた検討
- ・アドバイザー訪問による教員の力量向上
- ・各学校への巡回支援の充実
- ・豊田市教育国際化推進連絡協議会専門委員会で開催するユニットアシスト制による学校支援の強化

2 自らの可能性を広げる力の育成

○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた事業の推進

- ・学校訪問、主事訪問、要請訪問等を生かした校内現職教育の推進
- ・学力向上授業モデルの活用推進と探究的な学びを推進できる条件整備や研修の充実
- ・指導方法の研究と成果発表による授業改善の推進（東広瀬小・高橋中）

○学校の情報化の推進

- ・クラウドやデジタルドリル教材の活用による授業改善の推進
- ・教職員の情報リテラシーの向上支援及びデジタル・シティズンシップ教育の推進

- ・校務ネットワークの改善とクラウド活用による校務DXの推進
- ・教育データの分析と活用による新しい教育スタイルの研究推進
- 自律的に学び続ける教員を育成する事業の推進
 - ・キャリアステージに応じた資質・能力向上研修の実施（人材育成プラン）
 - ・自主研修支援サイトの活用やキャリアステージチェックシートによる教員の自己教育力の向上
 - ・教員の自己啓発意欲の向上支援と学べるコンテンツの充実
- 学校における働き方改革の推進
 - ・業務改善に向けた現状分析、課題の抽出、対策の検討
 - ・業務改善事例集の作成及び周知による多忙化解消の推進

3 地域と共に育ち合う教育の推進

- 地域ぐるみの教育の推進
 - ・規則に基づく学校運営協議会及びコミュニティ・スクール連絡会議の計画的な運営への支援
 - ・地域学校共働本部による好事例の運用を展開
 - ・地域学校共働本部の体制強化に向けた検討及び対策の実施
- 地域人材を生かした部活動の地域展開の推進
 - ・大会への参加に関わる調整、周知
 - ・部活動の教育的意義の継承に向けた教員と地域指導者との情報共有、連携
 - ・全中学校での平日・休日の部活動の地域展開の推進
- 「WE LOVE とよた」の取組の推進
 - ・特色ある学校づくり推進のための制度・関連事業の検討
 - ・市の施設や史跡、人材などの教育資源を活用した教育プログラムの作成・実践・周知
 - ・博物館との連携した事業の実施
 - ・高等学校魅力発見フェスタの開催

(3)令和7年度の学校経営の視点

重点目標を実現するため、以下の3つの視点を持ち、各学校は教育活動に取り組んでいます。

観点1 誰もが安心して自分らしく学べる場の確保

- ・きめ細かな教育の推進
- ★いじめに対する組織的対応
- ★不登校児童生徒の社会的自立の支援
- ★特別な支援を必要とする児童生徒への個に応じた支援の充実
（障がい、医療的ケア、外国人児童生徒等、LGBTQ、虐待や貧困等）
- ・その他
児童生徒の発達を支える生徒指導の展開／読書活動の推進／児童生徒が主体となる喜びや感動のある活動等の推進／児童生徒の命・安全を守る取組

観点2 自らの可能性を広げる力の育成

- ★「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業の実践
 - ★ＩＣＴ機器を活用した主体的・協働的な授業の創造（情報化プランの推進）
 - ★教職員及び児童生徒の情報リテラシーの向上への取組（セキュリティハンドブックの活用、デジタル・シティズンシップ教育の推進）
 - ・キャリアステージに応じた資質・能力の向上（人材育成プラン・キャリアステージチェックシートの活用・オンライン研修の活用 等）
 - ・実効性のある多忙化解消の取組（個人のタイムマネジメントの推進、在校等時間管理・業務改善実施）
 - ・その他
- 確かな学力の育成に向けた学校独自の取組／学習指導要領の着実な実施／指導と評価の一体化／非違行為撲滅に向けた学校独自の取組／心身の健康管理能力の育成／学校評価を生かした教育活動の改善／子どもの体力向上の取組

観点3 地域と共に育ち合う教育の推進

- ★「地域ぐるみの教育」の充実（学校運営協議会の効果的な運営、コミュニティ・スクール連絡会議の充実）
 - ・地域人材を生かした部活動の地域展開の推進、部活動と地域学校共働本部の連携（中学校）
 - ★「WE LOVE とよた」の取組の推進（市の教育資源を生かした教育プログラムや博物館等の施設の活用）
 - ・「特色ある学校づくり推進事業」の活用による創意ある豊かな体験活動の推進（地域講師の活用）
 - ・その他
- 保護者や地域との双方向の情報交換／家庭教育充実への啓発／学校だよりの発行や学校ホームページの充実／防災、防犯教育、登下校の安全対策の充実

令和 7 年度教育推進委員会

研究推進委員会	研 究 内 容
新しい学びのスタイル推進委員会	ＩＣＴを活用した個別最適な学び、協働的な学びの実践を目指すために学習用タブレットの効果的な活用方法の伝達。デジタル化の推進
学力向上推進委員会	個別最適な学びを協働的な学習の中で推進する Qubena の活用・提案 冊子『学力向上授業モデル 2020・2021・2022・2023・2024』の利活用啓発
体力向上推進委員会	「１校１実践」「体力アップトレーニング」の効果的な活用方法の研究 「あいち体育のページ」の活用方法の検討と活用推進
業務改善推進委員会	「新豊田市教職員多忙化解消プラン」の策定及び学習用タブレット、校務系と授業系のネットワークの統合の活用による業務の削減等に向けた検討
コミュニティ・スクール推進委員会	地域学校共働本部が自立して活動していくための手立ての検討。コミュニティ・スクールにおける地域ぐるみの教育推進に向けた研究。
特別支援教育推進委員会	ブロックサポート体制の強化と教員の特別支援教育に関わる指導力の向上に向けた取組の検討
WE LOVE とよた教育プログラム推進委員会	バスを使った校外学習の資料作成、検証、市の教育資産を活用した教育指導プランの作成、博学連携委員会との連携
いじめ問題対策委員会	いじめの未然防止、早期発見及び早期対応に向けた取組の研究
不登校対策推進委員会	不登校児童生徒、保護者、かかわる教職員への不登校への理解の促進、取組の紹介、情報の提供

2 こども園（幼稚園認可）教育

園での教育は、環境を通して行う教育を基本とし、幼児期にふさわしい生活の展開、遊びを通しての総合的な指導、一人一人の特性に応じた指導を重視し、幼児が主体的に環境とかかわって活動を展開する中で、充実感や満足感、生きる喜びが味わえるような教育を推進する。

（１）心の教育の充実

幼児期にふさわしい様々な体験を積み重ね、発達に見合った具体的な活動を展開し、実体験を通して豊かで思いやりのある心を育てる。また、幼児一人一人が健全で調和のとれた人間形成の基礎を培う幼稚園教育において、育みたい資質・能力を踏まえ、教育・保育課程を作成する。

- ① 幼児の発達をとらえた指導……幼児一人一人の自己表現を受け止め、その子の存在感や特性を大切にして、幼児の自主性を育てる。
- ② 友達とかかわる力を育てる指導……保育者との信頼関係を基盤にして、友達とかかわりの中で、喜びや楽しみ、悲しみや寂しさ等の葛藤体験や感情体験を味わうようにする。また自我を表出し、他者の存在を意識して相手を思いやる気持ちの芽生えを育てる。
- ③ 自然とのふれあいを大切にする指導……身近な環境に親しみ、自然や動植物と積極的にかかわる直接体験を重視する生活を推進し、知的好奇心や探究心、思考力の芽生えを培う。
- ④ 基本的な生活行動を身につける指導……基本的な生活行動の習慣や態度形成を図り、自立心を育み調和のとれた自律性を育てる。
- ⑤ 人権教育に関する指導……子どもが自分の「権利」を知り、自分自身を大切にし、自分と同様に他人の「権利」も尊重する心を育てる。

（２）地域に開かれた園づくりの推進

地域における幼児期の教育のセンターとしての役割を担いながら子育て支援の積極的推進に努める。

- ① 子育てひろばと３歳児サークルを開催し、保護者の幼児理解を深めるとともに幼児の遊びについて親子で学ぶ場づくりをする。
- ② 高齢者をはじめ地域の人々等とのかかわる場づくりをして、様々な人々から人としての生き方を学ぶようにする。

（３）こども園として、幼稚園・保育園の一体的運用

保護者の多様な保育ニーズを鑑み、幼稚園教育要領及び保育所保育指針の趣旨をふまえ、共通な保育時間において一貫した教育・保育を推進しており、２園が３歳児保育、預かり保育を実施している。

（４）家庭教育の推進

家庭で愛情を十分に受け、園での集団生活で自己を発揮できるよう家庭との連携を密にして推進する。

（５）小学校との連携

小学校以降の生活や学習の基盤につながる資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」の育成に努め、小学校教育との円滑な接続を図る。

3 小中学校教育

豊田市内には、104校（小学校75校、中学校28校 特別支援学校1校）の市立学校があります。都市部の大規模校から山間部の小さな学校までその環境はさまざまですが、それぞれの学校で子どもたちは生き生きと学んでいます。各学校は地域や学校の実態を生かした特色ある学校づくりを進めながら、学校教育目標の実現に努力しています。

（１）魅力と活力ある学校づくり

① 市独自の少人数学級・少人数指導の実施

子どもたち一人一人に行き届いたきめ細かな指導を進めていくために、市独自の少人数学級編制を拡大してきました。平成21年度から、中学校2・3年生に講師（准教員）を配置し、35人学級を実施しています。平成28年度からは、学級の人数が36人以上となる小学校4～6年生に、非常勤講師（サポートティーチャー）を配置しています。

令和3年度からは、30人学級を取り入れた豊田市独自の「新たなきめ細かな教育の実現」をめざし、令和3年度は小学校1年生に、令和4年度は小学校1・2年生に、令和5年度からは小学校1～3年生に講師（准教員）やサポートティーチャーを配置しています。

【令和7年度の少人数学級の状況】（クラス増の学校数）

◇豊田市独自の措置…小学1～3年の30人学級（試行）、中学2・3年での35人学級

・小学1年（2校）、小学2年（3校）、小学3年（2校）

・中学2年（13校）、中学3年（13校）

※学校の実情に応じて、講師（准教員）、非常勤講師を配置しています。

◇サポートティーチャーの配置状況

・小学1年（8校・9人）、小学2年（9校・12人）

小学3年（12校・16人） 計（29校・37人）

② 子どもたちの安心・安全を守る学校づくり

平成31年度から、熱中症への対応、アレルギー対応、その他様々な障がいを抱えた児童生徒に対して、安全面からより専門的できめ細かな対応をするために、児童生徒数を基準として、非常勤養護教諭を配置しています。

◇非常勤養護教諭の配置状況

・小学校（43校）、中学校（20校）

③ 特色ある学校づくり推進事業

◇創意と活力のある特色ある教育活動の推進

豊かな自然に恵まれた地域、伝統産業や伝統芸能が残っている地域、福祉施設が存在する地域、歴史的遺産が多く残る地域、農業や工業が盛んな地域等、学校が存在する地域には、それぞれ独自の特色があります。各学校が地域の協力を得ながら、その特色を生かした教育活動を推進するために、「特色ある学校づくり推進事業」を行っています。令和7年度も、全ての小中学校が次の表のように創意と活力のある特色ある教育活動を推進しています。

	活動内容	活動例
1	国際理解	海外の児童生徒との交流活動
2	地域連携	地域講師を活用した体験学習
3	自然体験	近隣の森の整備や自然観察、特産品栽培活動
4	環境教育	学校の近くを流れる川の調査・環境維持活動
5	学力向上	「地域のひと・もの・こと」を活用した学力向上への取組
6	交流体験	他地域との交流活動や縦割り活動
7	福祉活動	地域の福祉施設との交流を核にした取組
8	伝統文化	地元の伝統を伝承する活動を核にした取組
9	その他	心と体の健康づくり キャリア教育 図書館教育など

◇都市と山間の交流教育 国際交流

都市と山間の交流事業は、平成17年の市町村合併をきっかけとして、市内にある都市部と山間部の小中学校の教育交流を始めました。交流を通して、自分の住む地域のよさに改めて気づいたり、互いの学校のよさを認め合ったりするなど、温かい交流活動が繰り広げられています。

また、子どもたちの幅広い体験を支えるための国際交流を「特色ある学校づくり」の活動の一つとして取り組む学校もあります。この二つについて、「特色ある学校づくり推進事業」の中に位置づけて推進しています。

令和7年度は、次の表のように事業を推進しています。

★都市と山間の交流教育

	交流校名	主な活動内容
1	東広瀬小ー萩野小	校内探検、動物とのふれあい活動、水遊びなど
2	元城小ー追分小	町探検、川遊び、魚つかみ、自然観察
3	衣丘小ー道慈小	みかん祭り、紙すき、五平餅づくり
4	西広瀬小ー稲武小	森林観察、河川の調査
5	平和小ー小渡小	町探検、自然体験、地域発表会

★国際交流

1	竜神中	ICT 機器（Zoom）を活用し、外国人との交流
---	-----	--------------------------

◇「特色ある学校づくり推進事業」と各種補助員配置の統合

特色ある学校づくりを推進するために、各学校が必要とする補助員を配置できる「学校はつらつ支援事業」が平成20年度に始まり、平成22年度には、補助員選択幅が大きく広がりました。

平成28年度より、校長裁量の範囲を広げ、さらに効果的に特色ある学校づくりを推進するために、従来の「はつらつ支援事業」と「チャレンジ&ドリーム事業」を統合し、「特色ある学校づくり推進事業」となりました。

令和3年度より、500人以上の児童がいる小学校において、心の相談員を16時間配置しました。また、学校事情に応じて、16時間以上の配置を望む学校や、児童・生徒数が500人未満であっても配置希望がある学校に対しても、この事業で心の相談員を配置しました。令和6年度からは、心の相談員の配置はパルクとよたの事業として移管し、学校規模の配置基準を設けて全校配置に拡大しています。学校事情により基準以上の配置を望む学校には、従来どおり本事業で心の相談員を追加配置しています。

令和7年度の補助員は、次表のとおりです。（複数の補助員を配置している学校もあります。）

No	補助員選択の種類	配置校数	補助員の業務内容
1	体力向上補助指導員	12校	子どもたちの体力づくりのための活動を支援、補助
2	心の相談員	27校	児童生徒の悩み相談をはじめとする、相談室を利用する児童生徒への支援活動を補助
3	学校図書館司書	19校	児童生徒が読書に親しむ機会を増やすため、図書の整備や図書館の環境づくり、授業の支援、学校図書館と中央図書館の連携等を補助
4	校内整備員	103校	校庭の樹木の剪定や校内の施設・備品の修繕等、よりよい学習環境を整備

④ 園と小学校の指導の連携

小学校に入学したばかりの新1年生が、授業中に座っていられなくて歩き回るなど、教室で集団行動がとれない状態が長く続くことを「小1プロブレム」と呼び、対応が必要になっています。

豊田市では、こども園と小学校の接続期の指導に連続性を持たせることをめざし、子どもたちの学びや成長を支援するための指導事例集「わくわく・いきいきプラン」を平成20年度に作成し、こども園と小学校で活用しています。「入学までにこれだけは」や「鉛筆の正しい持ち方」等、各校の実態に応じて活用することで、子どもたちは基本的な学習習慣や生活習慣を身につけ、学校生活に順応できるようになってきました。平成28年度には「わくわく・いきいきプラン」の改訂を行い、「新わくわく・いきいきプラン」を作成しました。

園と小の滑らかな接続を目指し、「新わくわく・いきいきプラン」の実践例（寺部、中金、足助）の活用と推進を啓発していきます。

⑤ 海外との交流活動

豊田市では、各中学校の代表生徒をアメリカ・イギリス・アジアなどへ派遣する「中学生海外派遣事業」を、平成元年度から実施しています。令和2～4年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、海外派遣は中止となりましたが、それに代わるオンラインでの交流事業を行いました。令和5年度は、イギリス1か国への海外派遣を実施しました。令和6年度は、イギリス、アメリカ2か国への海外派遣を実施し、令和7年度も引き続きイギリス、アメリカ2か国への海外派遣を実施する予定です。

平成27年度までは「短期留学生受入事業」として10月下旬に30名のイギリスからの留学生と引率者が来日し、豊田市での学校生活を体験しながら友好を深めてきました。平成28年度からイギリス側の都合により来日が中止となっていました。令和6年度は、2月中旬に30名の留学生と引率者が来日し、豊田市での学校生活を体験したり、海外派遣団としてイギリスへ行った生徒たちと交流をしたりしました。令和7年度についても、2月に来日する予定であるため、豊田市、ダービーシャーそれぞれの文化・習慣などを学び合い、国際理解を深めていきます。

また、豊田市には、外国人の保護者や留学生、海外生活経験のある保護者が多く在住しており、総合的な学習などで外部講師として活躍しています。

（2）「豊かな心」を育む教育活動

① 豊かな情操を育む感動体験

豊田市では、豊かな情操を育むために、大自然の中で生活したり、本物の芸術・文化に触れたりする機会を設けています。令和6年度の主な活動は次のとおりです。

キャンプ・宿泊学習	恵まれた自然環境の中での集団生活体験 (キャンプ：小学5年、宿泊学習：中学1年)
心に残る記念事業 (コンサート)	一流オーケストラの演奏によるコンサート鑑賞 (名古屋フィルハーモニー交響楽団の演奏：中学3年)

また、日常の教育活動を充実・発展させるとともに、児童生徒一人一人の個性が発揮される場を幅広く設定するために、次の事業を小中学校で実施しています。

- ・中学生の主張発表大会（6月）
- ・中学校総合体育大会（6～7月）
- ・中学校吹奏楽演奏会（7月）
- ・書き初め大会（1月）

② 感性を育てる読書活動

子どもの読書活動は、言葉を学び感性を磨くだけでなく、表現力を高めたり、創造力を養ったりするなど、豊かな人生を送る上で大切なものです。各学校では、「朝の読書」やボランティアによる読み聞かせなどを実施し、子どもたちが読書習慣を身に付けられるように努力をしています。

また、平成21年度から、学校図書館司書を全ての小中学校に配置しています。平成24年度からは、豊田特別支援学校にも配置し、令和7年度は37名の司書が活躍しています。さらに、図書資料を活用した調べる学習、学校図書館司書との連携による授業づくり、学校図書館の環境整備や、中央図書館との連携等、子どもたちの読書活動の充実を目指した取組を進めています。

③ 働くことや生きることを実感するキャリア教育

ニート等の社会問題が増加している現在、働くことや生きることの意義を感じ取り、将来の進路を選択する態度や意欲を身につける機会として、キャリア教育の推進が求められています。

キャリア教育について、豊田市では小学校から中学校への指導を引き継ぐことができるように、「キャリア・パスポート」を活用しながら継続的なキャリア教育を推進していきます。

また、中学校においては、各校の実情に応じた職場体験学習を計画しています。これは、仕事を実際に体験したり、話を聞いたりする中で、働くことの意義を学ぶとともに、社会に貢献する人々とのふれあいを通して、自己の生き方を見つめることを目指して実施しているものです。教育委員会では、職場体験学習の円滑な実施のために、受入事業所の拡大やデータベース化をしています。また、官公庁への職場体験が円滑に進められるように、より良い連携方法について協議しています。

また、小学校においては、キャリア教育プログラムをベースに、各学校のカリキュラムの実情に合わせて実施しています。

④ 連携を生かした「豊かな心」の育成

道徳科を中心として、学校教育全般を通じた心の教育の充実に努めています。発達段階に応じて、基本的な生活習慣の育成や、善悪の判断、規範意識の育成等、内容の重点化を図り、道徳主任と道徳教育推進教師が中心となって指導が展開されています。また、協働的な学びを充実させるため、学習用タブレットを活用して意見交換する授業の研究や自分の意思で自律的にデジタル社会と関わり、責任ある行動をとることができるように児童生徒自身が考え、判断する力を育てるデジタル・シティズンシップ教育にも力を入れています。

また、市内すべての小中学校が愛知県青少年赤十字に加盟し、福祉的な活動を展開しています。

愛知県青少年赤十字	豊田市内すべての小中学校が加盟 《小学校メンバー数21,235人、中学校メンバー数11,525人》
豊田地区小中学校青少年 赤十字指導者協議会 昭和58年4月発足	ボランティアサービス活動の実践 ・福祉実践教室、学区美化活動、年末年始募金活動 ・運動会等学校行事への学区高齢者の招待 ・障がいのある子どもとの交流活動等

(3) 教員の指導力向上と学校経営の改善に向けた支援

① 研究推進校事業

教育水準の向上を図るため、研究推進校での研究成果を市内の学校へ広めるようにしています。令和7年度に市研究委嘱・指定として研究発表する学校と、令和7年度から市研究指定校として準備していく学校は次の表のようになっています。また、研究発表後も研究継続校として2年間研究を継続し、深めるようにしています。研究は学習指導要領の実現に向けた内容について取り組んでいます。

令和7年度 市研究委嘱・指定研究推進校

学 校 名	部 門	研 究 テ ー マ
東広瀬小学校	学習指導	主体的に探究を続ける児童の育成 ～自分達の事として地域課題に向き合う プロジェクト学習を通して～
高橋中学校	生徒指導 情報教育	生徒一人一人の居場所づくりを支える学校 －多面的な生徒理解と スクリーニングによる適切な支援を通して－

令和7・8年度 市研究指定研究発表校

学 校 名	部 門	研 究 テ ー マ
若林東小学校	道德教育	自己・他者を大切に、心豊かに実践できるこの育成 －ウェルビーイングの向上を目指した 道德教育を核とした実践を通して－
美山小学校	学習指導 情報教育	一人一人に合わせた学びの探究 ～データの利活用を通して～
崇化館中学校	国際理解 教育	相互に聴き合う、学び合う生徒の育成 ～生徒の主体的な学びを支える「UD 学習」を通して～

② 小学校外国語活動・外国語科の充実と教員研修

平成23年度から5・6年生での年間35時間の外国語活動が始まり、平成29年度から、3・4年生も外国語活動が始まりました。令和2年度の新学習指導要領実施に伴い、3・4年生に外国語活動の教材として「Let's Try!」が配付され、5・6年生は外国語科の教科化を受けて「NEW HORIZON Elementary」の教科書を使用している。また、5・6年生外国語科の教育課程・評価規準などの豊田市版を作成し、教材データベース（POTETO）に掲載しています。さらに、短時間学習指導案や複式学級指導案なども情報提供し、学校の実態に合わせて幅広く活用できるよ

うにしています。

グローバル化に対応した英語教育改革の内容を踏まえ、全小中学校に外国人英語指導講師（ALT）を配置しています。授業だけでなく、様々な学校行事等でも英語に触れ、コミュニケーションの楽しさを実感できる機会としています。また、教員の英語授業力向上を目指し、ALTを講師とした校内研修の推進を図っています。

③ 学校評価による学校経営改善

市内の小中学校は、「豊田市立学校 学校評価ガイドライン（令和7年度版）」に沿って学校評価を進めています。教職員が自己の教育活動を振り返って自己評価し、改善に努めるとともに、外部アンケートにより保護者の意見を集約しています。加えて、各学校は学校運営協議会による学校関係者評価を実施し、学校経営の改善を図っています。また、アンケート結果は、市教育委員会で集計して市内の学校教育全体の状況を客観的に検討し、市全体の傾向から教育委員会の施策の改善に生かしています。

④ 学校を支援する体制の確立と運用

学校が、地域、企業、大学、NPO法人等から学習サポーター等の支援を受けて学習活動を深めたり、児童生徒が地域や企業等に出向き体験学習を実施したりできるよう、学校総合支援体制の確立を進めています。

大学との連携については、平成18年度から20年度にかけ、市内及び周辺地区の大学と教育委員会との間で教育連携にかかわる調印を行いました。現在、学生ボランティアによる小中学校での学習支援や部活動指導の補助、大学教授による出前講座の紹介、小中学校の講師や基礎能力開発期の教員、教員を目指す大学生のための基礎講座の実施（年間6回）等の事業を行っています。

企業の中には社会貢献活動の一環として、地域の学校に講師として出かける活動を始めているところもあります。また、職場体験学習を進める中学生を積極的に受け入れている地元企業・事業所も多くあります。

（4）豊田市らしい特色ある教育の展開

① ものづくりの精神を育てる教育

「ものづくりのまち豊田市」にとって、児童生徒に、自然を愛し、科学的に探究する心や創意工夫する心を育て、ものづくりの精神を育むことは重要な課題です。

豊田市では、市内の小中学生を対象にした「豊田市小中学生科学研究作品展」を開催しています。児童生徒の鋭い観察力や考察力、すばらしいアイデアを生かした作品を募集し、その発表や展示・表彰を通して、創意工夫する心の育成に努めています。

また、ものづくりサポーターの協力を得て、和風・動くおもちゃ・シャボン玉など10の「ものづくり教育プログラム」を活用した事業を進めており、令和7年度は小・中・特別支援学校73校で実施します。

② エコットなどを利用した環境学習

各学校では、社会科・理科・総合的な学習の時間を中心に、それぞれの地域の特性にあわせた環境学習に取り組んでいます。西広瀬小学校の「矢作川の水質調査」や滝脇小学校の「愛鳥活動」、上鷹見小学校の「上高湿地」学習会など、それぞれ特色ある活動が展開されています。

小学4年生では、社会科「地域の人々の生活にとって必要な廃棄物の処理」の学習を充実させるために、渡刈クリーンセンター（環境学習施設エコット）やグリーン・クリーンふじの丘の見学を実施しています。令和6年度は、のべ77校の小学校が、

エコットの見学を行いました。また、のべ40校の小・中学校が、エコットの出前授業を活用した環境学習に取り組みました。

低炭素社会の実現をめざす「環境モデル都市」として、児童会・生徒会を中心とした自発的な環境配慮行動を展開できるよう支援しています。

③ 体力の向上を図る活動

児童生徒が生涯にわたって運動に親しむ資質や能力の基礎を育てるために、学校の教育活動全体を通して、体育的活動を計画的に実践しています。令和7年度は体力向上補助指導員を小学校12校に配置（特色ある学校づくり推進事業）して、小学校体育授業の質の向上を図り、体力向上に力を入れています。

平成25年度から、体力テスト統計処理プログラムを導入し、学校独自で体力向上に向けた取組（「1校1実践」の取組）や体育的活動の充実に向けた活動が展開できるよう、体力向上推進委員会で支援しながら児童生徒の体力向上に努めています。

また、中学校では、軟式野球をはじめ12種目の体育的部活動が行われています。生徒の練習の成果を発揮する機会として、豊田・みよし地区中学校総合体育大会を開催しています。勝ち進むと西三河・県・東海・全国の大会へとつながっており、生徒の励みとなっています。

④ 帰国児童生徒・外国人児童生徒等の円滑な受入れと教育の充実

国際化がますます進展する中で、保護者の海外転勤に伴い、出国したり帰国したりする児童生徒が増えています。また、中国や東南アジア、南米日系人の来日・国内の移動により、外国人児童生徒等の編・転入学も年々増加傾向にあります。こうした状況において、帰国・出国児童生徒や外国人児童生徒等が市内や海外の学校で充実した教育を受けることができるよう、以下のように取組を進めています。

＜帰国・出国児童生徒及び保護者＞

- ・実態調査及び帰国後の状況の把握
- ・日本の教育制度や中学校卒業後の進路等の情報提供や情報交換を図るための「外国人児童生徒・保護者教育説明会」の開催
- ・相互交流や情報交換を図るための「帰国・出国児童生徒保護者懇談会」の開催
- ・相談窓口の開設（学校教育課・豊田市国際交流協会）

＜外国人児童生徒等及び保護者＞

- ・学習や通訳、翻訳等の支援をするための外国人児童生徒等サポートセンターの活用
- ・日本語の支援や学習支援、学校生活への適応支援のための学校日本語指導員の活用
- ・日本語を全く話せない児童生徒のために、日本語の初期指導と学校生活適応支援を行う「ことばの教室」の運営（市内4教室）
- ・外国人幼児が就学前に簡単な日本語や学校生活を学ぶプレスクールの実施
- ・外国人児童生徒等がよりわかりやすく学ぶための指導方法の研究推進と成果の周知
- ・日本の教育制度や進路選択等について情報提供を行う「外国人児童生徒等・保護者教育説明会」の実施
- ・近隣の大学、NPO法人、地域ボランティア等との連携の充実

⑤ へき地・小規模校の教育

へき地・小規模校では、地域の特性を生かしながら、地域との連携を密にした教育活動を進めています。地域素材を取り入れた学習や少人数ならではのきめ細かな指導

など、へき地・小規模校だからこそできる実践を通して、児童生徒に生涯にわたって地域を愛する心を育成する教育を進めています。

へき地等級２級の稲武中学校をはじめ、１６校の学校が級地指定を受けています。令和４年度に新盛小、冷田小の級地が変更されました。豊田市へき地・小規模校教育研究会には２７校が加盟しています。

集合学習や都市体験学習では「人」、地域の素材や芸術文化の学習では「もの・こと」に関わる場を意図的に設定して、「人・もの・こと」との関わりに着眼した学習を展開しています。こうした指導が、多人数の学校でも生かされるよう、へき地・小規模校からの積極的な発信にも努めています。

⑥ 小規模特認校制の実施

小規模特認校制は、豊田市内の小学校に在籍する児童が、住所を移動させることなく、一定の条件の下で自然環境に恵まれた小規模小学校に入学・転入できる制度です。自然に親しみながら、小規模校ならではのきめ細かな教育を受けることができます。

２３年度から本格実施を開始し、令和７年度は豊松小学校、則定小学校、滝脇小学校、上鷹見小学校、冷田小学校、中金小学校、西広瀬小学校、追分小学校、佐切小学校、明和小学校、新盛小学校、大蔵小学校、御蔵小学校、萩野小学校、本城小学校、幸海小学校、小原中部小学校の１７校で、３４人の児童がこの制度を利用して通学しています。今後も市民への広報活動を継続していきます。

(５) 子どもの安全を守るための地域と連携した取組

① 登下校時における子どもの安全確保

各学校では、年度当初に通学団会や登下校指導を実施し、児童生徒と教職員が通学路の安全点検をしています。多くの学校では、このデータをもとに「通学路安全マップ」を作成して、児童生徒に「自分の身は自分で守る」意識の高揚を図っています。また、市内の全小学校が「地域の安全マップ」を作成しています。

そのほか、小学校１年生対象に、防犯ブザーを無償配付するとともに、万一の場合に備えて、「こども１１０番の家」を、市内約１，８００か所設置し、地域ぐるみで児童生徒の安全確保を進めています。

道幅が狭く、歩道をつくるスペースがない通学路に、みどり色の線（安全のみどり線）を設置しています。自動車の運転手や他の歩行人に対して、通学路の認識をもたせ、交通事故防止を図ることをねらいとしています。この事業も、通学路の安全点検や地域からの要望を基に設置や補修を進めています。

また、児童生徒の登下校の安全を見守る「スクールガード（学校安全ボランティア活動）」も広まり、約５，２００名の方が見守り活動に参加しています。また、各小学校のスクールガード推進員の研修を実施しており、スクールガード活動の充実を目指しています。

また、豊田市交通安全学習センターでは、豊田市内の全小学校１年生と４年生、希望する中学校１年生を対象に交通安全教室を実施しています。児童生徒の交通安全に対する意識を高めるために、体験学習を中心にした交通安全教育プログラムを実施しています。

② 不審者対策

全ての学校で「危機管理マニュアル」を作成し、不測の事態に備えています。学校への不審者侵入による被害を防ぐため、防犯カメラを設置するとともに、防犯訓練を実施し、子どもたちの避難方法の確認や教職員の対応についての訓練をしています。

訓練時に警察署員が参加し、専門的立場からの助言を得ながら臨場感のある訓練をしている学校もあります。

また、平成20年に起きた女子高校生被害事件を教訓として、「学校安全緊急情報共有化広域ネットワーク」や「豊田市不審者情報ネットワーク」を整備し、不審者情報の迅速な伝達を図っています。

(6) いじめ・不登校対策

豊田市では、豊田市いじめ防止基本方針を策定し、市全体でいじめの防止等に取り組んでいます。教育委員会の附属機関「いじめ防止対策委員会」や教員による「いじめ問題対策推進委員会」・「不登校対策推進委員会」を設置し、いじめや不登校対策について検討したり、保護者や教員への啓発による支援を行ったりしています。

各学校では「いじめや不登校はどの児童生徒にも起こりうる」という共通の認識のもとに、心の教育を行っています。また、令和3年度から新たに「教育相談コーディネーター」を各学校で選任し、全校児童生徒の心の状況を把握できる組織・相談体制づくりを強化しています。さらに、全教職員で相談支援を行うために、学校いじめ防止基本方針を策定し、定期的にいじめや不登校の対策委員会を開き、いじめや不登校の未然防止、早期発見、対応に努めています。

教員や保護者向けの研修を開催するとともに、スクールカウンセラーや心の相談員・はあとラウンジスタッフを全校に配置したり、スクールソーシャルワーカーが校内委員会に参加できるようにしたりすることで、児童生徒の悩みや不安の早期発見、早期解決を図るよう支援をしています。

また、青少年相談センター（パルクとよた）では、不登校児童生徒の社会的自立に向け、パルクはあとラウンジを開設しています。

(7) 豊田市の特別支援教育

障がいのある児童生徒が、自らの力を十分に発揮して学習できるように、各学校の特別支援教育コーディネーターを中心に、就学支援や学習支援を進めています。また、以下の表のように、保護者支援、特別支援学級相互の交流活動や体験活動、教員研修等を行っています。

学校は、「個別の教育支援計画・個別の指導計画」を作成し、一人一人の発達や特性に応じた支援を行います。さらに、近隣の学校でサポートし合うブロックサポート体制を構築し、学校と家庭・専門機関が連携して特別支援教育の充実を図るよう、特別支援教育ネットワークづくりにも取り組んでいます。

特別支援学級数	特別支援教育推進のための活動
小学校212学級 中学校 84学級	① 適切な就学支援 就学相談会 6月 8日 6月15日（中学生含む） 6月21日 9月 7日 ② 各種研修活動の実施 （特別支援学級担当教員等研修会、特別支援教育コーディネーター研修会） ③ 特別支援学校への通学バス運行 ④ 特別支援学校との交流及び共同学習 ⑤ 特別支援学級の学校間交流 ⑥ 特別支援教育アドバイザーによる訪問相談、通級巡回指導訪問

4 豊田特別支援学校の教育

豊田市立豊田特別支援学校（平成27年4月に豊田市立豊田養護学校から校名変更）は、平成6年4月に県内初の市立の特別支援学校として肢体不自由のある児童生徒のために開校されました。

豊田特別支援学校では、一人一人の障がいや能力に応じた教育を行い、自立を図るための知識、技能、態度及び習慣を育てるとともに、障がいによる学習上又は生活上の困難に負けないたくましさとお互いに励まし合い、喜び合える心豊かな児童生徒を育てます。



■ 校訓 ■

今こそ
よく考える子、助け合う子、頑張る子

1 教職員数及び内訳

校長	教頭	部主事	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師等	小計	総括事務長	主任等	調理員等	介護員	看護員	公務手	乗務員	校務支援員	校務補助員	小計	総計
1	2	3	62	2	1	4	75	1	3	12	12	15	3	6	1	2	55	130

2 通学区域別児童生徒数

令和7年5月1日現在

部\通学区域	豊田市	みよし市	その他	合計
小学部	34	2	0	36
中学部	21	2	0	23
高等部	17	4	0	21
合計	72	8	0	80



校外学習

3 病類・障がい別児童生徒数

	病類・障がい	小学部	中学部	高等部	合計
脳性疾患	脳性まひ	8	3	5	16
	水頭症	0	1	0	1
	脳炎後遺症	0	0	1	1
	てんかん	0	1	0	1
	その他	6	9	3	18
筋疾患	進行性筋ジストロフィー	1	1	1	3
	その他	1	0	0	1
染色体異常（ダウン症候群他）		9	4	4	17
その他		11	4	7	22
合計		36	23	21	80



食育の授業 食育の授業



販売実習

4 特色ある学校行事

校内実習	高等部1・2年生が前期に1週間、校内で模擬的な作業場を設定し、適性・障がいの程度や卒業後の進路に応じた内容で実施しています。 将来の職業自立に必要な知識や技能・態度の育成を目指しています。
------	--

就業体験	高等部生徒が、学年や教育課程に応じて6月と10月に1週間もしくは2週間、企業や施設等に受け入れていただき実施しています。 職業自立に関する意欲を喚起したり、働くことの厳しさ、対人関係の大切さなどを学んだりする重要な学習の場であり、進路先を考えていく大事な機会でもあります。
------	--



就業体験

交流及び共同学習	小学部・中学部・高等部とも、経験を広めて積極的な態度を養い、社会性や豊かな人間性を育むため、小学校・中学校・高等学校と交流及び共同学習を実施しています。互いに正しく理解し、ともに助け合い、支えあっていく基盤となるものです。 小学部は豊田市立浄水小学校と、障がい者スポーツのボッチャ等の内容で、学年ごとに年2回程度の交流を行っています。 中学部は、豊田市立逢妻中学校等とオンライン交流や直接交流を行っています。 高等部は、愛知県立豊田高等学校の青少年赤十字(JRC)部員を中心とした生徒と、年2回の交流を行っています。 小学部・中学部で希望のある児童生徒は、それぞれの居住地区の小学校・中学校で個別に居住地校交流を行っています。
----------	--

温水プールでの活動	ソーラーシステムを導入した障がい者用の温水プールで、浮力や水の抵抗を利用し、運動機能・感覚機能を高めることを目指して活動しています。
-----------	---

障がい者スポーツ啓発活動	障がい者も健常者も一緒に楽しめるボッチャの啓発活動に取り組んでいます。各校との交流及び共同学習で取り組んだり、高齢者施設の方や地域住民の方にボッチャを紹介し、一緒にゲームに取り組んだりする活動をしています。
--------------	--



とよひま^{フェス} 祭 (体育的行事)



とよひま^{フェス} 祭 (文化的行事)

5 保健・給食

(1) 学校保健

学校保健安全法に基づき、定期健康診断をはじめとする各種検診及び環境検査を実施し、疾病の早期発見・治療勧奨や環境整備に努めると同時に、児童生徒の生活習慣病予防対策を推進するため、各種事業を展開しています。

また、学校安全の普及充実を図るために、日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度に加入し、学校管理下における負傷・疾病等に対して給付を行っています。

◎令和7年度 各種健診、検査、事業（計画）

検 査 事 項	対 象
就 学 時 健 康 診 断	翌年度小学校就学予定の者
結 核 健 康 診 断 問 診 X 線 直 接 撮 影	児童生徒全員 問診及び内科検診の結果により専門委員会が必要と認める者、 (ただし、高まん延国からの転入生等については、市が必要と認める者) 教職員、特別支援学校高等部1年生
心 電 図 検 査	小1、小4、中1、特別支援学校高等部1年生、教職員（対象者）
心 臓 精 密 検 査	心電図検査により異常が認められた者
尿 検 査	児童生徒全員、教職員（対象者）
定 期 健 康 診 断	児童生徒全員
騒 音 ・ 照 明	小・中・特別支援学校（全施設）
飲 料 水 水 質 検 査	小・中・特別支援学校（全施設）
プ ール 水 質 検 査	プールの設置された小・中・特別支援学校
教室等空気環境検査	小・中・特別支援学校(対象校)
血液検査・血圧測定	教職員（対象者）
胃 検 診	教職員（対象者）
B 型 肝 炎 予 防 接 種	養護教諭の希望者
フ ッ 化 物 洗 口	全小学校と一部中学校の希望者

◎令和6年度 日本スポーツ振興センター災害共済給付（実績）

《掛 金》 小・中・特別支援学校 31,508,855円

区分 学校	加入人数	医 療 費		障害見舞金		死亡見舞金	
		請求件数	給 付 金 額	請求件数	給 付 金 額	請求件数	給 付 金 額
小 学 校	21,837	1,348	19,274,454	-	1,500,000	-	-
中 学 校	11,692	1,158		1		-	
特別支援 学校高等部	20	6		-		-	
合 計	33,549	2,512		-		-	

(2) 学校給食

豊田市の学校給食は、現在 7 施設の給食センターと旭地区小中学校・特別支援学校の単独校方式により 1 日あたり約 4 万 3 千食を調理しています。平成 23 年 4 月に供用開始した東部給食センター及び令和 2 年 4 月に供用開始した北部給食センターにおいては、民間企業が設計・施工から維持管理・運営までを一括して実施する PFI 方式を採用し、民間企業のもつ様々なノウハウを活用して、徹底した衛生管理による安全でおいしい給食を提供しています。

また、東部給食センター内には、回廊型の見学者通路及び食育テラスを設置し、児童生徒に給食ができるまでの流れが楽しくわかりやすく学べるようにしています。



＜北部給食センター＞

《給食実施状況》

令和 7 年 5 月 1 日現在

○共同調理場

施設名	中部給食センター	南部給食センター	平和給食センター	北部給食センター	東部給食センター	足助給食センター	稲武給食センター
所在地	栄生町 5-1	竹元町 細畔 47	平和町 6-6	亀首町 山ノ上 20	東山町 6-1089	足助町 落部 32-1	稲武町 シモ田 20-1
設置年月	S42.11	S47.6	S58.1	S40.4	S51.9	S55.4	S57.4
移転または改築	H9.4	H17.9	—	R2.4	H23.4	H13.12	—
調理数	6,338	8,851	7,164	8,189	10,896	709	155
給食校数	小学校	6	8	8	16	24	10
	中学校	3	5	2	7	8	1
運営主体	協会委託			民間委託 (PFI)		直営	

○単独校調理場

施設名	旭中学校	豊田特別支援学校
所在地	杉本町 羽根 1-1	大清水町 原山 66
調理数	214	185
給食校数	小学校	2
	中学校	1
運営主体	直営	協会委託

○アレルギー対応給食

- ① 除去食（卵・乳・卵乳）対応
 - ・東部給食センター（平成 23 年度～）
 - ・北部給食センター（令和 2 年度～）
 - ・中部給食センター※（令和 5 年度～）
- ※東部・北部で調理したものを配送
- ② 飲用牛乳代替対応（平成 21 年度～）
 - ・全市対応

《物価高騰対応と給食の質の確保》

	公費負担			1食あたりの 給食材料費
	給食単価	特色ある給食	物価高騰 20.3%	
小学校	250 円	+15 円	+53.8 円	318.8 円
中学校	280 円	+15 円	+59.9 円	354.9 円

《給食費の無償化》

豊田市は、幼児から中学生までの児童生徒のいる子育て世帯を対象に、給食費の負担軽減を図ることで、子育て支援及び教育環境の充実に寄与するため、令和6年4月1日から給食費を無償化しました。

《給食費代替給付》

食物アレルギー等で豊田市の学校給食を食べられない児童生徒の保護者に給付金を支給しました。

【対象期間】令和6年度前期分（4～9月分）

【人数】140人 【支給総額】2,639千円

《文部科学大臣表彰》

東部給食センターの長年の取組が評価され、令和6年度文部科学大臣表彰を受賞しました。

《豊田市産食材を使用した新メニューの提供》

環境に配慮した農業や地産地食の取組について知ってもらい食育の推進を図ることを目的に、公益財団法人豊田市学校給食協会と共同で新メニュー3品を開発し、提供しました。

メニュー又は食材名	特 長
コロッケ	農業を制限した環境で育てられた豊田市産じゃがいもを使用
大学いも	自然農法で育てられた豊田市産のさつまいもを使用
とよたひまわりポーク入りハム	とよたひまわりポーク使用

6 (公財) 豊田市学校給食協会

当協会は、昭和51年8月1日、東部給食センターの開設を契機に、給食調理と副食物資の調達・供給の業務を受託する財団法人として、豊田市の出資により設立しました。

その後、昭和58年1月に平和給食センター、平成6年4月に豊田養護学校（現豊田特別支援学校）調理場、同12年4月に中部給食センター、同13年4月に北部給食センター、同14年4月に南部給食センターの調理業務を受託しています（うち東部給食センターは同23年3月、北部給食センターは令和2年3月でPFI方式で改築され、業務の受託を終了）。平成24年4月、当協会は公益財団法人へ移行し、現在は市内192校園の副食物資の調達と、市内60校園、約2万4千人分の給食調理を受け持ち、安全・安心でおいしい給食を提供しています。

(1) 主な事業

(令和6年度実績)

事業概要	事業実績
学校給食用物資の調達事業	対象校園数 192校園 対象食数 47,872食/日 年間購入金額 15億9,612万円
平和、中部及び南部給食センター並びに豊田特別支援学校調理場の調理に関する事業	実施校園数 60校園 調理食数 240,708食/日 年間食数 4,332,752食
食育推進事業	①とよた給食フェア開催 令和7年2月9日,10日 豊田市博物館 来場者 2,000名 ②WE LOVE とよたフェスタ出展 令和7年3月16日 スカイホール豊田 来場者 800名 ③ふれあい給食（不登校の子と保護者の試食会） 2回開催 51名参加

(2) 調理業務受託施設

(令和7年5月1日現在)

平和給食センター	所在地：豊田市平和町6丁目6番地 実施校園、クラス数：24校園、274クラス 調理食数：7,164食/日
中部給食センター ※学校給食協会事務所	所在地：豊田市栄生町5丁目1番地 実施校、クラス数：9校園、208クラス 調理食数：6,338食/日
南部給食センター	所在地：豊田市竹元町細畔47番地 実施校園、クラス数：27校園、337クラス 調理食数：8,851食/日
豊田特別支援学校調理場	所在地：豊田市大清水町原山66番地 実施校、クラス数：1校、30クラス 調理食数：185食/日

7 就学・奨学制度

(1) 奨学金制度

【教育政策課 電話：34-6658】

豊田市奨学金制度は、成績優秀であり、かつ、経済的な理由により修学困難な学生及び生徒に対して、その学業に必要な資金を支給することにより、教育の機会均等を図り、有用な人材の育成に寄与することを目的とする事業です。

対象校	奨学金の額	応募資格
高等学校 中等教育学校の後期課程 高等専門学校 専修学校※	年額 96,000円	①成績優秀であること。 ②経済的な理由により修学困難であること。 ③保護者が本市に1年以上居住していること。 ④健全で品行方正であること。
大学 短期大学	年額 270,000円	※日本学生支援機構の給付型奨学金を受けている人は、対象外

※修業年限3年の高等課程に限る。

(2) 施設等利用給付費

【保育課 電話：34-6809】

この制度は、保護者負担の軽減による少子化対策や生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の機会の保障を目的として、私立幼稚園に在園する満3歳から5歳までの園児の授業料・入園料を利用者負担上限額を上限として無償化するものです。

給付対象	・授業料、入園料
給付額	月額上限額：25,700円 月額給付対象額：授業料＋（入園料／在籍月数）と25,700円で小さい方

(3) 私立幼稚園運営費補助金

【保育課 電話：34-6809】

私立幼稚園の健全な運営と併せて私学教育の振興を図るため、市内幼稚園に対して交付する補助金です。

・補助額

- ①幼稚園運営経費に対する補助・・・・・・・・年額1,200千円～3,500千円
- ②園医経費に対する補助(1／2)・・・・・・・・年額(限度額)200,000円
- ③障がい児補助職員の人件費に関する補助・・・月額(限度額)40,400円

(4) 要保護準要保護就学援助制度

【学校教育課 電話：34-6661】

この制度は、経済的理由によって就学困難な児童生徒について、学用品費等を給与することにより、小学校及び中学校における義務教育の円滑な実施を図ることを目的とするものです。

	要保護児童生徒	準要保護児童生徒
認定	・保護者が生活保護法第6条第2項に規定する要保護者である児童生徒	保護者が生活保護法による要保護者に準ずる程度に困窮していると認められる児童生徒
補助対象費目	修学旅行費、自然教室費 医療費、海外派遣費	修学旅行費、自然教室費、医療費、校外活動費、学用品・通学用品購入費、新入学児童生徒学用品費、海外派遣費等

(5) 特別支援学級就学奨励制度**【学校教育課 電話：34-6661】**

この制度は、特別支援学級等へ就学する児童又は生徒の保護者の経済的負担を軽減し、特別支援教育の普及奨励を図ることを目的として、保護者の負担能力の程度に応じて補助するものです。

補助対象費目	修学旅行費、学用品等購入費、校外活動費、通学費、新入学児童生徒学用品費等
--------	--------------------------------------

(6) 私立高等学校等授業料補助金**【教育政策課 電話：34-6658】**

私立高等学校等に在籍する生徒の保護者に対して授業料の補助を行うことにより、公私立学校間における保護者負担の格差是正を図り、もって教育の機会均等の原則を確保し、併せて私立学校教育の振興に寄与することを目的とするものです。

補助対象者	・私立高等学校に在籍している者 ・専修学校の高等課程(修業年限が3年の課程に限る)に在籍している者
要件	① 補助金を受けようとする年度の10月1日において、当該学校に在籍する者 ② 補助金を受けようとする年度の10月1日において、対象者の保護者が豊田市に住所を有する者 ※ただし、上記に該当する者でも、愛知県私立高等学校等授業料軽減制度の「甲」に該当する者、国の就学支援金の対象ではない者、当該学校において授業料の負担が生じない者、専攻科、別科に在籍する者は補助の対象外
補助額	年額30,000円または20,000円

(7) 外国人学校通学費特別補助金**【教育政策課 電話：34-6658】**

朝鮮人学校の幼稚部、初級部及び中級部に就学する児童・生徒の通学費の一部を補助し、教育の機会均等の原則を確保することを目的とするものです。

補助対象者	・朝鮮人学校の幼稚部(年少を除く)、初級部及び中級部に在籍する者
要件	① 補助金を受けようとする年度の10月1日において、当該学校に在籍する者 ② 補助金を受けようとする年度の10月1日において、対象者の保護者が豊田市に住所を有する者
補助額	年額12,000円

(8) 外国人学校教育推進費補助金**【教育政策課 電話：34-6658】**

市内の外国人学校にその運営費の一部を補助することにより、外国人学校の健全な運営及び外国人児童生徒の教育の振興を図り、もって国際化の推進及び国際理解の進展に寄与することを目的とするものです。

補助対象者	・外国人学校(学校教育法(昭和22年法律第26号)第134条に規定する各種学校として愛知県私立各種学校設置認可審査基準(平成18年愛知県県民生活部長裁定)により認可されたもののうち、市内に所在し専ら外国人を対象とした教育を行うもの)の設置者
補助額	・外国人学校に勤務する教職員の人件費に50分の1を乗じた額(上限70万円)

(9) 教育介護員派遣事業 **【青少年相談センター 電話：32-6595】**

学校行事等に肢体不自由等の児童生徒が参加するため、保護者からの要請に対し、学校長と教育委員会が必要と認める場合、教育介護員を派遣するものです。

(10) 放課後児童健全育成事業 **【こども・若者政策課 電話：34-6630】**

保護者が就労や病気等の理由により昼間家庭にいない児童に対して授業の終了した放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ることを目的とするものです。

・対象	象	原則小学校1～6年生	
・開設校	校	71校（令和7年5月1日現在）	
・開設時間	時間	平日	授業終了～18：30
		長期休業期間、一部の祝日、学校代休日	7：30～18：30
・参加児童数	数	4,579人（令和7年5月1日現在）	
・参加者負担金	金	月額5,500円	

(11) 豊田市私立幼稚園保護者の会連合会補助金 **【保育課 電話：34-6809】**

幼児教育の重要性を認識し、意識の向上を図るため、幼稚園教育の進展に寄与する活動を行う豊田市私立幼稚園保護者の会連合会に対して交付する補助金です。

- ・補助額
補助事業に係る経費の3分の1以内（限度額50,000円）

8 施設と整備状況

(1) 学校施設一覧表

●小学校（75校）

令和7年5月1日現在

	校舎面積（㎡）				体育館 （㎡）	プール	校地面積（㎡）				
	鉄筋造	鉄骨造	木造	計			建物	運動場	その他	計	内借用
童子山	7,797	43	10	7,850	1,273	25×5	13,124	10,798	3,289	27,211	1,586
拳母	7,753	157		7,910	1,101	25×6	13,241	13,326	339	26,906	
根川	4,485	224		4,709	798	25×5	11,502	5,997	2,656	20,155	
小清水	6,587	132		6,719	1,270	25×10	7,178	16,445	639	24,262	
前山	7,678	128	40	7,846	1,101	25×5	14,855	16,292		31,147	
山之手	6,433	119		6,552	1,125	25×5	10,607	7,002		17,609	
美山	8,282	52	10	8,344	1,101	25×5	10,392	11,589		21,981	
寺部		7,006	76	7,082	1,148	25×5	12,906	12,003	7,320	32,229	
平井	5,080	124		5,204	1,101	25×5	8,672	11,881	7,498	28,051	
野見	5,629	141	33	5,803	713	25×5	11,519	9,850	1,125	22,494	
古瀬間	6,038	138		6,176	784	25×5	5,682	10,959	5,675	22,316	
矢並	1,971	57		2,028	633	25×4	3,312	8,323	659	12,294	
高嶺	5,982	250		6,232	787	25×5	9,728	14,075	1,288	25,091	
寿恵野	5,221	272	10	5,503	798	25×5	5,963	17,902	154	24,019	7,935
畝部	4,533	118	20	4,671	787	25×5	5,122	11,637	316	17,075	
堤	6,525	214		6,739	1,278	25×5	12,533	14,637	91	27,261	9,475
若園	6,275	237	10	6,522	1,331	25×8	10,142	11,072	9,049	30,263	
竹村	5,708	170	10	5,888	779	25×5	8,588	10,612	1,638	20,838	
駒場	4,452	206	10	4,668	1,103	25×5	8,459	8,460	1,468	18,387	
大林	8,852	249		9,101	1,101	25×7	12,194	10,323	1,835	24,352	2,519
大畑	2,408	86		2,494	798	25×4	4,218	11,166	3,800	19,184	
伊保	3,407	81		3,488	1,101	25×5	8,381	8,589	752	17,722	
加納	4,720	72	10	4,802	793	25×5	9,537	10,221	856	20,614	
青木	5,633	216	10	5,859	1,244	25×5	22,691	11,217	7,283	41,191	
西広瀬	1,830	7	20	1,857	605	25×4	1,961	5,010	585	7,556	
東広瀬	2,066	125		2,191	823	25×4	4,344	13,202		17,546	
中金	1,839	15		1,854	580	25×4	4,513	2,892	570	7,975	
上鷹見	1,876	26		1,902	644	25×3	3,162	2,553		5,715	
幸海	2,891	5	40	2,936	565	25×5	2,869	3,897	10,210	16,976	
岩倉	4,302	250	10	4,562	641	25×4	7,426	9,040	6,688	23,154	
九久平	3,860	158		4,018	614	25×4	6,569	5,340	12,087	23,996	1,190
滝脇	1,584	156	10	1,750	642	25×4	2,694	4,246	2,680	9,620	
豊松	1,801	108		1,909	618	25×4	4,900	7,252	21,536	33,688	
東山	5,807	169		5,976	1,100	25×5	13,552	14,449	4,402	32,403	
元城	3,311	284		3,595	992	25×5	4,403	12,656		17,059	
梅坪	8,163	156		8,319	1,103	25×5	9,226	12,008	615	21,849	
朝日	4,592	154		4,746	1,101	25×5	13,974	7,410	1,136	22,520	
若林東	5,084	134		5,218	783	25×5	7,257	10,839	707	18,803	
東保見	6,334	163	10	6,507	784	25×5	9,219	9,349	6,585	25,153	

	校舎面積 (㎡)				体育館 (㎡)	プ ー ル	校地面積 (㎡)				
	鉄筋造	鉄骨造	木造	計			建物	運動場	その他	計	内借用
四郷	4,693	186	10	4,889	783	25×5	8,398	9,456	1,245	19,099	
浄水	6,185	110		6,295	787	25×5	10,844	13,901		24,745	
平和	4,437	56		4,493	787	25×5	9,438	9,991	7,380	26,809	
市木	4,953	134		5,087	787	25×5	8,844	12,916	3,749	25,509	
若林西	3,897	59	10	3,966	787	25×5	7,740	9,881	1,417	19,038	
衣丘	4,389	160		4,549	787	25×5	8,006	8,353	3,176	19,535	
土橋	4,847	104		4,951	787	25×5	8,005	8,698	2,150	18,853	
広川台	4,165	131		4,296	798	25×5	9,860	9,272	830	19,962	
井上	4,213	141		4,354	798	25×5	9,452	10,893	10,899	31,244	
五ヶ丘	4,435	1,182		5,617	1,071	25×5	7,215	8,722	7,974	23,911	
西保見	5,698			5,698	1,118	25×5	9,808	12,429	10,449	32,686	
五ヶ丘東	4,992	26		5,018	1,097	25×5	6,754	8,658	1,546	16,958	
浄水北	7,753			7,753	1,156	25×5	9,096	13,002	16,333	38,431	
飯野	5,664	142		5,806	568	25×5	10,949	13,832	9,623	34,404	
石畳	3,841	260		4,101	934	25×5	14,586	8,251	17,070	39,907	
御作	1,520	126		1,646	411	25×5	7,260	9,093	3,012	19,365	
中山	4,008	507		4,515	1,288	25×6	11,348	12,700	642	24,690	
道慈	2,623	40		2,663	703	25×5	6,939	4,576	2,693	14,208	
本城	1,886	11	20	1,917	703	25×5	4,450	4,050	3,552	12,052	
小原中部	2,381	153		2,534	662	25×5	4,928	16,481	12,689	34,098	
足助	2,986	44	58	3,088	644	25×5	7,644	7,621		15,265	
冷田			1,355	1,355	454	なし	2,551	1,790	15,079	19,420	
追分		37	1,021	1,058	213	なし	860	4,363	264	5,487	
佐切	1,043	102	18	1,163	149	なし	1,933	3,398	4,913	10,244	
則定		150	946	1,096	212	なし	3,027	2,430	615	6,072	2,430
萩野	2,152		40	2,192	なし	なし	5,869	2,774		8,643	
明和		78	956	1,034	280	25×3	2,853	5,617	1,239	9,709	
新盛	1,101		90	1,191	301	25×3	3,806	3,826		7,632	
大蔵	1,291		34	1,325	302	なし	3,101	2,463	556	6,120	
御蔵	1,859		27	1,886	264	なし	3,559	3,220	5,324	12,103	
花山	3,406	26		3,432	1,116	なし	8,842	10,292	8,526	27,660	
大沼	3,108	33		3,141	なし	なし	9,646	10,740	4,883	25,269	
巴ヶ丘	2,289		1,399	3,688	880	25×6	7,555	8,313	13,108	28,976	
小渡	1,948		121	2,069	618	25×6	4,967	17,750	590	23,307	
敷島	1,713	101		1,814	376	25×3	2,990	8,131	3,889	15,010	
稲武	4,118	114		4,232	727	25×6	5,823	6,120	3,209	15,523	3,467
計	300,383	16,615	6,444	323,442	58,991		585,561	698,522	304,155	1,588,609	28,602

●中学校（28校）

令和7年5月1日現在

	校舎面積（㎡）				体育館 （㎡）	武道場 （㎡）	プール	校地面積（㎡）				
	鉄筋造	鉄骨造	木造	計				建物	運動場	その他	計	内借用
崇化館	7,290	304	22	7,616	1,300	326	25×7	18,192	18,470	840	37,502	
朝日丘	2,136	6,659		8,795	1,313	326	25×7	19,235	19,769	937	39,941	29,552
豊南	7,747	293		8,040	1,298	333	25×7	10,458	28,810		39,268	
高橋	6,458	408	12	6,878	1,326	335	25×7	11,855	20,566	194	32,615	
上郷	7,051	570		7,621	1,232	326	25×7	11,409	16,915		28,324	
高岡	6,172	138		6,310	1,321	326	25×7	16,747	21,128	3,645	41,520	
保見	6,181	560		6,741	1,295	333	25×7	12,398	16,440	8,409	37,247	2,719
猿投	5,496	74		5,570	1,276	333	25×7	14,529	13,604		28,133	
猿投台	6,265	370		6,635	1,296	333	25×7	9,397	20,878	1,063	31,338	
石野	3,084	157		3,241	1,244	369	25×7	12,060	9,800	3,608	25,468	
松平	4,495	98		4,593	1,250	331	25×7	10,080	13,784	4,605	28,469	
竜神	6,458	734	10	7,202	2,130	326	25×7	19,077	18,272		37,349	
美里	5,764	507		6,271	1,239	332	25×7	9,120	18,684	1,048	28,852	1,280
逢妻	6,662	727		7,389	1,292	333	25×7	11,900	20,408	2,651	34,959	
若園	5,573	1,435		7,008	1,280	333	25×7	9,266	20,832	1,282	31,380	
梅坪台	6,929	692		7,621	1,269	335	25×7	11,875	15,268	3,888	31,031	
前林	5,939	562		6,501	1,283	335	25×7	11,969	18,914	2,959	33,842	
益富	7,582	104	10	7,696	1,301	335	25×7	14,074	14,132	6,364	34,570	1,970
末野原	7,446	540		7,986	1,334	333	25×7	14,904	13,743	2,297	30,944	2,597
井郷	5,402	240	10	5,652	1,277	380	25×7	9,680	16,139	3,044	28,863	
浄水	7,991	82	146	8,219	1,352	415	25×7	14,011	14,038		28,049	
藤岡	6,736	453		7,189	1,260	829	25×6	17,487	26,569	13,426	57,482	
藤岡南	6,924	186		7,110	1,432	352	25×7	11,039	13,560	3,528	28,127	
小原	2,982	40	20	3,042	1,349		25×6	12,492	6,082	2,160	20,734	
足助	4,810	140		4,950	1,152	754	25×6	15,512	8,365	4,304	28,181	168
下山	3,695	332	36	4,063	1,735		25×6	8,848	29,973	10,292	49,113	
旭	3,085		104	3,189	1,049	240	25×6	17,670	15,612	26,731	60,013	
稲武	3,765	260	17	4,042	1,724	508	25×6	10,381	8,038		18,419	3,243
計	160,118	16,665	387	177,170	37,609	9,811		365,665	478,793	107,275	951,733	41,529

●こども園（幼稚園認可）（6園）

	園舎面積（㎡）				園地面積（㎡）			
	鉄筋造	鉄骨造	木造	計	建物他	運動場	借用	計
野見	1,655	24		1,679	2,650	2,346		4,996
山之手	1,023	45		1,068	2,233	2,213		4,446
童子山		784	10	794	2,515	1,189		3,704
朝日	786	26		812	1,257	2,658		3,915
高橋	932	26		958	2,282	2,215		4,497
小渡			599	599	3,069	520		3,589
計	4,396	905	609	5,910	14,006	11,141	0	25,147

●豊田特別支援学校

	校舎面積（㎡）				体育館 （㎡）	プール （㎡）	校地面積（㎡）				
	鉄筋造	鉄骨造	木造	計			建物	運動場	その他	計	内借用
小学部	5,101	26		5,127	655	546	7,345	2,350	11,663	21,358	4,078
中学部											
高等部	2,317	11		2,328							
計	7,418	37		7,455	655	546	7,345	2,350	11,663	21,358	4,078

(2) 教育設備整備状況

(CRは普通教室、SRは特別教室) 建設年次

区分		年度	R2	R3	R4	R5	R6
学 校 教 育 施 設	校 園 舎 増 改 築		朝日丘中 増築 (R1～R2継続事業) 若園中 改築(技術科棟) (R2～R4継続事業)	若園中 改築(技術科棟) (R2～R4継続事業)	若園中 改築(技術科棟) (R2～R4継続事業)		中山小 増築 (R5～R8継続事業)
		プ ー ル 設					
		体 育 館				中山小 増築 (R5～R8継続事業)	中山小 増築 (R5～R8継続事業)
	屋 外 教 育		若園小 若林東小 (グラウンド整備)	広川台小 (グラウンド整備) 保見中 (テニスコート整備)			
		大 規 模 改 造	井上小 朝日小 (保全改修) ※屋根・外壁のみ	梅坪小 前山小 大畑小 御作小 井上小 朝日小 益富中 若園中 末野原中 (保全改修) ※井上小、朝日小は 屋根・外壁以外	市木小 五ヶ丘東小 広川台小 拳母小 美山小 萩野小 巴ヶ丘小 梅坪台中 (保全改修)	畝部小 若園小 東保見小 九久平小 四郷小 豊南中 益富中 末野原中 (屋内運動場・武道場ほか 屋根・外壁改修)	根川小 平井小 高嶺小 寿恵野小 青木小 東山小 中山小 花山小 上郷中 高岡中 猿投台中 井郷中 小原中 下山中 (トイレ再整備)
		施 設	若林西小 西保見小 (バリアフリー) ※西保見小は多目的トイレのみ	市木小 広川台小 足助小 (バリアフリー)	大林小 (バリアフリー)	九久平小 石野中 足助中 (バリアフリー)	花山小 保見中 (バリアフリー)
	耐 震 診 断	校 舎 ・ 園 舎	童子山こ (長寿命化)	トヨタこ (トイレ再整備)	野見こ (トイレ再整備)		トヨタこ 平山こ (トイレ再整備)
		屋 内 運 動 場					

9 青少年相談センター「パルクとよた」

パルクとよたは、「小・中学生、青少年への総合的な相談・支援」「小・中学生の自立支援」「特別支援教育に関する相談・支援」を三つの柱として、関係機関と連携し、子ども・保護者の悩みに対して、各種専門家によるきめ細やかな相談・支援を行い、小・中学生、青少年の個に応じた成長を支えています。



(1) 小・中学生、青少年への総合的な相談・支援

① 面接相談

不登校、いじめ、貧困、児童虐待、発達障がいなど、子ども・保護者のニーズに応える教育相談として、青少年相談員、スクールソーシャルワーカー、児童精神相談員、青少年専門指導相談員が青少年の発達や心理状態をふまえた相談活動を行っています。

② 豊田市スクールカウンセラーの配置

小・中学校にスクールカウンセラーを配置し、学校全体の教育相談機能の充実や、いじめ、不登校、問題行動の未然防止及び解消を図ります。

③ スクールソーシャルワーカーによる支援

不登校、いじめや問題行動、貧困、児童虐待、発達障がい等の課題を抱える子どもとその子どもの置かれた環境への働きかけを行い、関係機関とのネットワークの構築・連携・調整、ケース会議や校内委員会の参加等、社会福祉的な視点からの支援を行います。

④ スーパーバイザーの配置

令和2年度からスーパーバイザーとして主幹を常勤配置し、相談部全般における困難案件への支援や、豊富な専門知識や経験を活用した人材育成、研修体制、心のケア緊急支援体制の強化を図っています。

⑤ 電話相談「はあとラインとよた」

子どもや青少年、保護者の悩みに対して、公認心理師・臨床心理士が共に考え、解決の糸口を探していきます。

(2) 特別支援教育に関する相談・支援

① 就学相談・特別支援教育に関する支援

障がいのある子どものよりよい就学を進めるために、就学相談会や豊田市就学支援委員会を開催しています。また、特別支援学級や通常の学級に在籍する、障がいのある子どもの教育活動充実のために、特別支援教育アドバイザーの訪問相談や、豊田特別支援学校、県立の特別支援学校と連携した巡回相談活動を行い、子ども・保護者・教職員がかかえる様々な問題に対して指導・助言をしたり、教員の指導力向上を図ったりしています。

② 学級運営補助指導員の配置

発達障がい、あるいはその疑いがある子どもや日常生活に介助を要する子どものいる学級や学年に対し、学級運営を補助する指導員の配置を行っています。

(3) 小・中学生の自立支援

① パルクはあとラウンジ

登校をためらう小・中学生が、自分で学習をしたり、好きな活動をしたり、スポーツや各種体験活動を通して、「対人関係の改善」「自主性・自発性の育成」「基礎学力の補充」「集団生活への適応」「情緒の安定」を図り、社会的

自立に向けて動き出すことができるよう支援を行っています。

ア パルクはあとラウンジ「ふれあい」

パークとよたの2階で、自分で進める自主学習、絵を描く・本を読むなどの好きな活動、コンピュータ学習、集団でのスポーツ、各種体験活動を行っています。

イ パルクはあとラウンジ「なんぶ」

高岡農村改善センターで、自分で進める自主学習、絵を描く・本を読むなどの好きな活動、スポーツ、施設を利用している団体と連携した体験活動を行っています。

ウ パルクはあとラウンジ「しもやま」

下山支所の2階で、自分で進める自主学習、絵を描く・本を読むなどの好きな活動、スポーツなど一人ひとりに合わせた活動を行っています。

エ パルクはあとラウンジ「ほみ」

教職員会館研修棟2階で、自分で進める自主学習、絵を描く・本を読むなどの好きな活動、スポーツなど一人ひとりに合わせた活動、学習用タブレットを活用した活動などを行っています。

オ パルクはあとラウンジ「あすけ」

自分で進める自主学習、絵を描く・本を読むなどの好きな活動、スポーツなど一人ひとりに合わせた活動、自然体験や観光地ならではの地域と連携した活動などを行っています。

カ パルクはあとラウンジ「ひだまり」

集団生活が苦手な登校をためらう子どもに、教育支援専門員が週に1回、1対1で支援を行い、人との関わりや自主性の育成を図っています。

キ パルクはあとラウンジ「オンライン」

家から出ることが難しい小・中学生のために、学習用タブレットを活用して、Teams のビデオ会議でクイズやミニゲーム等の活動プログラムや自主学習等を行います。

② 学校・家庭支援

ア いじめ・不登校対策

いじめ問題対策委員会と不登校対策推進委員会を組織し、次のような活動を行っています。

部 会 名	主 な 活 動 内 容
いじめ問題対策推進委員会	教師を対象とした、いじめ対応のマニュアルや資料の作成 いじめ防止に効果的な相談活動方法の検討や学級づくりの資料作成
不登校対策推進委員会	保護者、教師を対象とした、啓発資料の編集・発行 不登校傾向のある子どもを対象とした体験活動の実施

(4) 啓発・研修活動

① 現職研修

学校が抱える課題について、パークとよたや豊田特別支援学校、豊田市こども発達センター等の専門職員が研修動画を作成し、各校で動画を視聴することで、教員の力量向上、児童生徒理解を図っています。

② パルクとよた公開セミナー

子どものよりよい成長のために、大学教授や医師、臨床心理士等の専門家を講師として、市民・保護者、教員等に向けたセミナーを開催し、学校・家庭・地域支援をしています。

10 豊田市教育センター

豊田市教育センターは、研修の充実、指導情報提供、ＩＣＴの推進に向けた取組をし、学校を支援しています。令和７年度で開設２０年目を迎え、機能をいっそう充実するために、組織と業務内容について改善を進めています。

(１) 教育センターの業務

◆ 研修関係

豊田市教員人材育成プランに基づき、教員研修と教育の今日的な課題についての研究を進めます。

◆ 指導情報提供関係

教員の指導力向上にむけて、指導資料や教育情報の提供と教科指導や学級経営の相談・指導助言、講師等の紹介を行います。

◆ カリキュラム関係

学習指導要領に基づき、新しい教育の方法に関する研究や、カリキュラムづくりを進めます。

◆ ＩＣＴ推進関係

ＩＣＴ環境の整備、ＩＣＴを活用した授業推進、ＩＣＴ研修を行い、学校教育の情報化を進めます。

豊 田 市 教 育 セ ン タ ー		
業務	研 修	指導情報提供
	【研修と研究】	【情報提供（サポート）と指導助言（アドバイス）】
業務内容	・ 各種法定研修 ・ 夏季研修 ・ 各種教員研修 ・ 教育センター研究員研修支援 ・ 研究所連盟との連携 ・ 学習指導要領の円滑な実施に向けての研修 ・ 教科領域等指導訪問に関する研修・運営 ・ 教育図書・雑誌の管理 ・ 学校図書館司書等の派遣事務 ・ OJT 支援窓口	・ 学習指導案、学習資料、実践事例等の検索・提供 ・ 教育図書、各種資料の提供 ・ 授業アドバイザーの派遣 ・ 教育情報（TTNet 情報）の配信 ・ 教育センターだより編集発行 ・ 学級・学年経営に関する相談 ・ 現職教育研修講師・地域講師・学生ボランティア等の紹介と派遣、職場体験学習受入事業所の紹介 ・ 教育論文の作成指導 ・ 教育自主研究グループ活動支援 ・ 教育関係情報・研究動向調査収集提供 ・ 基礎講座の運営
業務	カリキュラム	ＩＣＴ推進
	【各種カリキュラム研究作成】	【ＩＣＴ機器管理・活用指導】
業務内容	・ 学習指導要領の実施に関する指導 ・ 教育課程及び評価規準の作成（豊田市版） ・ 『学力向上授業モデル』の活用と研究	・ 豊田市学校教育の情報化プランの推進 ・ ＩＣＴを活用した学習活動の推進 ・ デジタル・シティズンシップ教育の推進 ・ ＩＣＴ研修の企画・準備・運営、機器の運用・管理 ・ 各種コンピュータシステムの導入事務・保守・管理 ・ ＩＣＴ関連の予算事務 ・ 情報セキュリティ管理 ・ ホームページ運営・管理 ・ ＩＣＴ支援員等の派遣事務 ・ 動画資料等、教材のデータベース化と配信 ・ eラーニングの運用 ・ 教職員データベースの円滑な運用

(2) 研修関係

① 基本研修

ア 初任者研修・新規採用養護教諭研修

新規採用の教員が、教育における実践的指導力を高めるとともに、幅広い見識と教師としての使命感や社会人としてのマナーを身に付けるための研修を実施しています。生徒指導、授業研究などの実践的な研修のほか、郷土学習や野外活動研修、異校種体験（特別支援学校、こども園や高等学校）などを行います。

イ 2～13年目経験者研修

『豊田市教員人材育成プラン』に基づき、自律的に学び続ける教員を育成するため、初任者研修で身に付けた力を継続・発展させるとともに、学習指導力、生活指導力、学校運営力の向上等、多岐にわたる研修を実施します。

② 職務研修

それぞれの立場や役割に応じて主体的に活動できるよう、教員の指導力向上を目指して、次の研修を実施します。

ア 役職者研修

役職者としての視野を広げ、学校経営に関する指導力の向上を目指し、学校教育をめぐる今日的課題について研修を深めます。

校 長 会	新しい時代を拓き、心豊かで創造性を備え自立した日本人の育成を図る小中学校教育の推進 — 全連小・東陸小、全日中・東陸中の大会課題に基づく研修を通して —
教 頭 会	「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」 キーワード（自立・協働・創造）
教務主任者会	自ら楽しく学び、自らを高め続ける子をはぐくむ ～未来を拓く学び合いを通して～
校務主任者会	令和の日本型学校教育の構築に向けて ～新たな教師の学び方と働き方を求めて～

イ 教科領域等指導訪問と指導員研修

各教科や特別の教科道徳、外国語活動、外国語科など、教員の具体的な指導に関する力量向上を図るために、研究発表校以外のすべての学校で教科領域等指導訪問を実施し、研修の機会としています。充実した指導訪問とするために、指導員研修や合同研修・個別指導などを定期的に行い、指導員が各学校で適切な指導ができるように努めています。

教科領域等指導員の配置数

教科領域等	国語	社会	算数・数学	理科	生活	音楽	図工・美術	保健体育	技術	家庭	外国語	英語	道徳	特別活動	図書	特別支援教育	養護・保健	総合的な学習	へき地・複式	計
人数	5	3	6	3	1	2	2	2	1	1	2	2	6	3	1	2	2	4	1	49

ウ 教育センター研究員研修

当面する教育課題を究明し、各学校の教育実践に役立てることをねらいとして、9名に研究員を委嘱して研究活動を推進します。

エ その他の職務研修

以上の研修の他、拠点校指導教員研修、中堅教員パワーアップ研修、司書教諭（図書館主任）研修、学校図書館司書研修、養護教諭研修、主任養護教諭研修、外国人児童生徒等指導者研修、日本語教育適応学級担当教員研修、新任生徒指導主事研修、新任進路指導主事研修、新任保健主事研修、新任給食主任研修、教育相談主任研修、心の相談員研修、特別支援学級担当教員等初心者研修、特別支援学級担当教員等研修、特別支援教育コーディネーター研修、講師研修、新規採用養護教諭研修指導者研修、非常勤養護教諭研修、教育相談コーディネーター研修、再任用教諭研修（新規のみ）を開催します。

③ 課題研修

ア 熱中症対策研修

熱中症に対する理解を深め、学校としてどのように対応すべきかについて教頭に研修を行い、その後eラーニングやOJT研修等で各校にて学んだことを伝達します。

イ 経年普通救命講習

消防署職員より応急手当について定期的に学ぶことで、熱中症等から子どもの命を守るための知識・技能を学びます。

④ 専門研修

ア 教育論文研修

個人またはグループの指導力向上を図るために、日ごろの教育実践研究に基づいた教育論文を広く募り、その努力を顕彰しています。令和6年度は、72点の応募がありました。

・11年目部門 11年目研修を受講する教員（個人研究）

・自由部門 制限なし（個人研究、共同研究、どちらも可）

イ 教育センター研究員発表会

教育センター研究員の実践発表を聞き、効果的な手立てや指導方法を学びます。

ウ ICT研修 ※「(5)③ ICT研修の実施」参照

⑤ 自主研修

ア 教育自主研究研修（自主研グループ）

仲間とともに自主的な研究・研修活動を積み重ね、教師としての力量を高めようとする教育自主研究グループ活動を支援しています。令和6年度は、19グループ317名が参加しました。

イ 夏季実技研修会

教職員の資質向上を図り、学校教育の充実を目的として、夏休みに各教科・特別活動・総合的な学習の時間・特別支援教育等に関する研修会を開催します。現場での指導に役立つ実技や今日的な教育課題に関する講演等26の講座に、多くの教職員が自主的に参加して研修を深めます。

ウ その他の自主研修

以上の研修の他、管理職セミナー、パルクとよた公開セミナー、基礎講座（若年教員や大学生対象）などの自主参加の研修を行います。

⑥ OJT支援

各校の現職教育推進のために、現職教育講師を紹介したり、各校でのOJTの進め方について助言したりします。

(3) 指導情報提供関係

指導情報提供担当は、教員の指導力向上のために次の取組をしています。

① 指導資料等の提供（サポート）

市内の教員を対象に、教科指導や学級経営に役立つ指導資料（指導案、教材教具等）や教育情報の提供を行っています。これまでの優れた指導案や教材教具等をデータベース化し、教科指導や学級経営に活用しやすくすることによって、教員の指導力向上を図っています。

令和4年度から、学校訪問の要項の一部を教材データベース（POTETTO）に掲載し、全校で情報共有することで、各校の取組を知ることができるようになり、より良い学校運営の横展開を図っています。

② 相談・指導助言活動（アドバイス）

教育センターに授業アドバイザーを6名配置しています。授業アドバイザーは、学校に出向いて授業や学級経営に対する指導助言や相談を行っています。そのほか、校内現職教育研修の講師や学生ボランティア等の紹介もしています。

③ 教育情報の提供（TTNet 情報）

授業や業務改善に役立つ情報、さまざまな事業の紹介等、先生方に知ってほしい情報を5分以内で読める分量でタイムリーに発信しています。

(4) カリキュラム関係

① 教育課程・評価規準（豊田市版）の作成

令和5、6年度に各教科の指導内容、年間計画等を記載した教育課程とともに、指導の改善に生かせる評価規準を作成します。

② 各種授業改善プランの作成

「主体的・対話的で深い学び」の観点からの授業改善を目指し、市推進委員会作成の『学力向上授業モデル』を活用した研修を推進します。

③ WE LOVE とよた 教育プログラムの展開

地域で育ち、豊田市が大好きな子どもを育てることを目指し、豊田市の特色や地域文化などを学べるよう独自のカリキュラムを教材データベース（POTETTO）で公開しています。

(5) ICT推進関係

学校教育の情報化を図り、情報化社会に対応できる児童生徒を育成するため、ICT環境の整備、初級・中級・上級の習熟度別研修などでICTを活用した教育活動の推進、教員のICT研修を行っています。

① ICT環境の整備

- ・高速大容量ネットワークを整備するとともに、児童生徒及び、授業を行う教職員への一人1台タブレット端末を整備しました。
- ・校務用パソコンを全校に1台ずつ追加配布を行いました。

② ICTを活用した教育活動の推進

- ・豊田市学校教育の情報化プラン（2021～2025）に基づき、児童生徒がICT機器を積極的に活用する、個別最適な学び、協働的な学びを実現する授業を推進します。
- ・教材データベース（POTETTO）を利用した教育活動を進めるよう支援します。
- ・Web会議アプリや学校間ネットワークを活用した交流学习を推進します。
- ・ICT支援員による授業支援を実施し、児童生徒がより興味関心をもつ授業が展開されるようにしています。

③ ICT研修の実施

- ・オンライン研修（ライブ配信・動画配信・eラーニング）を推進します。
- ・授業で学習用タブレットやデジタル教科書、ICT機器を多くの教職員が活用できるように、集合研修や校内研修の機会を設けます。また、学習用タブレットの動画配信アプリに動画等を公開し、情報の共有化を図ります。
- ・情報活用能力の向上に資する研修を系統的に実施するとともに、ICT支援員が各学校を訪問し、教職員のICT活用指導力の向上を図ります。
- ・ホームページ運用のための研修を実施し、学校ホームページのコンテンツの充実と定期的な更新を促進します。
- ・TTNet 情報でのICT活用情報の発信やICT活用ウェビナーを実施し、情報化推進を図ります。

◆令和7年度ICT研修：20講座

- (1)校務支援システム活用・校務の情報化、ICT活用：3講座
- (2)授業系講座（学習用タブレット活用、プログラミング教育）：各8講座
- (3)年度更新操作：1講座
- (4)学校ホームページ：1講座
- (5)情報セキュリティ、デジタル・シティズンシップ教育：6講座
- (6)健康に留意したICTの活用：1講座

◆令和7年度ICT校内研修：各校で実施

- (1)ICT支援員による各校への訪問研修（学習用タブレット活用）
- (2)動画配信サービスを利用したICT機器利活用研修（全校）
- (3)情報セキュリティ、非違行為撲滅等、eラーニングによる研修（全校）

④ デジタル・シティズンシップ教育

- ・インターネットや携帯電話の普及で、児童生徒がネットいじめやサイバー犯罪等に巻き込まれないよう、教員研修の開催や指導教材、具体的指導事例情報を提供します。
- ・児童生徒の情報活用能力表（情報化プラン①）に基づき、教材紹介を行い、各校のデジタル・シティズンシップ教育を推進します。
- ・デジタル・シティズンシップ教育のための研修を、eラーニング、3年目研修の中で実施します。
- ・指導のためのデジタル教材を、学習用タブレットに配信します。
- ・ネット上のトラブル解決について学校から依頼を受けた場合は、ヘルプデスク、学校教育課、青少年相談センターと連携し対応します。

⑤ デジタル教科書の活用推進

- ・指導者用デジタル教科書の全校導入により、普通教室においてもデジタル教科書を中心とするデジタル教材やインターネットを利用した授業を推進します。
- ・学習用タブレットや校務用パソコンからデジタル教科書を閲覧できる環境を整備し、さまざまな場所で教材研究が十分できるようにしています。
- ・文部科学省の学習者用デジタル教科書の推進のための検証事業を有効活用し、積極的にデジタル教科書を活用する授業実践を推進します。

Ⅲ 生涯学習・次世代育成

1 生涯学習

(1) 交流館事業

＜交流館の役割＞

市民活動を促進し、市民活躍を支援するための、
地域の「学びの場、交流の場、活動の場」

交流館は、市民の生涯にわたる学び、交流、市民活動の促進及び共働によるまちづくりを推進し、自立した地域社会の実現に資するための地域の拠点として、1中学校区に1か所ずつ全28館設置しています。

平成30年度には、これまでの社会教育法に基づいた公民館という役割から、地域の活動拠点としての役割を強化するため、条例を改正し、名称も豊田市生涯学習センターから豊田市交流館へと変更しました。

これからの交流館は、地域の学びの場、交流の場、活動の場として、多様な主体による自主的・自立的な活動が広がり、自己の成長をめざす市民が生涯にわたって自分らしく活躍できる地域の活動拠点となることをめざしていきます。

また、地域の特性や実情に応じた交流館の管理運営や事業を行うために、各交流館に交流館運営委員会を設置しています。運営委員会は地区コミュニティ会議や各種団体の代表者、こども園・学校の関係者、交流館利用者等で構成され、交流館の充実に大きな役割を果たしています。

(2) 科学・ものづくり学習事業

ものづくり産業が盛んな本市の特徴を生かし、科学・ものづくり体験を通して子どもたちの感受性や創造性を育み、学びを生活に生かす知恵や能力を育てるため、子どもたちが気軽にものづくり学習に取り組める事業を展開していくとともに、それらの活動を大人・社会が支える仕組みを構築します。

① ものづくり教育プログラム実施の推進と支援体制づくり

市内小学校（1～6年生）を対象に、自然・科学・技を学校カリキュラムの中で学習・体感できるものづくり教育プログラムを実施します。また、ものづくりサポーターによる支援体制の充実を図ります。

② とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）

子どもたちが工作や実験を気軽に体験することができ、ものづくりや科学の楽しさを体感できるイベントを開催します。

③ 丘KOBА プロジェクト

モビリティ製作のさまざまな過程を通じて、ものづくりの難しさ、人と協力してつくりあげる喜び、やりがい、達成感などの「ものをつくる心」を子どもたちが育み、思考力や発想力、創造力を高めます。

④ とよた科学体験館（プラネタリウム、サイエンスホール）

子どもの知的好奇心を高める科学・ものづくり学習の拠点として、プラネタリウムの投映などの天文事業、サイエンスショーやワークショップなどのサイエンス事業を実施します。

⑤ 豊田市科学技術教育振興会事業

企業、大学、高等専門学校、高等学校及び関係団体等との連携により、子どもの科学技術教育及びものづくり学習の振興を図ります。

（３）家庭教育推進事業

家庭教育の充実のため、多くの保護者が集まる機会を活用し、家庭教育に関する学習機会や情報を提供します。

・家庭教育講座の開催支援

（４）社会教育関係団体の育成

① ＰＴＡ連絡協議会

次代を担う子どもたちの健やかな成長のため、また家庭と学校がより協力を深めるよう、諸活動や運営を援助します。 会員 約２７，１００人

② 交流館利用団体

市内２８の交流館を拠点に、自主的に社会教育活動を展開している団体、グループが、約１，０００団体あります。

（５）豊田市高等教育機関公開講座

市民に高度で専門的な生涯学習サービスを提供するために、高等教育機関（大学、短期大学、高等専門学校、専門学校）が開催する公開講座について、市内公共施設等の会場予約および市媒体での広報を支援します。

（６）生涯学習審議会

生涯学習審議会において今後の生涯学習事業に関する意見を聴取し、生涯学習の各種振興施策の指針としています。

（７）豊田市立学校施設開放事業

学校教育に支障のない範囲で、小中学校の校庭、体育館等を地域住民に開放し、スポーツ・文化活動等の振興を図っています。

2 青少年教育

次代を担う青少年が豊かな心を持ち、自らの役割と責任を自覚し、様々な体験や学習を経て、心身の力を飛躍的に身につけていくことは豊田市民すべての願いです。昨今、子ども・青少年を取り巻く環境が大きく変化している状況を踏まえて、豊田市の子どもたちの未来を見据え、新たな課題に対応した「こども・若者計画（第4次子ども総合計画）」を令和7年3月に策定しました。本計画の推進にあたっては、「こどもたちの笑顔があふれるまち とよた」の基本理念の実現に向け、「こどもの権利を大切にする」、「子育てを支える」の2つの基本方針を掲げ、各取組を進めていきます。

（1）育成指導者の養成支援

各地域の特性にあった青少年健全育成活動を地域で取り組むにあたって、青少年自身の主体的な活動を促し、それを支援する大人のリーダーの養成支援を図りながら、育成団体が相互に協力し合って、知識の共有や技術の向上を目指します。

事業名	事業内容
育成者研修会 (豊田市青少年健全育成推進協議会)	各地区コミュニティ会議から推薦を受けた人を対象に研修を行い、地域の特性にあった青少年育成活動の展開を支援します。
指導者派遣事業	子ども会、ジュニアクラブ等の活動の活性化を図り、自主的な企画・運営に対し適切なアドバイスを行う指導者を派遣します。

（2）青少年自主活動の場と交流機会の創出

青少年センター、総合野外センター(自然の家・キャンプ場・多目的ホール・資料館)など青少年施設の整備充実と利用者のニーズに対応できる体制づくりに努めます。

事業名	事業内容
青少年の自立支援事業	若者応援事業（婚活、キャリア教育等）、若者未来塾
青少年の社会参加事業	高校生ボランティアスクール、インターンシップ事業、若者によるまちづくり提案事業、学生によるまちづくり提案事業、社会参加バンク、サークル・グループ文化祭、とよた若者応援ネット「プラス」、若者倶楽部、学生交流塾
青少年の居場所	卓球開放事業、種まき事業
野外活動講座	自然体験（六所であそぼう、六所でキャンプ等）、指導者育成（キャンプスタッフトレーニングキャンプ、プログラム研修会、キャンプインストラクター養成講習会）、家族交流（親子自然体験塾、森の音楽会・森と絵本等）、野外活動支援

（3）青少年育成団体の活動支援

青少年行政と育成団体との相互連携を保ちながら、青少年が守られ・育つ権利を尊重し、豊かな感性や創造性を育む環境整備を支援します。

団体・事業名	活動・事業目的
豊田市青少年健全育成推進協議会	青少年の健全育成を目指し、青少年の諸活動を支援するとともに、青少年育成に係る活動の活性化を図ること
豊田市子ども会育成連絡協議会	子ども会活動の活性化を図り、子どもの健全育成に寄与すること
日本ボーイスカウト豊田地区協議会	日本連盟、愛知県連盟の基本方針に基づき、ボーイスカウトの健全な発展を図ること
ガールスカウト豊田地区連絡会	少女と若い女性を、幸福と平和のために、責任ある市民として行動できる人の育成に寄与すること
青少年健全育成振興事業補助金	青少年の健全育成を目的として活動する団体の運営等に要する費用の一部を補助することにより、青少年育成団体の活動を促進すること
子ども会・ジュニアクラブ	地域の子どもの自主性と社会性を高め、地域社会における生徒の福祉の増進に寄与すること
青少年センターサークル・グループ	施設を利用する若者の趣味や興味を通してのグループやサークルの育成に寄与すること

（４）自立に困難を抱える若者の支援

ひきこもりなどの困難を抱える若者に対し、総合的・包括的な相談・支援を行います。

機関名	事業内容
豊田市こども・若者総合相談センター-RePPO（りっぽ）-	自立に困難を抱えたこども・若者に関する相談窓口と支援機関 ・相談支援（来所・電話・LINE・オンライン） ・同行支援（病院・役所等への同行／手続きサポート） ・訪問支援（自宅などへの訪問） ・体験活動 ・親の学習会 ・就労支援 ・オンライン支援（マインクラフト）など
豊田市こども・若者支援地域協議会	こども・若者が抱える複雑な課題に対し、福祉、就労、教育、医療等の多方面の機関と支援ネットワークを形成し、包括的かつ適切な支援が行える環境を整備する

3 図 書 館

豊田市及び西三河地域の中核的図書館として、また、生涯学習の拠点施設として蔵書資料の充実を図るとともに、質の高い図書館サービスの提供に努めています。

(1) 概要

施 設：豊田参合館 3～7 階（5 階層）ほか 1 階図書返却ポスト
 延床面積：12,567 m²
 蔵書能力：約 130 万冊
 蔵 書 数：約 101 万冊
 （ネットワーク館約 55 万冊・こども図書室約 3 万冊 合計約 158 万冊）
 閱 覧 席：657 席
 特 長：①人にやさしい図書館
 障がい者・高齢者・乳児連れ利用者に配慮した各種施設を設置
 （専用エレベーター・エスカレーター・男女別多目的トイレ・誘導ブロック・授乳室等）
 ②自動車資料コーナー
 豊田市ならではの自動車関連図書を約 68,000 冊所蔵
 ③全国史誌
 全国自治体の史誌、約 8,200 冊所蔵

(2) 開館時間及び休館日

開館時間：午前 10 時～午後 8 時
 休 館 日：月曜日（祝日及び夏季休暇期間は開館）
 年末年始（12 月 28 日～1 月 4 日）
 特別整理休館日（年間 4 日程度）

(3) 館外貸出

個人貸出対象者：愛知県在住者及び豊田市在勤・在学者
 個人貸出点数：図書 15 冊以内、紙芝居 5 組以内（うちエプロンシアター・パネルシアター各 1 点）、CD 5 点以内
 個人貸出期間：15 日間

(4) 図書館行事（令和 6 年度）

講座・イベント	ナニヨモ袋、大人も子どももガチャガチャガチャ、点訳・音訳ボランティア講座、製本ボランティア講座、シニアセミナー、文学講座、法律関連講座、絵本セラピー、貴重資料関連講座、バックヤードツアー、手作り絵本講座、手作り絵本展、英文多読講座、ラリー講座、性教育講座、食育講座、子どもと本をつなぐ会連携講座、図書館PRブース出展、ボードゲームで遊ぼう、電子図書館体験会
子ども読書活動推進事業	おはなし会、ブックスタート事業、絵本の読み聞かせ出前講座、赤ちゃんのための絵本講座、読書ノート事業、家庭読書講座、読書指導者研修会、読み聞かせボランティア講座、調べる・伝える学習関連事業、調べる・伝える学習コンクール、図書館文芸部、POPフェスタ、ビブリオスピーチ動画、リサイクル資料提供、読書感想文書き方講座、シールラリー、夏の工作会、としょかんマナークイズ、金融教育関連講座、SDGs講座、一日図書館職員体験、ぬいぐるみのおとまりかい、プログラミング講座、読書週間関連事業、ポップアップカード講座、WE LOVE CINEMA（映画上映会）

(5) 分類別蔵書構成(令和6年度末)

①紙資料等

○一般図書

分類		中央館	ネットワーク館	合計
0分類（総記）		22,494	4,065	26,559
1分類（哲学・宗教）		31,677	8,033	39,710
2分類（歴史・地理）		57,182	19,786	76,968
3分類（社会科学）		97,586	20,330	117,916
4分類（自然科学）		61,310	15,619	76,929
5分類（技術）		69,663	53,523	123,186
6分類（産業）		27,585	8,859	36,444
7分類（芸術）		57,284	20,091	77,375
8分類（言語）		14,944	4,268	19,212
9分類（文学）		187,241	108,130	295,371
自動車	和書	55,053	-	55,053
	洋書	12,992	-	12,992
全国史誌		8,239	-	8,239
郷土資料		58,127	-	58,127
洋書		12,957	-	12,957
英文多読		4,323	-	4,323
ティーンズ		11,402	-	11,402
小計		790,059	262,704	1,052,763

○児童図書

分類		中央館	ネットワーク館	合計
児童	和書	98,636	159,062	257,698
	洋書	2,439	-	2,439
絵本	和書	64,549	114,912	179,461
	洋書	11,358	-	11,358
紙芝居		5,049	10,927	15,976
小計		182,031	284,901	466,932

○視聴覚資料

C D	14,105	-	14,105
D V D	5,460	-	5,460
小計	19,565	-	19,565

○点字資料等

一般点字	5,782	-	5,782
児童点字	1,397	-	1,397
点字絵本	769	-	769
録音図書	3,455	-	3,455
字幕ビデオ	388	-	388
小計	11,791	-	11,791

○団体セット

児童書	2,120	-	2,120
絵 本	931	-	931
ティーンズ	199	-	199
小 計	3,250	-	3,250

こども図書室（児童図書）	29,922
--------------	--------

資料 合計	1,006,696	547,605	1,584,223
-------	-----------	---------	-----------

②電子書籍

○一般図書

分類	合計
0分類（総 記）	63
1分類（哲学・宗教）	84
2分類（歴史・地理）	145
3分類（社会科学）	229
4分類（自然科学）	182
5分類（技 術）	391
6分類（産 業）	40
7分類（芸 術）	146
8分類（言 語）	29
9分類（文 学）	510
その他	78
小 計	1,897

○児童図書

分類	合計
児童書	524
絵 本	305
小 計	829

電子書籍 合計	2,726
---------	-------

（6）図書館の利用方法

入館者は自由に図書・閲覧席（一部予約が必要）の利用ができ、利用カード登録をすれば館外貸出もできます。新規に登録する場合には、本人確認ができる証明書が必要です。分からない点などは、気軽に窓口へお尋ねください。

- ①希望する資料が貸出中の場合には、リクエストカードに記入して申し込むことができます。リクエスト申込みをされますと、貸出中の資料が返却され次第、電話等で御連絡いたします。なお、豊田市民に限っては未所蔵の本のリクエストも受け付け、購入、あるいは他の図書館から借用して、できるだけ御要望にお応えします。
- ②パソコン・携帯電話によるインターネットや図書館等に設置された資料検索機（OPAC）で資料検索・利用状況把握・予約受付ができます。

- ③調べたいことがあるときに、どのような本を利用したら良いか分からない方には、各階総合案内でアドバイスや本の紹介をしています。その他、本に関するいろいろな御質問にもお答えします。簡単な質問はその場でお答えし、即答できないことについては調査の上、お答えします。

(7) ネットワーク館

図書資料を市内全域で活用できるように、中央館と31のコミュニティセンター・交流館図書室すべてをネットワーク化し、「どこでも借りられ、どこでも返せる」図書館サービスを行っています。図書の購入・配本は全て中央館で管理しています。

施 設 名	所 在 地	電 話
西部コミュニティセンター図書室	本新町 7-50-3	36-3001
高岡コミュニティセンター図書室	高岡町長根 51	53-7771
高橋コミュニティセンター図書室	東山町 2-1-1	80-4729
逢妻交流館図書室	田町 3-20	34-3220
旭交流館図書室	小渡町船戸 15-1	68-2215
朝日丘交流館図書室	御幸町 1-80	34-1561
足助交流館図書室	足助町蔵ノ前 16	62-1251
井郷交流館図書室	四郷町東畑 70-1	45-4807
石野交流館図書室	力石町深田 57-2	42-1711
稲武交流館図書室	稲武町竹ノ下 1-1	83-1007
梅坪台交流館図書室	梅坪町 1-15	31-0402
小原交流館図書室	永太郎町落 681-1	65-3711
上郷交流館図書室	上郷町 5-1-1	21-1881
猿投北交流館図書室	加納町西股 67	45-5480
猿投台交流館図書室	青木町 2-56-26	45-2838
下山交流館図書室	大沼町越田和 37-1	91-1650
浄水交流館図書室	大清水町大清水 12-1	42-5920
末野原交流館図書室	豊栄町 11-36-1	26-6200
崇化館交流館図書室	昭和町 2-46	33-0750
高橋交流館図書室	高橋町 3-100-1	88-4887
藤岡交流館図書室	藤岡飯野町田中 245	76-1612
藤岡南交流館図書室	西中山町後田 96-1	75-1707
豊南交流館図書室	水源町 1-11	27-2866
保見交流館図書室	保見町四反田 121-1	48-3403
前林交流館図書室	前林町行田 29	52-5474
益富交流館図書室	志賀町稔台 30	80-3520
松平交流館図書室	九久平町寺前 16	58-0073
美里交流館図書室	美里 4-9-6	80-1697
竜神交流館図書室	竜神町新生 115-2	29-1819
若園交流館図書室	花園町脇ノ田 8-5	53-0028
若林交流館図書室	若林東町沖田 124	52-3858

※ 市外局番はすべて「0565」

(8) 豊田市こども図書室

開館時間：午前１０時～午後４時（４月から９月は午後５時まで開館）

休 館 日：月曜日及び火曜日（祝日は開館）、年末年始等

貸出冊数：３冊まで〔中央館と共通の利用カード〕

貸出期間：１５日間

返 却：豊田市こども図書室、中央館、ネットワーク館

(9) 令和６年度図書館利用状況

		中央館	ネットワーク館	こども図書室	合 計
新規登録人数	一 般	3,301	831	108	4,240
	児 童	2,924	458	221	3,603
	その他	33	1	0	34
	計	6,258	1,290	329	7,877
貸出人数	一 般	250,935	257,904	7,137	515,976
	児 童	41,869	54,271	6,163	102,303
	その他	9,759	1,957	275	11,991
	Web貸出延長	－	－	－	154,280
	計	302,563	314,132	13,575	784,550
貸出冊数	一 般	648,209	569,309	173	1,217,691
	児 童	409,769	662,707	37,975	1,110,451
	紙芝居	10,540	16,688	1,255	28,483
	障がい者	1,338	0	0	1,338
	視聴覚	51,371	9,427	0	60,798
	雑 誌	30,815	46,876	1	77,692
	Web貸出延長	－	－	－	154,280
	計	1,152,042	1,305,007	39,404	2,650,733

(10) 令和６年度電子図書館利用状況

ログイン数：３４，１７９回

利 用 人 数：４，４５１人

貸 出 点 数：２０，４６８点

(11) 中央館フロア案内

7 階	閉架書庫等、事務室（図書館管理課）
6 階	インターネットコーナー、閲覧室、多目的ホール、ボランティア室、会議室、休憩室、キュービクル、閉架書庫
5 階	視聴覚（ＡＶ）コーナー、哲学、歴史、社会科学、芸術、企画展示コーナー、雑誌コーナー
4 階	児童コーナー、自然科学、技術、産業、自動車資料、郷土資料、雑誌コーナー、データベース閲覧席、事務室（指定管理者）
3 階	障がい者サービスコーナー、ティーンズコーナー、本多兄弟文庫、総記、言語、文学、洋書、新聞、雑誌コーナー、予約本コーナー
1 階	24 時間対応図書返却ポスト（投函口は豊田参合館南壁面）

IV 附

1 豊田市教育行政の沿革

昭和27年	11月	市町村教育委員会発足 (挙母市、高橋村、上郷村、高岡村、保見村、石野村、松平村)
昭和28年	7月	前山小学校山之手分校開校
	9月	野見幼稚園開園
	10月	挙母市中央青年学級開設
	11月	挙母市立図書館を喜多町に移し、独立開館
昭和29年	3月	市内各地に児童館の建設を開始
	4月	挙母市視聴覚ライブラリー発足
	6月	大林小学校開校
	10月	市内図書館貸出巡回文庫を開始 図書館運営協議会を設置
昭和30年	4月	西部中学校(朝日丘中)の南部分校(豊南中)が開校
	10月	挙母青年団文化部は、第4回全国青年大会演劇会に愛知代表として 「霧笛」を東京青年開館ホールで上演し、優秀賞を受賞
昭和31年	1月	高岡青年団が全国表彰受賞
	4月	南部中学校(豊南中)が西部中学校(朝日丘中)の分校から独立開校
昭和32年	1月	東小学校(挙母小)に市内最初の体育館を竣工
	5月	市体育指導委員を設置
	10月	挙母市体育協会が全国表彰を受賞
昭和33年	4月	特設道徳の時間を実施 山之手小学校が前山小学校の分校から独立開校
昭和34年	1月	挙母市から豊田市へ市名変更
	4月	県立挙母高校から、豊田西高校と豊田東高校へ分離
	5月	豊田市青年婦人会館が挙母町に開館
昭和35年	4月	豊田市奨学金支給条例を公布
	5月	中学校の学校給食を開始 (小学校の学校給食開始は昭和25年7月)
	9月	豊田市文化財保護委員会を設置 市文化財条例を公布 豊田市とアメリカ合衆国のデトロイト市との姉妹都市提携
	10月	市民総合体育大会を開催
昭和36年	3月	猿投町公民館(井郷公民館)開館
昭和37年	4月	美山小学校開校
	5月	豊田市少年センター(青少年相談所)を設立
	11月	豊田市文化協会を設立
昭和38年	4月	国立豊田工業高等専門学校が開校
	7月	市内小学校で初めて小清水小学校にプールが完成
	10月	大塚古墳(河合町)の発掘調査 第1回市民美術展覧会を開催
昭和39年	4月	豊田市教育研究所を開設 地区社会教育主事を設置 挙母幼稚園に童子山、平芝分園を開園
	8月	豊田市少年団が発足 豊田市補導連絡協議会を結成
	9月	第1回豊田市少年補導研究大会を開催
		野見幼稚園東山分園を開園
	10月	オリンピックからの聖火リレー、豊田市も17kmを23人が力走

昭和40年	4月 7月 10月	猿投給食センター(北部給食センター)完成 藤薮幼稚園を開園 家庭教育学級、高齢者学級を開設 ボーイスカウト育成団体連絡協議会を設立 青年大学を開設
昭和41年	4月 7月 8月 9月 10月	童子山幼稚園が挙母幼稚園から独立開園 愛知工業大学が猿投(八草町)に開校 留守家庭児童会(校庭開放)を設置 神明遺跡(駕鴨町)の発掘調査 豊田市スポーツ振興審議会を設置 高橋遺跡(高上)の発掘調査 童子山幼稚園宮口分園を開園 「青少年健全育成都市」を宣言
昭和42年	1月 4月 5月 8月 11月	豊田市郷土資料館、民族資料館を開館 平井小学校を百々町5丁目に新築移転 公民館講座成人学級を開設 猿投公民館開館 ママさん交通指導員(5人)誕生 船塚遺跡(荒井町)の発掘調査 中部給食センター完成 第1回文化財特別展を開催
昭和43年	1月 3月 4月 7月 8月 9月 12月	豊田市教育研究会を発足 郷土読本「のびゆく豊田市」の改訂版を作成 平芝幼稚園が挙母幼稚園から独立開園 宮口幼稚園が童子山幼稚園から独立開園 家庭の日を毎月第3日曜日に設定 白浜公園野球場が完成 豊田市青年センターを八幡町に開館 鞍ヶ池キャンプ場がオープン 第1回豊田市中学校水泳大会を開催 子ども会育成連絡協議会を設立 幼稚園の給食開始
昭和44年	3月 4月 5月 10月	第1回青年センター祭を開催 松平高等学校が足助高等学校から独立開校 第1回市民バスケットボール大会を開催 働く青少年の歌を作成
昭和45年	3月 4月 6月 7月 8月 12月	市立図書館を陣中町に移転新築 移動図書館「ひまわり号」が業務を開始 越戸運動公園完成 中京大学体育学部が貝津町に開校 移動図書館「みどり号」が業務を開始 六所山青少年教育キャンプ場オープン 豊田市体育館、豊田市公民館若宮分館(崇化館公民館)開館 香久礼(志賀町)古墳の発掘調査
昭和46年	3月 4月 5月 6月 7月 8月	市の木「けやき」と決定 子むり古墳(東山町)の発掘調査 豊田工業高等学校が開校 東山小学校開校 朝日幼稚園・東丘幼稚園・林丘幼稚園開園 婦人学級を開設 第1回「史跡、文化財めぐり」を実施 スクールゾーン規制を実施 三遠式銅鐸を手呂町で発見 青少年問題地区委員会を設置 市体育館前運動広場にナイター施設設置

昭和47年	3月	山洞1号古墳及び古窯発掘調査
	4月	市の文化財指定「弁財天女の図」ほか15件を指定 元城小学校開校 美山幼稚園・美和幼稚園・平山幼稚園開園 市民芸術教室を開設 豊田市社会教育指導員を設置
	6月	学制100周年記念で「愛知教育大学講座」を開設 南部給食センター完成
	8月	市営球場ナイター施設完成
昭和48年	3月	市史編さん室発足
	4月	梅坪小学校・朝日小学校・竜神中学校開校 上郷幼稚園・花園幼稚園・青木幼稚園開園 豊田市教職員住宅(高上・喜多町・岩倉町)設置 豊田市適正就学指導委員会を設置
	6月	高橋公民館開館 六所神社舞台を市指定文化財に指定
	8月 12月	豊田加茂広域移動図書館の設立 豊田市特殊教育推進協議会を発足
昭和49年	1月	学校法人の助成に関する条例を公布
	4月	高橋幼稚園・若林幼稚園開園 古瀬間小学校を志賀町に移転 豊南公民館開館 豊田市私立幼稚園就園奨励費補助制度を設置 衣台高等学校が開校
昭和50年	4月	若林東小学校・東保見小学校・四郷小学校開校 住吉幼稚園開園 豊田地方教育事務協議会へ加入 豊田市学校開放事業を開設 史跡曾根遺跡外17件を市指定文化財に指定
	5月	少年自然の家開所
	6月	財団法人文化施設管理協会が発足 豊田市教育研究所を平芝町に移転
	11月	上郷・石野公民館開館 文化芸術センター開館
昭和51年	4月	加納公民館開館 教職員住宅(青木・豊松)を設置 私立杜若高等学校が平戸橋に開校 松平城址外7件を市指定文化財に指定 財団法人青少年教育協会、給食協会が発足
	8月	東部給食センター完成
昭和52年	3月	豊松小学校を坂上町に移転
	4月	浄水小学校・美里中学校開校 高岡公民館開館
	8月	豊田市少年少女合唱団を設立
	10月	新学制30周年記念事業講演会を開催
昭和53年	4月	平和小学校・市木小学校・若林西小学校・逢妻中学校開校 朝日丘公民館開館 七州城櫓やぐら再建 史跡車塚古墳外2件を市指定文化財に指定 教育委員会が3部制(管理部・学校教育部・社会教育部)に変更
	5月	米飯給食月1回実施
	10月	第1回豊田市教育推進大会を開催

昭和54年	4月	中央公民館、竜神公民館開館 衣丘小学校・土橋小学校・若園中学校開校 豊田北高等学校が開校 豊田市体育館柔道場開館
	6月	発掘調査開始(清塚古墳・高橋遺跡など)
昭和55年	2月	手呂の銅鐸を県指定文化財に指定
	3月	猿投神社国書外3件を県指定文化財に指定 教育委員会が2部制(管理部・学校教育部)に変更
	4月	豊田市文化施設管理協会が豊田市文教施設協会と名称を変更 豊田南高等学校が開校 美里公民館・逢妻公民館開館 豊田市陶芸資料館開館
昭和56年	4月	広川台小学校・梅坪台中学校開校 若園公民館開館 豊田地域文化広場開館 豊田市体育協会が財団法人豊田市体育協会に変更
	7月	豊田市民文化会館開館 勤労者野外活動施設開設
昭和57年	4月	前林中学校開校 保見公民館開館(保見町公民館内) 猿投コミュニティセンター開館 青少年センター完成 民芸館開館 愛知学泉女子短期大学国際教養科が若林東町に開校
	11月	社会教育審議会・公民館運営審議会答申により社会教育の充実・公民館の役割を提示
	12月	豊田市スポーツ計画策定
昭和58年	1月	平和給食センター完成
	4月	豊田高等学校が開校 梅坪台公民館開館
	8月	全国総合体育大会(ハンドボール)開催 猿投古窯跡群発掘調査
昭和59年	4月	益富中学校開校 前林公民館開館・保見公民館新築 私立名古屋大谷高等学校豊田大谷分校を保見町に設置
昭和60年	4月	井上小学校開校 末野原中学校開校 第2民芸館開館 松平郷館開館 崇化館公民館移転新築
	7月	豊田産業文化センター開館 中学校で外国人講師による英語の授業を開始
	11月	高橋コミュニティセンター開館
	12月	山の資料館開館
昭和61年	4月	井郷中学校開校 松平コミュニティセンター開館 豊野高等学校が開校 名古屋大谷学校豊田大谷分校が豊田大谷高校に変更
	12月	棒の手会館開館
昭和62年	4月	五ヶ丘小学校開校 愛知学泉大学経営学部が大池町に開校 益富公民館開館
	7月	豊田市教職員会館開館
昭和63年	4月	西保見小学校開校
平成元年	4月	上郷コミュニティセンター開館
	10月	運動公園野球場オープン

平成2年	4月 6月 12月	五ヶ丘東小学校開校 第3民芸館開館 豊田短期大学が太平町に開校 末野原公民館開館 猿投台公民館開館
平成3年	1月	養護学校通学バス運行開始
平成4年	4月 9月	童子山小学校移転新築 豊田高等養護学校（現高等特別支援学校）が開校 高岡コミュニティセンター開館 月1回「学校週5日制」実施
平成5年	4月 9月 10月 11月	野見幼稚園・花園幼稚園改築 私立南山国際高等学校・国際中学校が亀首町に開校 私立豊田大谷中学校が保見町に開校 みずほ大学が平戸橋町に開校 猿投北公民館(旧加納公民館)移転新築 豊田市美術館がヴァチカン美術館と友好提携 高橋公民館移転新築
平成6年	4月 10月	市立豊田養護学校開校 若林幼稚園改築 愛知国体(わかしゃち国体)が開催 ハンドボール・ラグビーフットボールが豊田市内で開催 松平城址・大給城址など4ヵ所を国指定史跡に指定
平成7年	3月 4月 10月 11月	豊南公民館移転新築 月2回「学校週5日制」実施 「豊田市いじめ問題対策協議会」発足 大塚古墳出土品を国の重要文化財に指定 アジア大陸マウンテンバイク選手権大会(ダウンヒル競技)開催 末野原公民館増築 豊田市美術館開館
平成8年	3月 5月 8月 11月 12月	青木幼稚園改築 豊田市ジュニアマーチングバンド発団 日本民芸夏季学校開催 東日本最古級弥生時代終末期の鍛冶遺構発見 豊田市ジュニアオーケストラ発足
平成9年	3月 4月 7月 11月	石野公民館改築 平芝幼稚園改築 中部給食センター移転新築 松平地区運動広場新設 西部コミュニティセンター・豊田ほっとかん竣工 郷土資料館開館30周年記念「杉浦 忠」特別展開催 川原遺跡から弥生時代後期としては最大級の墳丘墓を確認
平成10年	3月 4月 11月	岩長遺跡で円墳と竪穴式住居が隣接して発見 中核市移行 大畑小学校改築 益富公民館増改築 猿投神社所蔵「本朝文粋」を国の重要文化財に指定 ねんりんピック'98愛知・名古屋大会のサッカー交流大会を市運動公園で開催 中央図書館・コンサートホール・能楽堂開館（豊田参合館内） イギリスのダービーシャー県・ダービーシャー特別市・南ダービーシャー市との姉妹都市提携
平成11年	4月 6月 7月	「財団法人豊田文化協会」と「財団法人豊田市文教施設協会」を統合し「財団法人豊田市文化振興財団」に変更 美山小学校改築 若林公民館（旧高岡公民館）移転新築 情報公開制度開始
平成12年	7月	民芸館内「旧井上家住宅西洋館」等を国の登録有形文化財に指定

平成13年	3月 7月	美山幼稚園移転 生涯スポーツプラン・生涯学習推進計画策定 教育行政計画審議会に教育行政計画策定を諮問 豊田スタジアムオープン
平成14年	2月 4月	竜神公民館改築 公民館を交流館に名称変更
平成15年	3月 8月 9月	教育行政計画を策定 財団法人豊田市青少年活動協会が解散 市民野外劇を初演 コンサートホールにパイプオルガンが完成
平成16年	4月 8月	二学期制・小学校1年生32人学級の実施 青少年相談センターオープン 教育行政計画の進捗状況報告書を市民公表
平成17年	4月	7市町村合併（豊田市・藤岡町・小原村・足助町・下山村・旭町・稲武町）により、新豊田市誕生 市立平芝幼稚園、青木幼稚園を民間移管 小学校1年生32人学級へ、小学校2年生・中学校1年生35人学級の実施
平成18年	1月 4月 8月	挙母小学校改築 巴ヶ丘小学校開校（三巴小・田平沢小・和合小・阿蔵小の統廃合） 市立林丘幼稚園を民間移管 第2回市民野外劇の公演 教育行政計画改訂のための審議会立ち上げ
平成19年	4月 8月	市立美山幼稚園を民間委託 スカイホール豊田オープン 体力向上補助指導員配置 学校図書館司書23人配置 中学生海外派遣事業でアメリカ、イギリス、マレーシアに派遣 教育シンポジウム開催
平成20年	3月 4月 10月	教育行政計画改訂版策定 学校規模適正化に関する基本方針の策定 市立幼稚園・保育園がこども園に名称変更 宮口幼稚園が保育園認定を受けて保育園に移管 東丘幼稚園、花園幼稚園が民間移管 学校はつらつ支援事業開始 少人数学級拡大（小学校3年生35人学級） 教育委員の定数を6人に変更
平成21年	3月 4月 6月	高校生下宿斡旋事業開始 少人数学級拡大（中学校2年生35人学級） ものづくりサポートセンターオープン 遊佐家長屋門、松本家長屋門、莩屋岡本家住宅が市文化財に指定
平成22年	3月 4月 10月 11月	豊田市子ども総合計画（新・とよた子どもスマイルプラン）制定 藤沢小学校閉校（東広瀬小学校に統合） 稲武交流館開館 「豊田市地域学習サポート」事業開始 教育委員会が2部制(教育行政部・学校教育部)に変更 スカイホール豊田全面供用開始
平成23年	3月 4月 6月 8月 10月	大沼小学校校舎改築 藤岡南中学校開校 藤岡南交流館開館 東部給食センター完成 豊田市足助伝統的建造物群保存地区（足助の歴史的町並み）愛知県初 重要伝統的建造物群保存地区に選定 新たな教育行政計画策定のための審議会立ち上げ 教育特区認定のルネサンス豊田高等学校が開校

平成24年	3月 4月 11月	築羽小学校閉校（敷島小学校に統合） 教師用デジタル教科書導入 教育委員会事務局が市役所東庁舎へ移転
平成25年	4月 8月 12月	第2次豊田市教育行政計画を策定 旧鈴木家住宅が国の重要文化財に指定される 喜楽亭が登録文化財に登録される
平成26年	4月 12月	浄水北小学校開校 浄水北小学校に学校支援地域本部を設置 とよた歴史検定実施
平成27年	4月 10月	新教育委員会制度開始 豊田市いじめ防止基本方針策定 青少年センターが産業文化センター内に移転 「親ノート」を全小中学生の保護者向けに発行・配布 豊田養護学校が豊田特別支援学校と名称を変更 美術館リニューアルオープン
平成28年	4月 6月 7～9月	浄水中学校開校 寺部小学校移転新築 浄水交流館開館 前林交流館移転新築 小4～小6にサポートティーチャーを配置 （仮称）第3次豊田市教育行政計画策定のための審議会立ち上げ 美術館「ジブリの立体建造物展」において、最多観覧者数を記録
平成29年	2月 4月 9月	龍性院庭園が国の指定名勝に指定される 豊田市藤岡民俗資料館（旧藤岡中学校特別教室棟）が登録文化財に登録される 機構改革（文化振興課・スポーツ課が市長部局に） 指定管理者による中央図書館運営開始 小原歌舞伎伝承館が開館 ものづくりサポートセンターがものづくり創造拠点SENTAN内に移転
平成30年	3月 4月	第3次豊田市教育行政計画策定 「生涯学習センター交流館」を「交流館」に名称変更し、市長部局へ移管
平成31年 令和元年	1月 6月 8～10月	（仮称）豊田市博物館基本計画策定 美術館リニューアルオープン 全小中学校にエアコン設置 あいちトリエンナーレの開催
令和2年	3月 4～8月 4月 6～10月	藤岡交流館移転新築 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う小・中・特支臨時休校等 条例により、文化芸術・スポーツ・文化財に関する事務を市長部局に移管 教育委員会が1部制（教育部）に変更 北部給食センター完成 学校給食費無償化（新型コロナウイルス感染症拡大を受けた緊急対策）
令和3年	1月 3月 4月 9月	児童生徒1人1台タブレット端末導入 朝日丘中学校校舎増築 令和3年度「子供の読書活動優秀実践学校・図書館・団体（個人）表彰」 文部科学大臣賞 豊田特別支援学校調理場増築
令和4年	2月 3月 11月	『第25回「図書館を使った調べる学習コンクール」地域コンクール』 主催者表彰総務大臣賞 第4次豊田市教育行政計画策定 羽根田 實・いと夫妻から、子どもたちの教育のため2億円の寄附を受ける
令和5年	3月 4月	南山国際高等学校・中学校閉校 若園交流館・若園中学校技術科棟合築
令和6年	3月 4月	『第27回「図書館を使った調べる学習コンクール」』 文部科学大臣賞 学校給食費無償化
令和7年	3月	とよた地域クラブ活動展開プランを策定

2 附属機関の委員

(令和7年7月1日現在)

- (1) 豊田市教育行政計画審議会委員
教育行政計画に関する事項を調査審議する

任期 令和6年7月22日～令和8年3月31日

氏 名	所 属	氏 名	所 属
井 村 美 穂	NPO法人子どもの国理事長	鈴 木 智 子	地域学校共働本部コーディネーター
遠 藤 仁 菜	日本福祉大学生	仲 田 英 成	豊田市小中学校長会会長
大 江 香 織	㈱ハイパーブレイン教育DX推進部取締役部長	野 崎 典 子	市民公募委員
加 藤 章	豊田市区長会理事	野 田 敦 敬	愛知教育大学長
加 藤 智 和	豊田市こども・若者総合相談センター長	牧 野 篤	大正大学地域創生学部教授
加 納 俊 和	一般社団法人豊田青年会議所副理事長	松 野 絵 里	市民公募委員
木 浦 敦	豊田市PTA連絡協議会顧問	山 本 昭 彦	愛知県へき地教育研究協議会事務局長
櫻 井 直 輝	放送大学教養学部准教授	若 子 理 恵	豊田市こども発達センター長

- (2) 豊田市奨学金審査委員会委員
奨学金支給の可否に関する事項を審査する

任期 令和7年7月1日～令和9年6月30日

氏 名	所 属	氏 名	所 属
神 谷 さ ゆ り	豊田市PTA連絡協議会会計監査	城 戸 よ し み	豊田市民生委員児童委員協議会児童福祉部会長
大 矢 伸 明	奨学資金寄附者	鈴 木 孝 文	愛知県公立高等学校長会西三北地区校長会
川 西 直 樹	豊田工業高等専門学校教務主事	大 山 貴 弘	豊田市小中学校長会副会長

- (3) 豊田市図書館協議会委員
図書館奉仕に関することについて教育委員会に対して意見を述べる

任期 令和7年6月1日～令和9年5月31日

氏 名	所 属	氏 名	所 属
來 田 享 子	中京大学スポーツ科学部教授	川 原 千 恵 子	豊田市立敷島小学校長
村 林 聖 子	福岡大学法学部教授	市 村 由 佳	豊田市立広沢こども園長
横 山 栄 介	横山興業(株)代表取締役社長	藤 田 秀 明	こども図書室ボランティア代表
松 永 郁 也	豊田市商業連合協同組合副理事長	川 合 信 吾	市民公募委員
小 崎 早 苗	愛知県立豊田東高等学校長	木 本 光 宣	市民公募委員

- (4) 豊田市学校給食センター運営委員会委員 任期 令和7年7月1日～令和9年6月30日
給食センターの運営に関する基本的な事項を審議調査する

氏 名	所 属	氏 名	所 属
今 井 千 絵	豊田市立住吉こども園長	森 岡 高 恵	豊田市立美里中学校栄養教諭
河 野 輝 敬	豊田市立美和こども園長	重 田 玲 子	豊田市立豊田特別支援学校栄養教諭
田 口 真 穂	豊田市立若林東小学校長	竹 内 清 美	豊田市保健所長
松 原 秀 敏	豊田市立崇化館中学校長	安 藤 伯 秋	豊田加茂学校保健会会長
和 田 ゆ い 子	こども園保護者代表	富 口 潤 之 輔	豊田加茂薬剤師会理事
日 高 一 輝	豊田市PTA連絡協議会代表	今 枝 稚 加 良	市民公募委員
熊 本 陽 子	豊田市立東保見小学校給食主任	加 藤 智 和	市民公募委員
松 崎 里 香	豊田市立藤岡南中学校給食主任		

- (5) 豊田市教育センター企画運営委員会委員 任期 令和6年7月1日～令和8年6月30日
センター事業の企画運営について調査審議する

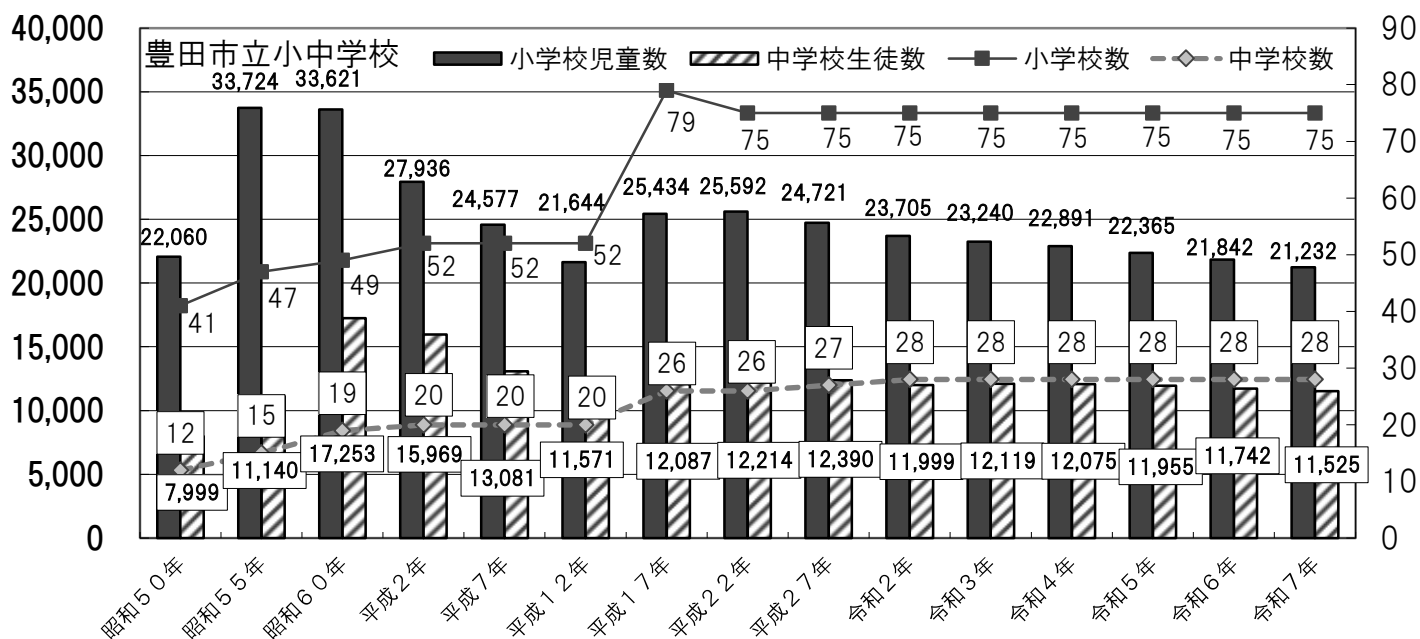
氏 名	所 属	氏 名	所 属
加 納 誠 司	愛知教育大学教授	岡 本 真 明	豊田市立東山小学校教務主任
竹 原 い ず み	豊田市立豊田特別支援学校長	大 杉 香 織	豊田市保育課指導主事
佐 藤 正 一	豊田市立保見中学校長	木 下 優 紀	豊田市PTA連絡協議会書記
川 合 敏 基	豊田市立幸海小学校教頭	筒 井 絢 夏	市民公募委員

※筒井委員の任期は令和7年7月1日～令和9年6月30日

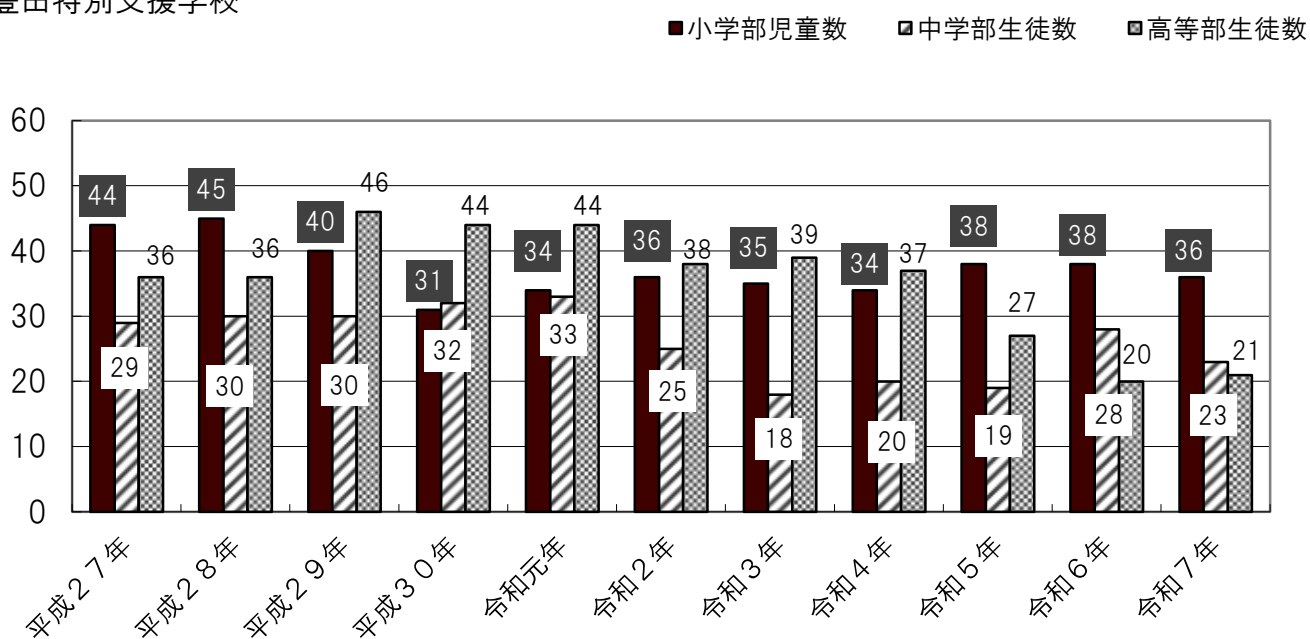
- (6) 豊田市いじめ防止対策委員会委員 任期 令和7年5月1日～令和9年4月30日
いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する

氏 名	所 属	氏 名	所 属
野 尻 紀 恵	日本福祉大学社会福祉学部教授	丹 山 珠 美	豊田市PTA連絡協議会副会長
佐 橋 夕 香	愛知県弁護士会弁護士	近 藤 啓 史	豊田市こども・若者政策課長
若 子 理 恵	豊田加茂医師会 豊田市こども発達センター長	小 山 幾 子	豊田市立青木小学校長
楠 本 か お り	愛知県臨床心理士会公認心理師臨床心理士	早 川 美 千 広	豊田市立上郷中学校教頭
田 畑 彰 啓	豊田加茂児童・障害者相談センター児童育成課長	影 島 佳 那	豊田市立浄水中学校養護教諭
渡 邊 佐 知 子	とよた子どもの権利相談室代表擁護委員	落 合 孝 子	豊田市青少年相談センタースクールソーシャルワーカー

3 児童生徒数と学校数の推移



豊田特別支援学校



4 市内の学校（園）の状況 ー令和7年5月1日現在ー

こども園（幼稚園認可）

園 名	開園年月	3歳		4歳		5歳		計	
		クラス	園児数	クラス	園児数	クラス	園児数	クラス	園児数
野 見	昭28.9	1	7	1	18	1	14	3	39
山之手	昭38.11			0	3	1	13	1	16
童子山	昭41.4			0	8	1	8	1	16
朝 日	昭46.4	1	12	1	11	1	14	3	37
高 橋	昭49.4								
小 渡	昭22.6								
計		2	19	2	40	4	49	8	108

※山之手こども園・童子山こども園の4・5歳児は、複合クラスのため5歳児に1クラスをカウント

※小渡こども園・高橋こども園は休園

私立幼稚園

園 名	開園年月	3歳		4歳		5歳		計	
		クラス	園児数	クラス	園児数	クラス	園児数	クラス	園児数
美 里	昭51.4	2	19	1	9	2	28	5	56
まふみ	昭51.4	3	60	4	87	3	86	10	233
豊田大和	昭53.4	2	53	2	44	2	48	6	145
豊田星ヶ丘	昭58.4	1	7	1	2	1	12	3	21
松平大和	昭63.4	1	8	0	7	1	7	2	22
ベル豊田	平元.4	3	50	3	67	3	70	9	187
飯野ひかり	平8.4	2	27	1	19	1	9	4	55
青 木	昭48.4	3	49	2	39	2	46	7	134
ひらしば	昭39.4	4	54	2	43	2	55	8	152
豊田花園	昭48.4	2	44	2	44	2	48	6	136
計		23	371	18	361	19	409	60	1,141

※松平大和の4・5歳児は、複合クラスのため5歳児に1クラスをカウント

※市外在住園児を含む。満3歳児は3歳児でカウント

幼保連携型認定こども園

園 名	開園年月	3歳		4歳		5歳		計	
		クラス	園児数	クラス	園児数	クラス	園児数	クラス	園児数
挙母ルーテル	昭28.4	0	39	0	37	4	37	4	113
中山松元	平2.3	3	41	2	34	2	47	7	122
美 山	昭47.4	4	53	3	59	3	63	10	175
保見ヶ丘	昭50.4	3	23	2	39	2	33	7	95
井 上	昭51.4	3	85	3	83	4	83	10	251
五ヶ丘大和	昭59.4	1	19	1	16	1	25	3	60
豊田聖霊	昭32.4	2	36	2	38	2	40	6	114
浄水松元	昭54.4	4	52	3	75	3	66	10	193
豊田東丘	昭46.4	3	44	2	41	2	46	7	131
林 丘	昭46.4	5	46	3	71	3	67	11	184
竜 神	昭49.4	4	42	2	51	2	56	8	149
名古屋柳城 短期大学附属豊田	昭53.4	2	30	2	35	2	32	6	97
うねべ	昭30.6	4	48	2	46	2	48	8	142
堤	昭25.4	4	66	3	60	3	68	10	194
東保見	昭55.4	2	36	2	32	2	31	6	99
丸山	昭46.6	3	41	2	37	2	47	7	125
みずほ	平15.3	3	34	2	38	1	22	6	94
竹村	昭30.4	4	48	2	49	2	53	8	150
寿恵野	昭28.11	4	60	3	65	2	59	9	184
東海	昭46.2	3	36	2	46	2	41	7	123
青松	昭23.4	4	58	3	71	3	75	10	204
たかね	昭和30.4	4	48	2	54	2	43	8	145
浄水ひかり	平成22.4	2	23	1	23	1	20	4	66
杜のひかり	平成26.4	1	20	1	10	1	19	3	49
こじま	昭和46.4	3	33	2	29	2	37	7	99
計		75	1,061	52	1,139	55	1,158	182	3,358

※挙母ルーテル幼稚園は縦割りクラスのため5歳児に4クラスをカウント

市立小学校

※各学年の児童数には、特別支援学級の児童数も含む。
※1・3・5年のクラス数には複式学級を含む。

学校名	開校年月	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		計	
		クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数 (再掲)	クラス	児童数
童子山	明20.5	3	73	3	104	3	103	3	109	3	94	4	111	7	28	26	594
拳 母	明 5.6	3	87	3	105	3	85	3	92	3	87	3	91	5	29	23	547
根 川	明 5.6	2	60	3	68	3	78	2	70	3	75	3	75	3	15	19	426
小清水	明 6.9	4	102	4	109	3	107	4	119	4	127	5	148	6	24	30	712
前 山	昭26.10	4	115	4	116	5	137	4	129	4	113	4	136	7	36	32	746
山之手	昭33.4	4	119	3	102	3	103	4	130	4	119	4	112	6	27	28	685
美 山	昭37.4	3	86	4	115	4	123	4	130	4	144	4	122	5	31	28	720
寺 部	明 5.4	3	81	3	67	3	87	3	71	3	76	3	93	2	5	20	475
平 井	明 5.6	2	43	2	40	2	41	2	46	2	66	2	50	2	9	14	286
野 見	明 8.10	2	49	2	56	2	46	2	70	2	59	2	62	4	17	16	342
古瀬間	明 8.12	2	42	1	37	2	52	2	46	2	48	2	56	2	13	13	281
矢 並	明25.5	1	3	1	6	1	4	複式	6	1	6	1	8	1	2	6	33
高 嶺	明 6.4	3	86	3	73	3	96	3	91	3	93	4	112	2	12	21	551
寿恵野	明 6.10	3	104	3	98	4	113	3	97	3	105	3	108	4	13	23	625
畝 部	明 6.8	2	56	2	41	2	48	2	42	2	43	2	66	3	11	15	296
堤	明 6.11	3	99	4	112	4	118	4	123	4	127	4	115	6	28	29	694
若 園	明 6.11	4	121	4	107	4	128	4	137	4	136	4	132	4	20	28	761
竹 村	明 6.9	3	104	4	112	3	100	4	111	4	116	3	96	5	23	26	639
駒 場	明 6.10	2	41	3	67	2	63	2	71	2	66	3	79	4	13	18	387
大 林	昭29.4	3	79	4	108	4	109	3	88	3	88	3	95	7	25	27	567
大 畑	明 8.4	1	15	1	17	1	16	1	15	1	16	1	22	2	4	8	101
伊 保	明 7.4	2	37	2	51	2	53	2	53	2	58	2	52	4	11	16	304
加 納	明 7.4	1	26	2	49	2	41	1	33	2	44	2	46	2	8	12	239
青 木	明 7.4	4	118	4	122	4	113	4	115	4	126	4	124	4	27	28	718
西広瀬	明 6.11	1	7	1	11	1	17	1	14	1	12	1	15	1	2	7	76
東広瀬	明 5.6	1	37	1	35	1	28	1	27	1	24	1	18	3	10	9	169
中 金	明 8.12	1	7	1	9	1	7	1	12	1	7	1	7	2	4	8	49
上鷹見	明 5.9	1	21	1	14	1	16	1	11	1	15	1	10	2	3	8	87
幸 海	明 6.11	1	9	1	3	1	7	1	10	1	6	1	9	2	2	8	44
岩 倉	明 8.2	1	26	1	31	1	34	1	32	1	27	1	27	2	7	8	177
九久平	明 6.12	1	24	1	31	1	20	1	31	1	29	1	27	2	6	8	162
滝 脇	明 6.11	0	1	1	5	1	8	複式	7	1	3	複式	7	2	5	5	31
豊 松	明 5.10	1	6	1	8	1	4	複式	5	1	6	複式	7	1	2	5	36
東 山	昭46.4	2	70	2	56	3	80	2	71	2	66	2	68	5	20	18	411
元 城	昭47.4	1	35	1	33	2	46	2	51	1	35	2	42	2	3	11	242
梅 坪	昭48.4	3	82	3	89	3	86	3	88	3	98	3	106	5	24	23	549
朝 日	昭48.4	3	76	3	87	3	81	3	74	3	86	3	88	4	15	22	492

学校名	開校年月	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		計	
		クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数	クラス	児童数 (再掲)	クラス	児童数
若林東	昭50.4	3	71	2	71	3	80	2	64	3	80	2	65	3	13	18	431
東保見	昭50.4	1	28	1	29	1	33	2	39	2	48	2	72	3	11	12	249
四 郷	昭50.4	3	98	3	78	3	79	2	65	3	77	2	55	4	13	20	452
浄 水	昭52.4	3	74	3	84	3	90	3	105	3	108	3	105	5	19	23	566
平 和	昭53.4	1	37	2	43	2	40	2	49	2	38	2	40	2	4	13	247
市 木	昭53.4	2	61	2	66	2	59	2	72	2	70	2	59	4	21	16	387
若林西	昭53.4	2	36	2	46	2	46	2	47	2	63	2	56	3	8	15	294
衣 丘	昭54.4	3	78	3	81	3	100	3	100	3	104	3	87	5	28	23	550
土 橋	昭54.4	2	40	2	55	2	42	2	47	2	47	2	57	2	7	14	288
広川台	昭56.4	2	59	2	58	2	69	2	55	2	54	2	56	4	16	16	351
井 上	昭60.4	3	76	3	96	3	86	3	101	3	80	3	85	2	10	20	524
五ヶ丘	昭62.4	1	21	1	23	1	32	1	25	1	33	1	22	2	5	8	156
西保見	昭63.4	1	26	1	27	1	35	2	40	1	29	2	37	3	11	11	194
五ヶ丘東	平 2.4	1	15	1	23	1	17	1	20	1	19	1	18	2	3	8	112
飯 野	明 7.7	1	25	1	25	1	24	1	35	2	41	2	42	2	3	10	192
石 畳	明 6.1	1	11	1	13	1	13	1	12	1	20	1	21	2	7	8	90
御 作	明25.5	1	3	1	5	1	4	複式	4	1	4	1	6	1	1	6	26
中 山	明25.4	4	124	4	126	4	109	4	113	4	111	3	101	7	39	30	684
道 慈	明 5.5	1	4	1	5	1	7	1	10	1	11	1	12	2	8	8	49
本 城	明20.4	1	3	1	5	1	3	複式	7	1	3	複式	2	0	0	4	23
小原中部	昭53.4	1	8	1	10	1	6	1	10	1	6	1	5	1	2	7	45
足 助	明 5.8	1	5	1	10	1	13	1	9	1	10	1	17	3	4	9	64
冷 田	明 6.12	1	7	1	3	1	8	複式	5	1	8	1	7	0	0	5	38
追 分	明26.9	1	1	複式	5	1	2	複式	8	1	4	複式	5	0	0	3	25
佐 切	明 9.1	1	1	複式	4	1	4	0	1	1	5	複式	4	1	2	4	19
則 定	明41.4	1	8	1	4	1	4	1	11	1	10	1	4	2	4	8	41
萩 野	明 5.10	0	0	1	2	1	5	複式	6	1	1	複式	5	1	2	4	19
明 和	明20.4	1	1	複式	6	1	1	複式	4	1	2	複式	4	2	2	5	18
新 盛	明 6.8	1	4	1	4	1	5	複式	2	1	2	複式	5	2	2	6	22
大 蔵	大 3.5	1	3	複式	4	1	4	複式	1	1	4	複式	4	0	0	3	20
御 蔵	明 6.11	0	0	0	0	0	0	1	3	1	2	複式	3	2	2	4	8
花 山	明 6.9	1	9	1	12	1	13	1	12	1	14	1	12	2	3	8	72
大 沼	明 6.3	1	3	1	7	1	9	複式	6	1	6	複式	6	2	4	6	37
巴ヶ丘	平18.4	1	5	1	8	1	11	1	10	1	8	1	13	1	1	7	55
小 渡	昭42.4	1	4	複式	3	1	2	複式	6	1	6	複式	5	1	1	4	26
敷 島	明 5.11	1	9	1	5	1	6	1	9	1	7	1	12	0	0	6	48
稲 武	昭57.4	1	11	1	9	1	5	1	11	1	15	1	7	1	1	7	58
浄水北	平26.4	2	58	3	78	3	81	3	93	3	94	3	94	3	9	20	498
計		135	3,174	138	3,427	146	3,545	130	3,644	147	3,690	137	3,752	212	800	1,045	21,232

市立中学校

※各学年の生徒数には、特別支援学級の生徒数も含む

学校名	開校年月	1年		2年		3年		特別支援学級		計	
		クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数	クラス	生徒数 (再掲)	クラス	生徒数
崇化館	昭22.4	6	195	6	206	7	223	4	15	23	624
朝日丘	昭22.4	9	311	8	258	8	280	6	24	31	849
豊 南	昭31.4	7	220	7	214	7	239	4	15	25	673
高 橋	昭22.4	6	213	7	238	7	223	4	17	24	674
上 郷	昭22.4	5	152	5	164	6	189	4	8	20	505
高 岡	昭22.4	5	152	4	122	5	153	2	9	16	427
保 見	昭22.4	4	114	4	118	4	133	3	14	15	365
猿 投	昭22.4	3	82	4	113	4	115	3	10	14	310
猿投台	昭22.4	4	115	5	161	4	137	1	2	14	413
石 野	昭22.4	1	31	2	45	1	33	2	3	6	109
松 平	昭22.4	3	79	3	111	3	84	2	11	11	274
竜 神	昭48.4	7	219	7	232	7	221	4	12	25	672
美 里	昭52.4	5	163	6	182	6	196	4	17	21	541
逢 妻	昭53.4	8	263	7	250	8	279	4	22	27	792
若 園	昭54.4	4	125	4	125	4	130	4	9	16	380
梅坪台	昭56.4	3	105	3	108	3	104	3	8	12	317
前 林	昭57.4	5	179	6	186	6	197	5	24	22	562
益 富	昭59.4	3	91	3	105	3	107	2	8	11	303
末野原	昭60.4	7	224	6	207	7	217	3	13	23	648
井 郷	昭61.4	5	157	5	150	5	158	4	13	19	465
藤 岡	昭22.4	2	64	3	76	3	85	2	8	10	225
小 原	昭22.4	1	23	1	22	1	21	2	5	5	66
足 助	昭22.4	2	57	2	49	2	57	2	8	8	163
下 山	昭46.9	1	29	1	29	1	28	2	5	5	86
旭	昭22.4	1	13	1	17	1	14	2	2	5	44
稻 武	昭22.4	1	13	1	9	1	8	0	0	3	30
藤岡南	平23.4	3	92	3	108	4	124	3	11	13	324
浄 水	平28.4	7	217	6	218	7	249	3	11	23	684
合 計		118	3,698	120	3,823	125	4,004	84	304	447	11,525

市立特別支援学校

学校名	開校年月	小学部			中学部			高等部			計
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	
豊田特別支援	平 6.4	15	21	36	14	9	23	11	10	21	80

県立高等学校・高等特別支援学校

学校名	開校年月	全日制			定時制			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
豊田西	昭15.4	544	452	996	53	44	97	597	496	1,093
豊田東	大13.6	89	624	713				89	624	713
松 平	昭44.4	236	130	366				236	130	366
猿投農林	明39.5	258	277	535				258	277	535
豊田工科	昭46.4	655	53	708	43	1	44	698	54	752
衣 台	昭49.4	259	199	458				259	199	458
豊田北	昭54.4	600	472	1,072				600	472	1,072
豊田南	昭55.4	578	486	1,064				578	486	1,064
豊 田	昭58.4	513	436	949				513	436	949
豊 野	昭61.4	377	497	874				377	497	874
豊田高等特別支援	平 4.4	104	37	141				104	37	141
加茂丘	昭47.4	51	41	92				51	41	92
足 助	昭26.5	70	66	136				70	66	136
合 計		4,334	3,770	8,104	96	45	141	4,430	3,815	8,245

私立高等学校・株式会社立高等学校

学校名	開校年月	全日制			通信制			計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
杜 若	昭51.4	511	483	994				511	483	994
豊田大谷	昭59.4	408	266	674				408	266	674
ルネサンス豊田	平23.10				1,097	1,414	2,511	1,097	1,414	2,511
合 計		919	749	1,668	1,097	1,414	2,511	2,016	2,163	4,179

高等専門学校、大学

学校名	開校年月 (市内学舎)	学 科 名		学生数				
				男	女	計		
豊田工業高等専門学校	昭38.4	機械工学科		197	33	230		
		電気・電子システム工学科		192	31	223		
		情報工学科		168	49	217		
		環境都市工学科		141	78	219		
		建築学科		116	106	222		
		〈専攻科〉	電子機械工学専攻	19	0	19		
			建設工学専攻	12	5	17		
			情報科学専攻	12	1	13		
小 計		857	303	1,160				
愛知工業大学	昭41.10	〔工学部〕	電気学科	1,180	59	1,239		
			応用化学科	399	171	570		
			機械学科	1,070	53	1,123		
			土木工学科	211	16	227		
			社会基盤学科	244	34	278		
			建築学科	718	327	1,045		
		〔経営学部〕	経営学科	527	76	603		
		〔情報科学部〕	情報科学科	784	160	944		
		〈博士前期課程〉	工学研究科					
			電気電子工学専攻	61	4	65		
			材料化学専攻	37	15	52		
			機械工学専攻	56	2	58		
			建設システム工学専攻	23	10	33		
			経営情報科学研究科					
			経営情報科学専攻	42	9	51		
		〈博士後期課程〉	工学研究科					
			電気・材料工学専攻	3	0	3		
			生産・建設工学専攻	1	0	1		
			経営情報科学研究科					
			経営情報科学専攻	8	0	8		
			小 計		5,364	936	6,300	
		中京大学	昭和45.3	〔現代社会学部〕	社会学専攻	279	121	400
					コミュニティ学専攻	233	157	390
社会福祉学専攻	72				111	183		
国際文化専攻	115				68	183		
〔スポーツ科学部〕	スポーツ教育学科			410	248	658		
	競技スポーツ科学科			917	375	1,292		
	スポーツ健康科学科			303	157	460		
	トレーナー学科			207	148	355		
	スポーツマネジメント学科			221	129	350		
	情報工学科			343	30	373		
〔工学部〕	メディア工学科			199	57	256		
	社会学研究科							
〈修士課程〉	社会学専攻			0	0	0		
	スポーツ科学研究科							
	スポーツ科学専攻			31	24	55		
	工学研究科							
	情報工学専攻			15	1	16		
〈博士課程〉	社会学研究科							
	社会学専攻			5	1	6		
	工学研究科							
	工学専攻			7	1	8		
	スポーツ科学研究科							
	スポーツ科学専攻			19	5	24		
	小 計		3,376	1,633	5,009			
日本赤十字豊田看護大学	平16.4	〔看護学部〕	看護学科	64	469	533		
		〈修士課程〉	看護学研究科					
			看護学専攻	2	13	15		
		〈博士課程〉	看護学研究科					
			共同看護学専攻	0	11	11		
		小 計		66	493	559		
総 計		9,663	3,365	13,028				

市立学校教職員数一覧

小学校

学校名	教員数			職員数			
	男	女	計	事務職員	栄養職員	公務手	計
童子山	13	30	43	2	0	0	2
拳 母	11	23	34	1	0	0	1
根 川	14	17	31	1	0	0	1
小清水	16	27	43	2	0	0	2
前 山	15	30	45	2	0	0	2
山之手	14	25	39	2	0	0	2
美 山	12	26	38	2	0	0	2
寺 部	10	18	28	1	0	0	1
平 井	7	17	24	1	0	0	1
野 見	8	15	23	1	0	0	1
古瀬間	6	12	18	1	0	0	1
矢 並	3	7	10	1	0	0	1
高 嶺	8	24	32	1	0	0	1
寿恵野	11	23	34	1	0	0	1
畝 部	5	17	22	1	0	0	1
堤	14	24	38	2	0	0	2
若 園	16	23	39	2	0	0	2
竹 村	10	29	39	2	0	0	2
駒 場	8	19	27	2	0	0	2
大 林	12	25	37	2	0	0	2
大 畑	5	7	12	2	0	0	2
伊 保	8	16	24	2	0	0	2
加 納	8	15	23	1	0	0	1
青 木	16	24	40	2	0	0	2
西広瀬	4	7	11	2	0	0	2
東広瀬	3	12	15	1	0	0	1
中 金	5	7	12	1	0	0	1
上鷹見	3	9	12	1	0	0	1
幸 海	4	8	12	1	0	0	1
岩 倉	7	7	14	1	0	0	1
九久平	5	8	13	1	0	0	1
滝 脇	4	6	10	1	0	0	1
豊 松	5	7	12	1	0	0	1
東 山	12	18	30	1	0	0	1
元 城	5	12	17	1	0	0	1
梅 坪	8	28	36	1	0	0	1
朝 日	9	25	34	1	0	0	1
若林東	11	17	28	1	0	0	1
東保見	13	13	26	1	0	0	1
四 郷	8	22	30	1	0	0	1
浄 水	10	24	34	1	0	0	1
平 和	9	11	20	1	0	0	1
市 木	8	16	24	1	0	0	1
若林西	7	16	23	1	0	0	1
衣 丘	10	24	34	1	0	0	1
土 橋	7	13	20	1	0	0	1
広川台	6	17	23	1	0	0	1
井 上	12	16	28	1	0	0	1
五ヶ丘	4	8	12	1	0	0	1
西保見	6	15	21	1	0	0	1
五ヶ丘東	3	10	13	1	0	0	1
飯 野	5	11	16	1	0	0	1
石 畳	4	9	13	1	0	0	1
御 作	6	5	11	2	0	0	2
中 山	15	25	40	2	0	0	2
道 慈	4	8	12	1	0	0	1
本 城	5	3	8	1	0	0	1
小原中部	4	7	11	1	0	0	1
足 助	5	8	13	1	0	0	1
冷 田	5	4	9	1	0	0	1
追 分	1	5	6	2	0	0	2
佐 切	5	3	8	1	0	0	1
則 定	7	7	14	1	0	0	1
萩 野	3	6	9	1	0	0	1
明 和	5	5	10	1	0	0	1
新 盛	4	6	10	1	0	0	1
大 蔵	3	4	7	1	0	0	1
御 蔵	2	6	8	1	0	0	1
花 山	6	6	12	1	0	0	1
大 沼	2	8	10	1	0	0	1
巴ヶ丘	6	5	11	1	0	0	1
小 渡	3	6	9	1	0	0	1
敷 島	4	7	11	1	0	0	1
稲 武	7	5	12	1	0	0	1
浄水北	8	22	30	1	0	0	1
計	557	1,050	1,607	92	0	0	92

中学校

学校名	教員数			職員数				
	男	女	計	事務職員	栄養職員	調理員	公務手	計
崇化館	30	13	43	2	0	0	0	2
朝日丘	29	27	56	2	0	0	0	2
豊 南	23	22	45	2	0	0	0	2
高 橋	29	20	49	2	0	0	0	2
上 郷	21	10	31	2	0	0	0	2
高 岡	19	12	31	1	0	0	0	1
保 見	21	25	46	2	0	0	0	2
猿 投	16	12	28	1	0	0	0	1
猿投台	17	11	28	1	0	0	0	1
石 野	9	7	16	1	0	0	0	1
松 平	15	9	24	2	0	0	0	2
竜 神	25	19	44	2	0	0	0	2
美 里	21	17	38	2	0	0	0	2
逢 妻	23	26	49	2	0	0	0	2
若 園	13	18	31	1	0	0	0	1
梅坪台	17	7	24	2	0	0	0	2
前 林	23	14	37	2	0	0	0	2
益 富	14	9	23	1	0	0	0	1
末野原	21	24	45	2	0	0	0	2
井 郷	20	17	37	2	0	0	0	2
藤 岡	8	11	19	1	0	0	0	1
小 原	7	6	13	1	0	0	0	1
足 助	13	6	19	1	0	0	0	1
下 山	9	8	17	1	0	0	0	1
旭	8	7	15	1	0	3	0	4
稲 武	7	4	11	1	0	0	0	1
藤岡南	19	9	28	1	0	0	0	1
浄 水	24	17	41	2	0	0	0	2
計	501	387	888	43	0	3	0	46

特別支援学校

学校名	教員数			職員数			
	男	女	計	事務職員	栄養職員	公務手	計
豊田特別支援	23	53	76	6	0	0	6

こども園（幼稚園認可）

学校名	教員数			職員数			
	男	女	計	事務職員	養護職員	公務手	計
野 見	0	6	6	0	0	0	0
山之手	0	4	4	0	0	0	0
童子山	0	4	4	0	0	0	0
朝 日	0	5	5	0	0	0	0
高 橋	0	1	1	0	0	0	0
小 渡	0	1	1	0	0	0	0
計	0	21	21	0	0	0	0

* 令和2年度から、住吉こども園は保育所認可園に移行。

* 令和7年度から、トヨタこども園、平山こども園は保育所認可園に移行。

* 令和7年度から、足助まゆみこども園は廃園。

* 令和7年度から、高橋こども園、小渡こども園は休園。

* 教員数・職員数については、学校基本調査「本務者」定義に準ずる。

* 公務手は、令和元年度から本務者のみ計上。

5 教育施設一覧

(施設ごと五十音順)

こども園(幼稚園認可)

(0565)

名 称	郵便番号	住 所	電話番号
朝 日 こ ど も 園	471-0032	日南町5-15-2	32-2212
小 渡 こ ど も 園	444-2833	下切町下切10	68-2766
高 橋 こ ど も 園	471-0012	水間町4-155-1	88-8088
童 子 山 こ ど も 園	471-0035	小坂町16-51	32-3566
野 見 こ ど も 園	471-0805	美里5-19	80-0650
山 之 手 こ ど も 園	471-0833	山之手1-78-1	28-1101

私立幼稚園

青 木 幼 稚 園	470-0335	青木町2-56-2	44-0188
飯 野 ひ か り 幼 稚 園	470-0451	藤岡飯野町池下1070-3	76-5550
豊 田 大 和 幼 稚 園	471-0823	今町1-19-1	29-1237
豊 田 花 園 幼 稚 園	473-0924	花園町塩倉13-3	52-5072
豊 田 星 ケ 丘 幼 稚 園	473-0927	中田町西山147	57-2846
ひ ら し ば 幼 稚 園	471-0079	陣中町1-13-1	32-3565
ベ ル 豊 田 幼 稚 園	471-0814	五ヶ丘7-27-2	88-2000
松 平 大 和 幼 稚 園	444-2225	岩倉町柿田1-1	58-2327
ま ふ み 幼 稚 園	471-0071	東梅坪町3-5-1	31-7181
美 里 幼 稚 園	471-0805	美里4-3-2	89-1011

私立幼保連携型認定こども園

五 ヶ 丘 大 和 幼 稚 園	471-0814	五ヶ丘2-19-1	88-1237
井 上 幼 稚 園	470-0372	井上町9-60-1	45-5010
う ね べ こ ど も 園	470-1219	畝部西町伊勢神1-1	21-0405
拳 母 ル ー テ ル 幼 稚 園	471-0029	桜町1-79	32-1764
浄 水 松 元 幼 稚 園	470-0343	浄水町南平100	45-6884
寿 恵 野 こ ど も 園	470-1207	鷺嶋町畔畑227	28-2403
青 松 こ ど も 園	471-0858	朝日ヶ丘6-41	34-0065
た か ね こ ど も 園	470-1216	和会町鳥手167	21-0404
竹 村 こ ど も 園	473-0904	中町経塚4	52-8508
堤 こ ど も 園	473-0938	本田町本田1	52-3053
東 海 こ ど も 園	471-0804	神池町2-1236	88-0599
豊 田 聖 霊 幼 稚 園	471-0844	聖心町4-10-6	28-2178
豊 田 東 丘 幼 稚 園	471-0809	宝来町4-758-274	89-7570
中 山 松 元 幼 稚 園	470-0431	西中山町後田93-6	76-3033
名古屋柳城短期大学附属豊田幼稚園	471-0006	市木町3-19-7	80-0198
林 丘 幼 稚 園	473-0902	大林町10-15-2	28-1074
東 保 見 こ ど も 園	470-0353	保見ヶ丘4-6-1	48-2221
保 見 ケ 丘 幼 稚 園	470-0353	保見ヶ丘5-1-1	48-1500
丸 山 こ ど も 園	471-0832	丸山町3-30	28-0744
み ず ほ こ ど も 園	471-0863	瑞穂町2-5	32-7380
美 山 幼 稚 園	471-0841	深田町4-7-4	28-6181
竜 神 こ ど も 園	473-0907	竜神町神田60	28-8200
浄 水 ひ か り こ ど も 園	470-0343	浄水町南平101	63-5680
杜 の ひ か り こ ど も 園	470-0342	大清水町大清水100-1	45-9966
こ じ ま こ ど も 園	471-0876	金谷町7-30	32-2281

市立小学校

下段はE-mailアドレス

青 木 小 学 校	470-0335	青木町4-5	45-0025
	s-aoki	@toyota.ed.jp	
朝 日 小 学 校	471-0031	朝日町6-1-1	31-4880
	s-asahi	@toyota.ed.jp	
足 助 小 学 校	444-2424	足助町今岡33-2	62-0059
	s-asuke	@toyota.ed.jp	
飯 野 小 学 校	470-0451	藤岡飯野町弥治前1095	76-2504
	s-iino	@toyota.ed.jp	
石 畳 小 学 校	470-0471	石畳町辻124-5	76-2511
	s-ishidatami	@toyota.ed.jp	
市 木 小 学 校	471-0006	市木町8-1-2	80-0385
	s-ichigi	@toyota.ed.jp	
五 ヶ 丘 小 学 校	471-0814	五ヶ丘4-2	80-5533
	s-itsutsugaoka	@toyota.ed.jp	
五 ヶ 丘 東 小 学 校	471-0814	五ヶ丘8-1	80-9211
	s-5gaoka-e	@toyota.ed.jp	
稲 武 小 学 校	441-2513	稲武町シモ田20-1	82-3535
	s-inabu	@toyota.ed.jp	
井 上 小 学 校	470-0372	井上町2-34	45-2411
	s-inoue	@toyota.ed.jp	
伊 保 小 学 校	470-0344	保見町権堂坊1-1	48-8200
	s-ibo	@toyota.ed.jp	
岩 倉 小 学 校	444-2225	岩倉町五ツ畑23	58-0119
	s-iwakura	@toyota.ed.jp	
畝 部 小 学 校	470-1219	畝部西町新田屋敷24	21-0029
	s-unebe	@toyota.ed.jp	
梅 坪 小 学 校	471-0064	梅坪町1-5-1	31-4882
	s-umetsubo	@toyota.ed.jp	
追 分 小 学 校	444-2355	近岡町馬橋4-2	62-0392
	s-oiwake	@toyota.ed.jp	
大 蔵 小 学 校	444-2511	大蔵町本城9-2	64-2002
	s-okura	@toyota.ed.jp	
大 沼 小 学 校	444-3242	大沼町青木1	90-2028
	s-onuma	@toyota.ed.jp	
大 畑 小 学 校	470-0355	大畑町神戸79-2	48-8003
	s-obata	@toyota.ed.jp	
大 林 小 学 校	473-0902	大林町14-11-5	28-2501
	s-obayashi	@toyota.ed.jp	
小 渡 小 学 校	444-2833	下切町平田3012-1	68-2326
	s-odo	@toyota.ed.jp	
小 原 中 部 小 学 校	470-0563	遊屋町向垣内191	65-3002
	s-obarachubu	@toyota.ed.jp	
加 納 小 学 校	470-0364	加納町東股55	45-0024
	s-kano	@toyota.ed.jp	
上 鷹 見 小 学 校	470-0322	上高町宮下60	41-2017
	s-kamitakimi	@toyota.ed.jp	
九 久 平 小 学 校	444-2216	九久平町寺前3-2	58-0027
	s-kugyudaira	@toyota.ed.jp	
幸 海 小 学 校	444-2221	幸海町下御堂下切14-1	58-0127
	s-kokai	@toyota.ed.jp	
小 清 水 小 学 校	471-0049	田町2-81	32-0194
	s-koshimizu	@toyota.ed.jp	
古 瀬 間 小 学 校	471-0802	志賀町西之海道240	80-0593
	s-kosema	@toyota.ed.jp	
駒 場 小 学 校	473-0925	駒場町新生58	57-2507
	s-komaba	@toyota.ed.jp	
拳 母 小 学 校	471-0065	平芝町1-1-1	31-0193
	s-koromo	@toyota.ed.jp	
衣 丘 小 学 校	471-0037	三軒町6-20-1	34-2030
	s-koromogaoka	@toyota.ed.jp	

佐 切 小 学 校	444-2335	上脇町タラクゴ1	63-2330
	s-sagiri	@toyota.ed.jp	
敷 島 小 学 校	444-2816	杉本町稲場下27-1	68-2702
	s-shikishima	@toyota.ed.jp	
四 郷 小 学 校	470-0373	四郷町山畑76-8	45-2283
	s-shigo	@toyota.ed.jp	
浄 水 小 学 校	470-0343	浄水町南平113-2	45-0556
	s-josui	@toyota.ed.jp	
浄 水 北 小 学 校	470-0343	浄水町原山8-1	63-5091
	s-josukita	@toyota.ed.jp	
新 盛 小 学 校	444-2505	新盛町深沼24-1	67-2020
	s-shimmori	@toyota.ed.jp	
寿 恵 野 小 学 校	470-1207	鷺嶋町東屋敷50	28-5027
	s-sueno	@toyota.ed.jp	
高 嶺 小 学 校	470-1215	広美町高根2-1	21-0026
	s-takane	@toyota.ed.jp	
滝 脇 小 学 校	444-2212	滝脇町切石洞18-1	58-0252
	s-takiwaki	@toyota.ed.jp	
竹 村 小 学 校	473-0905	住吉町大興4	52-3420
	s-takemura	@toyota.ed.jp	
土 橋 小 学 校	471-0842	土橋町6-117	29-5285
	s-tsuchihashi	@toyota.ed.jp	
堤 小 学 校	473-0939	堤本町流28	52-3718
	s-tsutsumi	@toyota.ed.jp	
寺 部 小 学 校	471-0015	上野町1-173	80-0126
	s-terabe	@toyota.ed.jp	
道 慈 小 学 校	470-0545	干洗町道慈382-3	65-2023
	s-doji	@toyota.ed.jp	
童 子 山 小 学 校	471-0852	御幸町1-60	32-0196
	s-dojiyama	@toyota.ed.jp	
巴 ケ 丘 小 学 校	444-3207	大桑町別当56番地	91-1717
	s-tomoegaoka	@toyota.ed.jp	
豊 松 小 学 校	444-2201	坂上町郷敷1-1	58-0129
	s-toyomatsu	@toyota.ed.jp	
中 金 小 学 校	470-0312	中金町塚ノ本124	41-2210
	s-nakagane	@toyota.ed.jp	
中 山 小 学 校	470-0431	西中山町蔵屋敷61-5	76-2509
	s-nakayama	@toyota.ed.jp	
西 広 瀬 小 学 校	470-0309	西広瀬町清水34	41-2555
	s-nishihirose	@toyota.ed.jp	
西 保 見 小 学 校	470-0353	保見ヶ丘2-185	48-2822
	s-nishihomi	@toyota.ed.jp	
根 川 小 学 校	471-0878	下林町7-30	32-0195
	s-negawa	@toyota.ed.jp	
野 見 小 学 校	471-0812	野見町12-1	80-0372
	s-nomi	@toyota.ed.jp	
則 定 小 学 校	444-2342	則定町本郷5-1	63-2001
	s-norisada	@toyota.ed.jp	
萩 野 小 学 校	444-2407	桑田和町宮ノ前25	62-0214
	s-hagino	@toyota.ed.jp	
花 山 小 学 校	444-3222	下山田代町万徳前16-4	90-2102
	s-hanayama	@toyota.ed.jp	
冷 田 小 学 校	444-2312	四ツ松町笹ヶ田40-1	63-2300
	s-hieda	@toyota.ed.jp	
東 広 瀬 小 学 校	470-0307	東広瀬町大根坂8	41-2012
	s-higashihirose	@toyota.ed.jp	
東 保 見 小 学 校	470-0353	保見ヶ丘4-5	48-1075
	s-higashihomi	@toyota.ed.jp	
東 山 小 学 校	471-0808	渋谷町3-8	80-7581
	s-higashiyama	@toyota.ed.jp	
平 井 小 学 校	471-0008	百々町5-60	80-3011
	s-hirai	@toyota.ed.jp	

広川台小学校	471-0808	渋谷町1-12-1	80-2801
	s-hirokawadai	@toyota.ed.jp	
平和小学校	471-0821	平和町6-70	29-3833
	s-heiwa	@toyota.ed.jp	
本城小学校	470-0574	市場町市場前372-2	65-2022
	s-honjo	@toyota.ed.jp	
前山小学校	471-0828	前山町1-24	28-0192
	s-maeyama	@toyota.ed.jp	
御蔵小学校	444-2522	御蔵町辻43	64-2001
	s-mikura	@toyota.ed.jp	
御作小学校	470-0424	御作町田中1086-4	76-2512
	s-mitsukuri	@toyota.ed.jp	
美山小学校	471-0849	美山町4-1	28-3458
	s-miyama	@toyota.ed.jp	
明和小学校	444-2607	平沢町赤田和21-8	67-2250
	s-meiwa	@toyota.ed.jp	
元城小学校	471-0861	八幡町3-30	31-2280
	s-motoshiro	@toyota.ed.jp	
矢並小学校	471-0002	矢並町大坪901-7	88-3100
	s-yanami	@toyota.ed.jp	
山之手小学校	471-0833	山之手6-6	28-0722
	s-yamanote	@toyota.ed.jp	
若園小学校	473-0923	中根町永池200	52-3717
	s-wakazono	@toyota.ed.jp	
若林西小学校	473-0917	若林西町西ノ堂7	52-2821
	s-wakanishi	@toyota.ed.jp	
若林東小学校	473-0914	若林東町広間64	52-7211
	s-wakahigashi	@toyota.ed.jp	

市立中学校

下段はE-mailアドレス

逢妻中学校	471-0044	新町1-46-5	33-7881
	c-aizuma	@toyota.ed.jp	
旭中学校	444-2816	杉本町羽根1-1	68-2131
	c-asahi	@toyota.ed.jp	
朝日丘中学校	471-0858	朝日ヶ丘5-34	32-0198
	c-asahigaoka	@toyota.ed.jp	
足助中学校	444-2424	足助町梶平58	62-0227
	c-asuke	@toyota.ed.jp	
井郷中学校	470-0372	井上町1-10-1	45-8222
	c-isato	@toyota.ed.jp	
石野中学校	470-0318	力石町井ノ上600-1	41-2016
	c-ishino	@toyota.ed.jp	
稲武中学校	441-2521	桑原町鐘鋳場270	82-2084
	c-inabu	@toyota.ed.jp	
梅坪台中学校	471-0062	西山町1-21-1	31-2131
	c-umetsubodai	@toyota.ed.jp	
小原中学校	470-0562	永太郎町馬場59	65-3011
	c-obara	@toyota.ed.jp	
上郷中学校	470-1218	上郷町4-5-1	21-0035
	c-kamigo	@toyota.ed.jp	
猿投中学校	470-0364	加納町東股15	45-0264
	c-sanage	@toyota.ed.jp	
猿投台中学校	470-0335	青木町3-80	45-0039
	c-sanagedai	@toyota.ed.jp	
下山中学校	444-3242	大沼町青木1	90-2140
	c-shimoyama	@toyota.ed.jp	
浄水中学校	470-0342	大清水町大清水12-1	42-8400
	c-josui	@toyota.ed.jp	
末野原中学校	470-1201	豊栄町11-1-1	27-9800
	c-suenohara	@toyota.ed.jp	
崇化館中学校	471-0066	栄町2-6-1	31-0197
	c-sokakan	@toyota.ed.jp	
高岡中学校	473-0917	若林西町広崎82-1	52-1830
	c-takaoka	@toyota.ed.jp	

高 橋 中 学 校	471-0019	高橋町4-70	80-0412
	c-takahashi	@toyota.ed.jp	
藤 岡 中 学 校	470-0411	木瀬町稽古屋1163-3	76-2521
	c-fujioka	@toyota.ed.jp	
藤 岡 南 中 学 校	470-0431	西中山町蔵屋敷86-1	76-2410
	c-fujiokaminami	@toyota.ed.jp	
豊 南 中 学 校	471-0822	水源町1-17	28-0947
	c-honan	@toyota.ed.jp	
保 見 中 学 校	470-0344	保見町北山18	48-8026
	c-homi	@toyota.ed.jp	
前 林 中 学 校	473-0934	前林町行田60	52-1353
	c-maebayashi	@toyota.ed.jp	
益 富 中 学 校	471-0802	志賀町浜居場625	80-4161
	c-masutomi	@toyota.ed.jp	
松 平 中 学 校	444-2216	九久平町河原畑37	58-0026
	c-matsudaira	@toyota.ed.jp	
美 里 中 学 校	471-0805	美里4-5-1	89-1731
	c-misato	@toyota.ed.jp	
竜 神 中 学 校	473-0907	竜神町竜神16-1	28-6600
	c-ryujin	@toyota.ed.jp	
若 園 中 学 校	473-0924	花園町脇ノ田13-3	52-2233
	c-wakazono	@toyota.ed.jp	

市立特別支援学校

下段はE-mailアドレス

豊 田 特 別 支 援 学 校	470-0342	大清水町原山66	44-1151
	toyotatoku	@toyota.ed.jp	

県立高等学校・高等特別支援学校

足 助 高 等 学 校	444-2451	岩神町川原5	62-1661
加 茂 丘 高 等 学 校	470-0451	藤岡飯野町太田代1137-30	76-2241
衣 台 高 等 学 校	471-0057	太平町平山5	33-1080
猿 投 農 林 高 等 学 校	470-0372	井上町12-179	45-0621
豊 田 高 等 学 校	470-0374	伊保町三本松1	45-8622
豊 田 北 高 等 学 校	471-0016	千石町2-100-1	80-5111
豊 田 工 科 高 等 学 校	473-0913	竹元町南細畔3	52-4311
豊 田 高 等 特 別 支 援 学 校	473-0906	竹町栄21-1	54-0011
豊 田 西 高 等 学 校	471-0035	小坂町14-65	31-0313
豊 田 東 高 等 学 校	471-0811	御立町11-1	80-1177
豊 田 南 高 等 学 校	473-0915	若林東町中外根1-1	53-1011
松 平 高 等 学 校	444-2204	鵜ヶ瀬町桐山1	58-1144
豊 野 高 等 学 校	470-1202	渡刈町3-3-1	28-8800

私立高等学校

杜 若 高 等 学 校	470-0331	平戸橋町波岩87-1	45-5000
豊 田 大 谷 高 等 学 校	470-0344	保見町南山1	48-3511

株式会社立高等学校

ル ネ サ ン ス 豊 田 高 等 学 校	470-0302	藤沢町丸竹182	49-0051
-----------------------	----------	----------	---------

高等専門学校、大学

愛 知 工 業 大 学	470-0392	八草町八千草1247	48-8121
中 京 大 学	470-0393	貝津町床立101	46-1211
豊 田 工 業 高 等 専 門 学 校	471-8525	栄生町2-1	32-8811
日 本 赤 十 字 豊 田 看 護 大 学	471-8565	白山町七曲12-33	36-5111

交流館

※平成30年度に教育施設から公の施設に変更

下段はE-mailアドレス

逢 妻 交 流 館	471-0049	田町3-20	34-3220
	ph-aizuma	@city.toyota.aichi.jp	
旭 交 流 館	444-2892	小渡町船戸15-1	68-2215
	ph-asahi	@city.toyota.aichi.jp	
朝 日 丘 交 流 館	471-0852	御幸町1-80	34-1561
	ph-asahigaoka	@city.toyota.aichi.jp	
足 助 交 流 館	444-2424	足助町蔵ノ前16	62-1251
	ph-asuke	@city.toyota.aichi.jp	
井 郷 交 流 館	470-0373	四郷町東畑70-1	45-4807
	ph-isato	@city.toyota.aichi.jp	
石 野 交 流 館	470-0318	力石町深田57-2	42-1711
	ph-ishino	@city.toyota.aichi.jp	
稲 武 交 流 館	441-2513	稲武町竹ノ下1-1	83-1007
	ph-inabu	@city.toyota.aichi.jp	
梅 坪 台 交 流 館	471-0064	梅坪町1-15	31-0402
	ph-umetsubodai	@city.toyota.aichi.jp	
小 原 交 流 館	470-0562	永太郎町落681-1	65-3711
	ph-obara	@city.toyota.aichi.jp	
上 郷 交 流 館	470-1218	上郷町5-1-1	21-1881
	ph-kamigou	@city.toyota.aichi.jp	
猿 投 北 交 流 館	470-0364	加納町西股67	45-5480
	ph-sanagekita	@city.toyota.aichi.jp	
猿 投 台 交 流 館	470-0335	青木町2-56-26	45-2838
	ph-sanagedai	@city.toyota.aichi.jp	
下 山 交 流 館	444-3242	大沼町越田和37-1	91-1650
	ph-shimoyama	@city.toyota.aichi.jp	
浄 水 交 流 館	470-0342	大清水町大清水12-1	42-5920
	ph-josui	@city.toyota.aichi.jp	
末 野 原 交 流 館	470-1201	豊栄町11-36-1	26-6200
	ph-suenohara	@city.toyota.aichi.jp	
崇 化 館 交 流 館	471-0078	昭和町2-46	33-0750
	ph-soukakan	@city.toyota.aichi.jp	
高 橋 交 流 館	471-0019	高橋町3-100-1	88-4887
	ph-takahashi	@city.toyota.aichi.jp	
藤 岡 交 流 館	470-0451	藤岡飯野町田中245	76-1612
	ph-fujioka	@city.toyota.aichi.jp	
藤 岡 南 交 流 館	470-0431	西中山町後田96-1	75-1707
	ph-fujiokaminami	@city.toyota.aichi.jp	
豊 南 交 流 館	471-0822	水源町1-11	27-2866
	ph-hounan	@city.toyota.aichi.jp	
保 見 交 流 館	470-0344	保見町四反田121-1	48-3403
	ph-homi	@city.toyota.aichi.jp	
前 林 交 流 館	473-0934	前林町行田29	52-5474
	ph-maebayashi	@city.toyota.aichi.jp	
益 富 交 流 館	471-0802	志賀町稔台30	80-3520
	ph-masutomi	@city.toyota.aichi.jp	
松 平 交 流 館	444-2216	九久平町寺前16	58-0073
	ph-matsudaira	@city.toyota.aichi.jp	
美 里 交 流 館	471-0805	美里4-9-6	80-1697
	ph-misato	@city.toyota.aichi.jp	
竜 神 交 流 館	473-0907	竜神町新生115-2	29-1819
	ph-ryuujin	@city.toyota.aichi.jp	
若 園 交 流 館	473-0924	花園町脇ノ田8-5	53-0028
	ph-wakazono	@city.toyota.aichi.jp	
若 林 交 流 館	473-0914	若林東町沖田124	52-3858
	ph-wakabayashi	@city.toyota.aichi.jp	

給食センター

足 助 給 食 セ ン タ ー	444-2424	足助町落部32-1	62-2525
稲 武 給 食 セ ン タ ー	441-2513	稲武町シモ田20-1	82-3537
中 部 給 食 セ ン タ ー	471-0067	栄生町5-1	32-7374
東 部 給 食 セ ン タ ー	471-0014	東山町6-1089	89-1173
南 部 給 食 セ ン タ ー	473-0913	竹元町細畔47	52-2340
平 和 給 食 セ ン タ ー	471-0821	平和町6-6	27-9657
北 部 給 食 セ ン タ ー	470-0375	亀首町山ノ上20	45-0375

その他関係施設

教 育 セ ン タ ー	470-0344	保見町西古城92-1	48-2051
教 職 員 会 館	470-0344	保見町西古城92-1	48-2351
こ ど も 図 書 室	471-0019	高橋町3-100-1	88-1322
青 少 年 セ ン タ ー	471-0034	小坂本町1-25	32-6296
青少年相談センター（パルクとよた）	471-0066	栄町1-7-1	32-6595
総 合 野 外 セ ン タ ー	444-2201	坂上町朝日山13-1	58-1388
中 央 図 書 館	471-0025	西町1-200	32-0717
	ホームページ	https://www.library.toyota.aichi.jp/	
と よ た 科 学 体 験 館	471-0034	小坂本町1-25	37-3007
ものづくりサポートセンター	471-0023	拳母町2-1-1	47-1260

令和7年度
豊田市の教育

発行・編集 豊田市教育委員会

〒471-8501 豊田市西町3-60

電話 (0565) 31-1212 (代)

FAX (0565) 34-6771

E-mail kyouiku@city.toyota.aichi.jp

ホームページ <http://www.city.toyota.aichi.jp/>

